

第八十二回帝國議會 藥事法案外二件委員會會議錄(速記)第三回

昭和十八年二月十八日(木曜日)午前十時十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清水留三郎君

理事大石 齊治君 理事勝又 春一君

理事小泉 純也君 理事田中 藤作君

理事竹内 俊吉君 理事渡邊 健君

赤間 德壽君 逢澤 寛君

伊藤東一郎君 今牧 嘉雄君

上田 孝吉君 星 一君

大島 寅吉君 木崎 爲之君

岸田 正記君 菅又 薫君

杉山元治郎君 谷原 公君

西尾 末廣君 深澤豊太郎君

藤生安太郎君 藤本 捨助君

松本治一郎君 正木 清君

三宅 正一君 山崎 常吉君

同月十八日委員江藤源九郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ星一君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

厚生大臣 小泉 親彦君

出席政府委員左ノ如シ

厚生次官 武井 群嗣君

厚生省衛生局長 灘尾 弘吉君

厚生書記官 木村忠二郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

藥事法案(政府提出、貴族院送付)

船員保險法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

第六類第十五號 藥事法案外二件委員會會議錄 第三回 昭和十八年二月十八日

軍事扶助法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

○清水委員長 是ヨリ開會致シマス、通告

順ニ依リ質疑ヲ許シマス——伊藤東一郎君

○伊藤(東)委員 私ハ先ツ質問ニ先ダチマ

シテ藥種商ノ多年ノ經驗ニ照シマシテ、ヤ

ハリ藥劑師ト同ジク街ノ科學者デアルト云

フコトヲ政府當局ニ於キマシテ十分御認メ

アラシコトヲ切望致シマス、本藥事法規ガ

今議會ニ提案サルルコトナリマスルヤ、

全國數万ノ藥種商ニ非常ナル衝動ヲ與ヘマ

シタ爲ニ、一大反對運動ヲ起サント致シマ

シタコトハ既ニ周知ノ事實デアリマス、然

ルニ其ノ反對運動ガ沙汰止ミトナリマシテ、

今日ノ靜ケサハ洵ニ何ヨリデアリマス、思

フニ此ノ反對運動ガ斯クモ燃エ上ラウト致

シマシタ所以ノモノハ、藥種商ノ諸君ニ於

キマシテ、何カ本法案ノ内容ニ付テ誤解サ

レタ點ガアツタノデハナイカ、而シテ其ノ

誤解ガ解消致シマシタカラ反對ノ必要ガナク

ナツタ爲ニ、此ノ反對運動ガ取止メニナツ

タモノト見ルヨリ外アリマセス、ソコデ私

ハ是等ノ大騒ギガ靜マツタノデアリマスカ

ラ、一體藥種商ノ諸君ガ本案ノドウ云フ點

ニ誤解ラシテ反對サレントシタノデアル

カ、又ハドウ云フ風ニ其ノ誤解ガ得心ガ行

ツタノデアラウカ、ソレ等ノ經緯ヲ本委員會

ヲ通ジテ政府當局ノ詳細ナル御説明ヲ願ヒ

タイノデアリマス、尙ホ藥種商ノ諸君ガ將

來斯ウモシテ戴キタイ、アアモシテ戴キタ

イト、二三陳情サレタヤウニ聞及ンデ居ル

ノデアリマスガ、ソレガ又ドウ云フコトデ

アツタカ、サウシテ當局ハ之ニ對シテ如何

ニ御考ヘニナツテ居ルカ、之ヲ先ツ御伺ヒ

致シタイデアリマス

○灘尾政府委員 只今伊藤委員ヨリ御話ノ

此ノ法案ノ提出ニ際シマシテ、藥種商方面

ニ於テ色々陳情セラレタ點ガアリマシタ

コトハ御存ジノ通りデアリマス、藥種商ノ

方面ニ於ケル陳情等カラ私共考ヘテ見マス

ルノニ、ドウ云フ點ガ一番此ノ法案ニ付テ

心配ニナツタノデアアルカト申シマス、一

口ニ申シマスレバ政府ハ今度ノ法案ヲ提出

スルコトニ依ツテ藥種商制度ヲ廢止スルノ

デハナイカ、又將來從來ノ藥種商ト云フガ

如キ業態ヲ認メナイノデハナイカ、或ハ又

從來藥種商ガ取扱ツテ居リマスル取扱品目

ニ付テモ、更ニ大イニ制限スル意思ガアル

ノデハナイカ、斯ウ云フ風ナ點ヲ心配セラ

レマシテ色々陳情ガアツタモノト承知致

シテ居ルノデアリマス、ソレニ付キマシテ

ハ、先ヅ第一ニ藥種商制度ト云フモノヲ此

ノ法律案ニ依ツテ廢止シタカドウカト云フ

コトデアリマス、御承知ノヤウニ藥種商ト云

フ制度ハ現行ノ藥品營業法ニ藥品取扱規則

ニ基イテ居ルモノデアリマス、今度ハ此ノ藥

品營業法ニ藥品取扱規則ヲ廢止スルコトニ

致シマシテ、此ノ藥事法ニ總テヲ統合スル

ト成程廢止サレルコトニナラウカト存ズル

ノデアリマス、今度ノ法律案ニ於テ御覽ノ

通りニ、第二十三條ニ於キマシテ醫藥品販

賣業者トシテ之ヲ取入レテ居ルノデアリマ

ス、實體的ニハ其ノ儘存續シテ居ル、斯様

ニ御考ヘニナツテ宜イト思ヒマス、ソコデ

現在ノ藥種商ガドウナツテ居ルカト云フコ

トニ付キマシテハ、法律案ノ附則ノ第五十

四條ノ經過規定ニ依リマシテ、現在ノ藥種

商、即チ現在醫藥品販賣業ニ從事シテ居リ

マス人達ハ、新タニ此ノ法律案ノ第二十三

條第一項ニ依ツテ許可ヲ受クルコトヲ必要

トセズ、總テ第二十三條第一項ノ許可アリ

タルモノト看做スト云フコトニナツテ居リ

マスノデ、何等許可ヲ受ケル手續ヲ要セズシ

テ、其ノ儘ニ其ノ業態ガ繼續スルコトニナ

ツテ居リマス

尚ホ今一ツノ御心配ハ、現在ノモノハソ

レデ宜シイガ、將來ハドウナルノカ、將來斯

ウ云フ業態ヲ認メルノカドウカト云フ點ニ

付テノ御心配デアリマスガ、是亦第二十三條

第一項ニ依ツテ、醫藥品ノ販賣業ヲ營マン

トスル者ハ許可ヲ受ケルコトニナツテ居リ

マシテ、今後トモ左様ナ業態ハ認メラレテ

居ルノデアリマス、法律案ノ第二十三條第

二項ニ依ツテ醫藥品販賣業者ガ藥劑師デナ

イ場合、或ハ藥劑師ヲ使用シナイ普通ノ所

謂藥種商ニ相當スル場合ニ於テ、取扱品目

ヲ制限スルコトガ出來ルト云フ規定ヲ設ケ

付託議案

藥事法案(政府提出、貴族院送付)

(第六三號)

船員保險法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

(第六四號)

軍事扶助法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

(第六五號)

テ居ルノデアリマス、此ノ規定ノ運用ニ依ツテ取扱品目ヲ、現在ヨリモズツト制限サレルノデアリカト云フ御心配モアツタノデアリカト思フノデアリマス、之ニ付キマシテハ大體當局ト致シマシテハ現行法ニ於ケル建前ヲ踏襲シテ参リタイト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ結局ノ所此ノ法律案ノ制定ニ依ツテ從來ノ藥種商諸君ニ格別ノ影響ハナイモノト考ヘテ居リマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○伊藤(東)委員 本藥事法案中ニハ、曩ニ醫藥制度調査會カラ答申セラレマシタ條項中、取入レラレテ居ナイ部分ガ相當アルヤウニ思ハレマス、是等ノ條項ハ廢棄サレタモノト思フテ宜イノデアリマス、或ハ又今後尊重シテ命令事項等ニデモ御規定ニナル御考ヘデアリマセウカ、此ノ點承リタイト思ヒマス

○灘尾政府委員 此ノ法律案ハ、過日大臣ノ御説明ガアリマシタ通りニ、現在ノ時局ノ要請ニ即應致シマシテ提案致シタモノデアリマスガ、其ノ立案ニ當リマシテハ、先般開催セラレマシタ醫藥制度調査會ノ答申ノ趣旨ヲ概ネ尊重致シマシテ、是ハ取入レタ積リデアアルノデアリマス、成程答申中ノ字句其ノ他ニ付キマシテハ、此ノ法律案必ズシモ其ノ軌ヲ一ニシテ居リマセヌ、大體ニ於キマシテ答申案ノ趣旨ヲ斟酌致シマシテ立案致シタ次第デアリマス、左様御諒承願ヒタイト思フノデアリマス、隨ヒマシテ今後此ノ法律ニ基キマシテ、施行命令等ヲ規定致シマスル場合ニ於キマシテモ、此ノ法律ニ盛ラレテ居リマス趣旨ヲ命令ニ盛ルト云フコトニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレ以外ノコトハ格別考ヘテ居リマセヌ

○伊藤(東)委員 戰爭ガ段々ト科學戰トナルニ從ヒマシテ、藥劑師デ其ノ特有ノ知識、技能ヲ持ツテ軍需方面ニ活動致シマス者ガ、逐次増加ヲ致シテ參ルヤウデアリマス、例ヘバ陸軍ニ於キマシテモ技術本部、科學研究所、航空技術研究所、或ハ糧秣廠ニ相當數ノ藥系技術者ガ活躍シテ居ルノデアリマス、就中糧秣廠ニ於ケル科學糧食ノ研究製造等ニ於ケル是等技術者ノ業績ト云フモノハ、今次作戰ニ對シテ非常ナ貢獻ヲ致シテ居リマスルコトハ感激ニ堪ヘザルモノガアリマス、然ルニ是等技術者ノ地位タルヤ概ネ囑託又ハ雇員デアリマシテ、苟クモ責任ノ地位ニアル者ハ殆ドアリマセヌ、若イ農業學校ヲ出タ將校ノ下ニ働イテ居ルヤウナ状態デアリマシテ、粒々辛苦ノ業績モ殆ド本人ノ責任ニ於テ發表スルノ機會ダニ惠マレズ、所謂埋レ木ノ状態デアリマス、勿論是等ノ人々ハ別ニ其ノ地位ニ依ツテ御奉公ニ甲乙ハナイト思ヒマセウカ、出來得レバ各、其ノ所ヲ得セシメテ十二分ノ活動ヲサセルコトガ、爲政者ノ考慮スベキ點デアルト存ジマス、曩ニ是等技術者ヲソレノ將校ニ任用ノ途ヲ開カレタト聞イテ居リマスケレドモ、未ダニ任用サレタ者アルヲ寡聞ニシテ聞キマセヌ、或ハ縦シアリト致シマシテモ、ソレハ恐ラク極メテ少數ノ者デアラウト思ハレマス、私ハ本法案ガ現行藥劑師法ニ依ル藥劑師ノ定義ヨリ、一層其ノ特有ノ技能知識ヲ以テ國家ニ寄與サセヨウト致シテ居リマスノヲ喜ビマスト同時ニ、是等特有ノ技能ヲ以テ軍ノ科學陣ニ活躍致シテ居リマス者ヲ、各、其ノ部門々々ニ應ジテ將校ニ採用シ、一層御奉公ニ精進サセタイト思フモノデアリマスガ、政府ハ之ニ對

シテ如何ナル御所見ヲ御持チニナツテ居ルカ御伺ヒ致シマス

○小泉國務大臣 只今ノ御導ネハ陸軍海軍方面カラ直接申上ガタ方ガハツキリ致スト思ヒマスガ、私カラ一應代リマシテ申上ダタイト存ジマス、藥劑師ガ其ノ有スル技術ヲ以テ軍部ノ非常ナ各方面ニ活躍シテ居ラレルコトハ仰セノ通りデアリマス、又其ノ功績ノ大ナル點ノ澤山アルコトモ能ク承知ヲ致シテ居リマス、隨ヒマシテ軍ト致シマシテモ、又政府ト致シマシテモ、是等ノ技術、凡ユル力ヲ遺憾ナク國家目的ニ綜合シテ働イテ戴ク、所謂野ニ遺賢ナカラシムルト云フヤウニ、十分ニ施設ヲシテ行カナケレバナラナイト云フ考ヘハ、政府ニ於テ固ク堅持致シテ居ル次第デアリマス、隨ヒマシテ軍ニ於キマシテモ、御承知ノ通り今日技術將校ノ制度ヲ刷新サレマシテ、廣ク此ノ任用又昇進ノ途ヲモ考ヘテ居ラレル次第デアリマスガ、是ハ軍内部ノ御關係ガアリマシテ、全部ガ直チニ將校ニナルト云フコトニ行カナイコトハ、藥劑師バカリデナク、凡ユル方面ノ人材ガ其ノヤウニナツテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、併シ南方ノ廣キ地域ニ軍政ヲ施行サレマスル點ニ、是等ノ有能ナ人ガ又活用サレ、各、其ノ技能ニ依ツテ御奉行シテ行キ、將來發展ノ途ノ開カレテ行クト云フコトハ私ノ固ク信ジテ居ル所デアリマス、而シテ是等ノ方ノ仕事ノ發表ガ、只今仰セノヤウニ其ノ方ノ名ヲ發表ガ出來ナイト云フコトデアリマスガ、是ハ軍ト致シマシテ、總テノ仕事ノ統制ガ軍ノ特殊ノ目的カラ強化セラレテ居ルコトガ一般ノ社會ヨリ強イノデアリマシテ、其ノ關係上、是等ノ本當ノ仕事ヲシテ居ラレル方々ノ

名ヲ以テ發表ガ出來ナイ、或ハ又全然未發表ノ儘軍ノ祕事項トシテ取扱ハレテ居ルヤウナモノモゴザイマスガ、併シ之ニ對シテハ、軍トシテハ特別ノ技術褒賞ノ途ヲ特ニ御制定ヲ仰イデ居ルヤウナ次第デアリマス、政府ト致シマシテハ、只今ノ御趣意ノ點ハ洵ニ御同感ノ至リデアリマスノデ、益、サウ云フ風ニ制度ヲ刷新強化シテ行キタイト考ヘテ居リマス

○伊藤(東)委員 ドウカ只今ノ點ニ付キマシテハ宜シク御考慮ヲ御願ヒ致シマス

我が國ノ醫療保健ノ上ニ藥事ガ少カラザルモアリマセヌ、然ルニ今日デハ共榮國ノ全體ヲ通ジテ日本藥事ノ發達ニ依リマシテ、有難キ皇風ヲ東亞全民族ノ間ニ浸潤セシメルト云フコトガ、刻下ノ第一ノ重要事ト考ヘラレルノデアリマス、而モ大東亞國內ハ藥事資源ノ豊富デアアルニ於テヤデアリマス、更ニ藥事法ノ御制定ニ依リマシテノ藥劑師ノ國家的使命ノ重大ナルコトヲ思ヒマシタ時、其ノ増強ト素質ノ向上ヲ圖リマスト共ニ、其ノ普及ヲ策シ、東亞藥劑ノ特殊性ヲ發揮シテ、豈獨リ東亞ノミナラズ、世界全人類ノ福祉ニ貢獻スベキコトコソ、東亞ノ盟主日本ノ使命デアルト私ハ確信ヲ致シテ居リマス、仍テ政府ハ此ノ際公立、私立ノ藥事ノ中デ成績優良ナルモノヲ官立ニ移管致シ、以テ潑刺有爲ノ藥劑師ヲ育成シマシテ、時局ノ要請ニ應ヘラルベキ御考ヘナイデアリマセウカ、此ノ邊ニ付テノ御意見モ承リタイト思ヒマス

○小泉國務大臣 只今ノ仰セノ通り、大東亞ノ建設ニ對シマシテ日本藥事ノ普及ヲ圖ルコトハ最モ大切ナルコトデアリマシテ、

是レ大東亞建設ノ根本ヲ成ス一ツノ大キナ
因子デゴザイマスコトハ御説ノ通りト存ジマ
ス、隨ヒマシテ第二ノ公私藥專ヲ官立トスル
ト云フ點、是モ亦文部當局カラ御答ヘスル
カト存ジマスガ、一應政府トシテノ考ヘヲ
私カラ申上ゲテ置キタイト存ジマス、斯
カル特殊ノ必要アル總テノ學校ニ對シマシ
テハ、從來ノ私立、公立ト云フヤウナモノ
ヲ出來ルダケ官立ニシテ行クト云フ方針デ
進ンデ居リマスノデ、斯ウ云フヤウナモノモ
當然今ノヤウナコトカラ文部省ニ於テ善處
サレルコトト考ヘテ居リマス

○伊藤(寔)委員 日本醫藥團ノ結核療養所

ノ新設ニ付テハ、今後五箇年間ニ八万床
デアルト承知致シテ居リマスガ、仄聞ス
ル所ニ依レバ、其ノ年限ガ三年ニ短縮サレ
タヤウデアリマスガ、果シテ何レガ事實
デアリマスガ、而シテ十七年度中ニ病床ノ
調査ヲ終ツテ、十八年度ニハ公立療養所ヲ
醫藥團ニ移管サレル御計畫ノ由ニ承知致シ
テ居リマスガ、果シテサウデゴザイマセウカ
○武井(群)政府委員 第一ノ御尋ネノ日本
醫藥團ニ於テ結核療養所ヲ計畫ノ點デアリマ
スガ、昨年帝國議會ノ協贊ヲ經マシタ國民
醫藥法ニ於テ、日本醫藥團ニ關スル各種ノ
御審議ヲ願ヒマシタ際ニ於キマシテモ、政
府當局ヨリ説明致シテ居ル所デアリマスガ、
當時ニ於テハ大體五箇年計畫ヲ以テ結核病
床約八万床ヲ作ルト云フ計畫デアッタノデ
アリマス、隨ヒマシテ十七年度ノ豫定モ左
様ナ見込ノ下ニ計畫致シテ居ツタノデアリ
マスガ、昨年ノ八月二十一日政府ハ閣議決
定ヲ以テ結核對策ニ付テ鞏固ナル國家意思
ヲ發表致シタノデアリマス、其ノ一項目ト
シテ、日本醫藥團ノ建設スル結核療養所ハ、

當初五年ト云フノ三年ニ繰上ゲテスルト
云フ見込ノ下ニ銳意努力スルト云フ意味ノ
決定ガアツタ譯デアリマス、隨ヒマシテ
厚生當局ニ於テモ、又日本醫藥團ニ於キマ
シテモ、此ノ方針ニ從ツテ出來ル限リ速カ
ニ、或ハ三年待タズシテ八万床ノ療養所ガ
出來ルヤウニ寄々協議シテ銳意計畫中デア
リマス

次ニ十七年度ノ計畫ニ付テノ御尋ネデア
リマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ先程申シマ
シタヤウニ、當初ノ十七年度ノ計畫ハ五箇
年計畫ト云フモノニ基イテ事業目論見ヲ立
テ評議員會ノ決議ヲ經タノデアリマシテ、
只今ハ其ノ五箇年計畫ノ見込ミマシタ十
七年度ノ計畫ヲ實行シテ居ル最中デゴザイ
マス、具體的ニ申シマスルト、只今現在
ニ於テハ十七年度ニ於テ既ニ調査等ヲ致シ、
準備ヲ致シ、更ニ工事ニ着手シタト云フ狀
態ノ差ハ色々アリマスケレドモ十七年度中
ニ一萬九千床ヲ建設スルト云フ意氣込ヲ以
テマシテ、ソレノ設計シ、或ハ土地ヲ買
收ヲ致シ、乃至ハ工事ニ着手シテ居ルヤウ
ナ狀況デアリマスガ、先程申上ゲマシタヤウ
ニ、急速ニ完成ヲシナケレバナラヌト云フ
譯デアリマスノデ、努メテ此ノ計畫等モ速
カニ實行スルヤウニ、一同心ヲ協セテ仕事
ヲ進メテ居ル狀況デアリマス

○伊藤(寔)委員 私人何ト致シマシテモ、

移管ノ問題ヨリモ病床ノ新設ト云フコトガ
急務デアルト考ヘルノデアリマス、思フニ
今日デハ結核ニ關スル知識ハ國民ノ間ニ相
當滲透シ、感染豫防ノ意味カラモ、亦療
養ノ上カラモ、療養所ヘノ入所ヲ熱望致シ
テ居ルノデアリマスルガ、遺憾ナガラ是等ノ
病床ハ常ニ満員デアリマシテ、容易ニ入所

スルコトガ出來ナイト云フ有様デアリマス、
隨ヒマシテ家族傳染ハ到ル處ニ起リ、又當
ノ患者ハ十分ノ手當ヲ受ケ得ズシテ、都市
ト言ハズ農村ト言ハズ、アタラ貴イ生命
ヲ失フ者ガ日ニ月ニ増加シテ參ツテ居ルノ
ガ現狀デアリマス、此ノ事實ヲアリノト
目ノ前ニ見セツケラレマシタ國民全體ガ、
結核病床ノ増加ヲ望ムコト今日ヨリ切ナル
モノハアリマセス、更ニ生産力ノ擴充ト結
核豫防トハ車ノ兩輪ノ如キモノデアルトサ
ヘ思ハレル時、ドウカ單ニ病床ノ移管ト云
フヤウナコトデハナクシテ——着々トヤツテ
居ルト云フ只今政府委員ノ御説明ヲ聽キマ
シテ私ハ稍々安堵ノ感ヲ持ツノデアリマス
ルガ、ドウカ病床ノ一ツデモ早く出來マス
ルヤウニ御努力ヲ御願ヒ申上ゲル次第デア
リマス、ソレト同時ニ、療養所ノ新設ト併
行致シマシテ、保健所、結核相談所ノ増設
ハドウナツテ居リマスガ、是等ノ諸施設モ
現在ハ必要數ノ半數ニモ及ンデ居ナイトノ
コトデゴザイマスルガ、此ノ現狀デアハノ
國民體力管理法ノ如キモ、徒ラニ勞多クシ
テ實績ハ其ノ割合ニ上ラナイト言ハレテ居
ルノデアリマスルガ、此ノ邊ニ付キマシテ
詳シク御説明ヲ願ヒタイ

○武井(群)政府委員 結核病床ノ急速ナル

建設ヲスルコトノ緊要性ニ付キマシテ、御
熱意ヲ以テ御述ベニナリマシタ點ニ付キマ
シテハ、篤ト拜承致シマシタ、仰セノ通り
病床ニ呻吟シツツ、療養ノ途ノ得ラレナイ
ト云フ國民モ相當アルコトハ事實デアリマ
スノデ、速カニ是等ノ人ヲシテ療養ノ途ヲ
得セシメルヤウ、先程モ御答ヘ致シマシタ
ヤウニ、日本醫藥團ト共ニ速カニ結核病床
ノ當初目的ヲ完成スルヤウニ、一層盡力致

シタク存ジテ居リマス、ソレニ關聯致シマ
シテ、保健所、結核相談所等ニ付テノ狀況
ニ付テ御尋ネガゴザイマシタガ、御承知ノ
通り、既ニ結核ニ罹ツタモノノ療養ト云フ
コトデハ、國民ノ保健増進、體力ノ向上ハ期
シ得ナイコトデアリマス、隨ヒマシテ保健
所ニ付キマシテハ、先ヅ第一ノ仕事ト致シ
マシテ、政府ハ夙ニ保健所ヲ設置致シマシ
テ、國民ノ體力向上、保健衛生ノ指導等ニ當
ツテ居ル譯デアリマス、保健所ニ付キマシ
テハ、當初第一期ノ計畫ヲ以テ全國ニ五百
五十箇所建設致シ、所謂保健所網ヲ作ツテ、
サウシテ國民ヲシテ病氣ニ罹ラセナイヤウ
ニシヨウト云フコトヲ始メタノデアリマス
ガ、御指摘ニモナリマシタヤウニ、今日マ
ダ其ノ計畫ノ途中デアリマシテ、其ノ五百
五十箇所ハ出來ナイノデアリマス、明年度ニ
於キマシテモ相當數ヲ建設スベク、豫算ニ
モ計上致シテ居ル譯デアリマス、併シナガラ、
豫算ノ措置ダケヲ以テ、乃至ハ豫算ニ必要
ナル物資ノ調達ト云フコトノミヲ以テ致シマ
シテハ、御承知ノ通り今日ノヤウナ物資ガ他
ニ必要ナ狀況デアアルコトデゴザイマスノデ、
中々當初ノ目的スラモ貫徹シ得難イ所デア
リマス、隨ヒマシテ十八年度以降ニ於キマ
シテハ、保健所ニ付キマシテハ、新設モサ
ルコトナガラ、現在アル之ニ適當スルヤウ
ナ設備等ノ借上ゲ乃至ハ買収等ヲ致シマシ
テ、急速ニ保健所ヲ完成致シタイト考ヘテ
居リマス、尙ホ御話ニナリマシタ中ニ觸レ
タコトデアリマスガ、結核ノ相談所等ノ施設モア
リマス、是等モ大キナ眼デ見マスト所謂保
健所ノ仕事ヲシテ居ル譯デアリマス、ソコ
デ政府ト致シマシテハ、全國ノ是等保健所
ニ類似スル健康相談所ノ如キモノヲシテ、

一層保健所ノ機能ヲ發揮スルヤウニ致ス爲ニ、急速ニココ一兩年ノ中ニ、是等保健所類似ノモノモ、總テ之ヲ保健所ニ統合致シマシテ、全國ニ速カニ保健所網ヲ作り、サウシテ國民ヲシテ病氣ニ罹ラセナイヤウナ指導ニ、實地ニ付テ當ラウト云フヤウナ計畫ヲ進メテ居ル次第デゴザイマス

○伊藤(憲)委員 色々ノ御配慮ヲ感謝致シマスガ、若シ此ノ保健所ナリ相談所ノ増設ガ色々ノ關係カラ急ニ行カヌト致シマシタラバ、手ツ取早イ所、既設ノ保健所、結核相談所ノ整備擴充ヲ政府ハ企圖サレテハ如何カト存ジマス、由來既設ノ是等施設中ニハ人的並ニ物的要素ニ於テ十分デナイモノガ相當アルヤウニ見聞致シテ居リマスガ、是等ニ付テノ御考ヘハ如何デゴザイマスカ

○武井(群)政府委員 仰セノ通り現在ノ保健所乃至ハ健康相談所等ニハ、設備ノマダ十分デナイモノモアルヤウニ見受ケラレテ居リマス、先程申上ゲマシタヤウニ、新設ノ計畫ヲスルコトモ必要デゴザイマスケレドモ、現在アルモノヲシテ其ノ機能ヲ十分ニ達セシムルコトハ最モ大切ナコトデアリマスノ

デ、出來ル限リ現在アルモノニ付キマシテ、是ノ設備乃至ハ機能ノ發揮ニ努メルヤウニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、尙ホ序デアリマスガ、先程御尋ネニナリマシタ際ニ申落シタコトデアリマスガ、政府ト致シマシテハ、只今御述べニナリ、而シテ御答ヘ申上ゲタ保健所ノ外ニ、更ニ其ノ前提ト致シマシテ、現在體力検査ノ結果筋骨薄弱ト云フ判定ヲ受ケ、乃至ハ放ツテ置ケバ結核ニ罹リ易イト云フ者、或ハ又結核ニ罹ツタ者デ回復期ニアル者ト云フヤウナ者ガ相當アル譯デアリマス、先程御話ノ中ニモ、體力検査

ノ跡始末ガ十分デナイデハナイカト云フヤウナ意味ノ御發言ガアツタノデアリマスガ、私共モ率直ニ申上ゲマスレバ左様ナ事實ガアルコトヲ認メテ居ル譯デアリマス、而シテ只今申上ゲマシタヤウナ筋骨薄弱乃至ハ放ツテ置ケバ病氣ニナル者ガ、今日學業ニ勵シ、乃至ハ工場ニ於テ勞務ニ服シテ居ル状態デアリマス、是ハ速カニ此ノ者ヲシテ健全ナ強健ナル體ニ叩キ上ゲマスナラバ、一層勤勞力ノ増強ニモナリマスシ、更ニ進シテハ第一線ノ御奉公ニモナル譯デアリマスノデ、明年度ニ於キマシテハ、體力検査ノ結果、今申上ゲマシタヤウナ、所謂二種ニ相當スルヤウナモノニ付キマシテ、健民修鍊所トデモ申シマスヤウナ施設ヲ全國ニ多數拵ヘマシテ、サウシテ榮養ト休養トヲ與ヘ、所謂健民生活ノ指導ヲ致シマシテ、短期間ニ於キマシテ之ヲ強健ナル身體ニシヨウト云フコトデ、別途豫算ニ之ニ要スル費用約三千万圓ヲ計上致シマシテ、只今ソレ等ノ計畫ヲ準備シテ居ル次第デアリマス

○伊藤(憲)委員 甚ダクドイヤウデアリマスルガ、要スルニ結核ノ豫防撲滅ニハ必要量ノ結核病床、竝ニ結核相談所ヲ持ツコトガ絕對ニ必要デアリマスルコトハ、結核豫防ニ成功致シマシタル諸外國ノ歴史ヲ見マシテモ明カデアリマス、政府ハ曩ニ結核豫防ノ大綱ヲ閣議ニ於テ御決定ニ相成リ、且ツ發表ヲサレマシタ、勿論吾々モ大賛成ヲ表シテ居リマス、又一月二十八日、東條首相モ其ノ施政演説ニ於キマシテ、結核豫防ニ付テハ萬全ヲ盡シテ、遺憾ナキヲ期スルト云フコトヲ申サレマシタ、私ハ寧ロ當然ナコトダラウト思ヒマス、併シ問題ハ何トシテモ首相ナリ、政府ナリノ方針ガ着々ト實行ニ移サ

ルルヤ否ヤデアリマス、醫療團ニ對シマシテメ國民ノ期待ハ實ニ大ナルモノガアリマシテ、其ノ期待ガ大ナルレバ大ナル程、一日モ早く、一ツデモ多ク、結核病床ノ殖エルコトガ必要デアアルノデアリマス、勿論醫療團ト致シマシテモ、遠大ナ計畫ノ下ニ、ソレノ工夫ヲ講ゼラレテ居リマスコトハ存ジテ居リマスルガ、緩急宜シキヲ得ルコトガ大切デアリマス、私ハ百ノ設計ヨリモ、一ツノ實行コソ望マシキモノト存ズルノデアリマス、而シテ其ノ一ツノ實行コソ、ソレハ時局ガ要請シ、國民ガ舉ツテ熱望シテ居リマスル所ノ結核病床増設デアアルト確信シテ居リマス、政府ハ宜シク特ニ、此際醫療團ヲシテ、重點主義ヲ使命ノ邁進ニ正シク發足致シマスルヤウ、十分御鞭撻ヲ御願ヒ申シテ置クノデアリマス

更ニ病氣ノ豫防若シクハ治療ノ上ニ、從來我が國ニ於キマシテハ鍼灸術ガ非常ニ效果ヲ擧ゲテ來テ居ルコトハ申スマデモナイ所デアリマス、最近「ドイツ」ヲ初メ諸外國ニ於キマシテモ、我が日本ノ鍼灸術ヲ研究シテ相當ノ效果ヲ認メ、是ガ普及ヲ圖ツテ居ルト云フコトデアリマス、就キマシテハ、政府ハ此ノ際鍼灸術ヲ醫療ノ一行爲ト認メラレ、從來我が國デ特殊ナ發達ヲシテ參リマシタモノヲ一層助長發達セシメ、以テ國民保健治療ニ貢獻セシムル爲ニ、此ノ際鍼灸師法制定ノ御考ヘハゴザイマセヌデセウカ今一ツ我國ニ於ケル按摩「マッサージ」ハ、永年盲人ノ專業デアリマシテ多大ノ成績ヲ擧ゲテ今日ニ來ツタノデアリマス、然ルニ近年睛眼者ノ數ガ殖エテ參リマシテ、盲人唯一ノ領域ヲ侵スヤウニ相成リマシタ、併シナガラ少クモ按摩「マッサージ」

ニ付キマシテハ、盲人任セデ少シモ不都合ヲ感ジナイト思ハレルノデアリマス、隨ヒマシテ睛眼者デ按摩「マッサージ」ヲヤツテ居リマス者ハ、人不足ノ今日、之ヲ他ノ重要産業部門ニ轉換セシメテ、以テ時局下國家ノ要請ニ應ヘテ、十分ニ働イテ貰フコトガ國家ノ爲メダト思ヒマスガ、此ノ點ニ付キマシテノ政府ノ御所見モ併セテ伺ヒタイノデアリマス

○灘尾政府委員 鍼灸術ニ從事致シテ居リマスル人達ニ對シテ、鍼灸師法制定ノ意思ガアルカドウカト云フ御尋ネガ第一點デアリマス、鍼術、灸術ハ古クカラ我が國ニ行ハレテ居リマスル所デアリマシテ、ソレガ療養上相當ノ效果ヲ擧ゲテ居リ、國民保健衛生ノ上ニモ可ナリ役立ツテ居リマスルトハ、誰シモ認メル所デアラウト思フノデアリマス、其ノ意味ニ於キマシテ、今後吾々ト致シマシテモ、鍼灸術ニ從事シテ居ラレマス人達ノ一層ノ自重ヲ望ミ、研鑽ヲ望ミ、又鍼灸術其ノモノノ健全ナル發達ヲ期待致シテ居リマスルコトハ、申上ゲルマデモナイ次第デアリマス、唯今日ノ場合、之ヲ法律トシテ制定スル必要ガアルカドウカ、又制定スルトスレバ、ドウ云フ風ナ法律ガ宜シイノデアアルカト云フヤウナコトニ付キマシテハ、是ハ年來論議セラレテ居リマスル問題デアリマスガ、政府ト致シマシテモ、尙ホ未ダ方針ヲ決定スル所マデニ至ツテ居ラヌノデアリマス、御趣旨ノ點モアリマスノデ、今後更ニ一層研究ヲ致シテ參リタイト思フノデアリマス

ソレカラ按摩「マッサージ」從事者ノ關係デゴザイマスガ、御話ノ通り、從來按摩「マッサージ」ハ盲人ノ仕事トシテ發達シテ

ニ付キマシテハ、盲人任セデ少シモ不都合ヲ感ジナイト思ハレルノデアリマス、隨ヒマシテ睛眼者デ按摩「マッサージ」ヲヤツテ居リマス者ハ、人不足ノ今日、之ヲ他ノ重要産業部門ニ轉換セシメテ、以テ時局下國家ノ要請ニ應ヘテ、十分ニ働イテ貰フコトガ國家ノ爲メダト思ヒマスガ、此ノ點ニ付キマシテノ政府ノ御所見モ併セテ伺ヒタイノデアリマス

參ツテ居ルヤウニ思フノデアリマス、最近ハ是亦御話ノ通りニ、段々ト目明キノ方達モ之ニ從事シテ居ルヤウナ實情ニアルヤウデアリマス、併シ之ヲ今日ノ場合、盲人ノミニ限ルカドウカト云フヤウナコトハ、簡單ニ結論ヲ下ス譯ニハ參ラヌト思フノデアリマス、唯一面ニ於キマシテ盲人ノ福祉ヲ思ヒ、盲人ノ職業ヲ保護スルコト云フ見地ニ立ツテノ方策ト云フコトハ、極メテ必要デアルト考ヘマスノデ、左様ナ意味合ニ於キマシテ、此ノ問題ニ付テモ更ニ一ツ御趣旨ノ點ヲ尊重致シマシテ、考究サセテ載キタイト存ズルノデアリマス

○伊藤(東)委員 凡ソ仕事ノ能率ヲ上ゲマス爲ニハ、働ク人ガ積極的ニ働ク意思ヲ持ツコトガ肝腎デアリ、其ノ働ク意思ヲ昂揚サモルコトヲ忘レテ、徒ラニ時間ヲ延バシタリ、強制シタリ致シマシテモ、仕事ノ能率ヲ上ゲルコトハ期待シ得ラナイノデアリマス、近時各方面デ陣頭指揮ガ叫バレテ居リマス、生産増強ノ必須デアリマスル時ニ洵ニ結構ナコトデアリマス、併シナガラ陣頭指揮ノ目的ハ仕事ノ能率ヲ上ゲルコトデ、苟クモ陣頭ニ起ツテ指揮スルノニハ、部下人間ノ能ク諒解ヲ致シマスルコトガ必要ト存ゼラレマス、權力ヤ金力デ人間ヲ指揮出來ルト思フノハ大間違ヒデアリマス、隨テ人間ノ修行ヲ積ンダ人デナケレバ陣頭指揮ナンカハ出來ルモノデハアリマセヌ、人情ヲ解セザル指揮ノ下ニ勞働ノ效果ヲ擧ゲ得ル筈ハアリマセヌ、戦力増強ニ伴レマシテ、各方面デ勞働ノ強化ガ叫バレテ居ルノデアリマスガ、其ノ目的ガ第一質的向上ニアルコトヲ忘レテ故意ニ、又無意識的ニ、唯形式的ノミ走ル傾向ガアリハシ

ナイカ、陣頭指揮結構デアリ、勞働強化結構デアリマスルガ、願クハ其ノ目的トスル點ヲ眞ニ把握シテノモノデアツテ欲シイノデアリマス、此ノ點ニ付テ大臣ノ御所見ハ如何デゴザイマスカ

○小泉國務大臣 只今勤勞力發揮ノ爲ニ質的ノ向上ヲ最モ必要トスルト云フ御所見ハ御同感デゴザイマス、今日幾ラアリマシテモ足りナイ此ノ勤勞力ヲ、更ニ強ク國家目的ニ結集シテ行クト云フコトノ爲ニハ、所謂量ヨリ質、又ハ量ニ制約ノアリマスル今日ニ於キマシテハ、先以テ量ヨリ質ト云フ一般ノ原則ガ、最モ此ノ勤勞方面ニ適切ニ當嵌マル考ヘデゴザイマス、政府ト致シマシテハ、此ノ質的向上ト云フコトノ凡ユル方面カラ之ヲ勸業致シマシテ、國民ガ心カラ國ニ仕ヘ奉ルト云フ一ツノ皇國本來ノ勤勞觀ヲ、茲ニ國民ノ氣持トシテ盛上ガラセルト云フコトニ重點ヲ指向シテ、凡ユル質的向上ニ對スル諸般ノ措置ヲ遺憾ナキヤウニシテ行キタイ、斯ウ考ヘルノデアリマス

○伊藤(東)委員 大臣ノ御高説ヲ拜聽致シマシテ洵ニ私ハ欣快ニ堪ヘマセヌ、ドウカ只今ノ御方針ヲ漏レナク徹底シテ戴キマスヤウ、宜シク御願ヒテ申上ゲマス、ソコデ私ノ考ヘマスルコトハ、我が國ノ農業ニ從事シテ居リマスル人等ノ間ニ默々トシテ傳ハツテ居リマス所ノ農民魂ハ、我が日本精神ヲ具現スルモノデアルコトヲ、政府ニ於キマシテモ夙ニ屢之ヲ御認メニ相成リマシテ、我が農業人口ノ四割保持ヲ強調セラレテ居リマスルコトハ結構ナコトデアルト存ジマス、併シ一面殘リノ六割ヲ包容シテ居リマスル所ノ産業人其ノ他ノ部面ニ於キマシテハ、動モスレバ身體的ニモ精神的ニ

モ遜色アルカノ如ク考ヘ、且ツ之ヲ遇スルガ如ク感ゼシメラルルコトハ、此ノ際一考ヲ要スルコトデハナカラウカト存ズルノデアリマス、私ハ此ノ儘ノ姿デ産業人ヲ眺メ、且ツ之ヲ遇スベキモノデアナイト存ズルノデアリマス、即チ商人ト致シマシテモ、工業人ト致シマシテモ、我が日本ニ於ケル限りハ立派ニ防人トシテ醜ノ御楯トナリ得ル身體ヲ養ヒ、尙ホ又精神ヲ昂揚サシテ行ク必要ガアルト信ズルノデアリマス、此ノ意味ニ於テ所謂産業人ニ對シテモ、國家トシマシテ農業人ニ對スル同様ナ期待ヲ掛ケラレテ、以テ四割ノ農民ハ固ヨリ、六割ノ産業人其ノ他モ擧ツテ日本人トシテノ精華ヲ發揮スルヤウニ善處下サル必要アリト考ヘリマシマス、此ノ點ニ付テノ御所信モ承リタクゴザイマス

○小泉國務大臣 皇國民トシテノ精華ヲ涵養スル場所、其ノ環境ヲ、農村バカリデナク、一般國民、特ニ産業人ニ期待スルカト云フ御尋ネノ趣旨ノヤウニ拜聽致シマシタ全ク今日ノ新ナル産業人ノ氣構ヘト云フモノハ、當然皇國民トシテノ本當ノ是ガ鍊成道場デアルト云フヤウナ氣持デ、仕事場デ働イテ貰フト云フ風ニシテ行カナケレバナラナイト固ク信ジテ居リマス、唯遺憾ナガラ今日マデノ姿ニ於キマシテハ、大和民族涵養ノ源泉ハ農村デアルト云フコトガ事實デアリマス、例ヘバ鑛工業ノ方面ニ於キマシテハ、其ノ環境ガ洵ニ不十分デアツテ、其ノ爲ニ皇國民、大和民族涵養ノ源泉ハ恰モサウ云フ方面ニハ認メラレナイト云フ風ニ今日マデナツテ參リマシタコトハ、洵ニ遺憾デアリマス、然ルニ幸ニシテ今日ニ於キマシテハ、鑛工業方面其ノ他ニ於キマシ

テモ、其ノ凡ユル環境ヲ眞ニ日本ノ姿ニ相應シク持ツテ行クト云フ風ニ、今各方面ガ遂次進展シツツアリマスノデ、此ノ際進ンデ斯ノ如クアラシムルヤウニ、政府トシテモ十分ニ環境ノ完備ト云フコトニ對シテハ關心ヲ持ツテ行キ、施設ヲ進メテ行キタイト、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

一例ヲ擧ゲテ申シマスルナラバ、工場ニ於テ働ク、其ノ工場ガ民族涵養ノ源泉デアリ、又大和民族トシテノ教養、修練ヲスル所ノ教場デアリ、道場デアルト云フ姿ニ段々進ミツツアルヤウナ次第デゴザイマスノデ、此ノ點等ヲ大ニ強化シテ參リマシテ、國民如何ナル所ニアルト、又其ノ仕事ガ何デアリマセウトモ、總テ其ノ仕事自體ガ皇國民トシテノ完成ニ資シテ居ルト云フ風ニ致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○伊藤(東)委員 徵用工員ノコトニ付テ御伺ヒラ致シマス、從來ハ少數ノ職業指導所ノ職員ガ、徵用工員選定ニ當リマシテ、多數ノ被徵用候補ニ一舉ニ集メテ、査問ノ上其ノ徵否ヲ決定ヲ致ス仕組ニナツテ居リマス、ソコデ徵用候補者側ト致シマシテハ、其ノ査問ノ席上ニ於キマシテ上手ニ答辯致シマスレバ、或ハ其ノ中デ免レル者モアリ、又口下手ナ者ハ其ノ内容如何ニ拘ラズ徵用ヲサレルト云フヤウナ事實モアリマシタコトカラ、一般的ニ動モスレバ國民ノ考ヘラ誤ラセル傾向ガ地方ニハ相當アツタノデアリマス、私常ニ之ヲ憂慮シテ居リマシタ所、最近豫算委員會ニ於シテ、大臣ノ御説明ニ依リマスレバ、將來ハ徵兵官ガ徵兵検査ヲサレルヤウナ式ニ依ツテ徵用工員ノ選定ニ當ルト、斯ウ云フ御言葉ガアツタコトヲ、速記録ニ依ツテ拜承致シマシテ、洵ニ安心ヲ致シタコトデア

リマスルガ、要スルニ此ノ公平ヲ期シマスニハ、何ト致シマシテモ、常普段カラ致シマシテ、徵用候補者ノ家庭ト云フモノニ付キマシテ、能ク御調査ニナツテ置クコトガ必要アラウト存ズルノデアリマス、何等カノ方法ヲ以チマシテ、徵用候補者名簿トデモ申サヤウナモノヲ御作リニナリマシテ、ソレヲ御徵用ノ時ノ御參考ニ供セラルルガ如キ方法ヲ御執リニナツテハ如何カト存ズルモノデアリマス

ソレカラ今一ツハ、徵用ニ依リマシテ：：
○清水委員長 一寸伊藤君、出來得ルダケ本案ニ直接關係ノアル問題ノ御質問ヲ願ヒタイ

○伊藤(東)委員 徵用令ニ依リマシテ徵用サレマシタ農村方面ノ青壯年ハ、何レモ白紙應召ノ心構ヘヲ以テ勇躍職場ニ馳セザスルノデアリマス、地方民モ亦是ト同ジヤウナ意味ニ於テ之ヲ激勵致シマシテ、壯途ニ就カシメテ居ル狀態デアリマス、所ガ一タビ工場内ニ入りマスルヤ、徵用工ニ對スル指導監督其ノ當ヲ得ザルモノガアリ、而モ先輩工員ガ徵用工ヲ遇スルニ頗ル侮辱的言動ガアリ、爲ニ全ク家ヲ出タ時持合セテ居リマシタ所ノ烈々タル熱意ヲ失ヒマシテ、其ノ努力心ヲ消失シ、唯徒ラニ徵用期間ノ經過スルヲ待ツカ、然ラザレバ中ニハ故ラニ倦怠ヲ致シマシテ、徵用解除ヲ促進スルガ如キ者モ生ズル狀況ニアリマスルコトハ遺憾千萬デアリマス、仍テ政府ハ徵用工員ニ對ル勞務管理ニ付テ一段ト親心ヲ加ヘラレ、指導教護ヲ懇ロシ、本人ガ故郷ヲ出發シタ時ノアノ旺シナ決心ヲ其ノ職場ニ於テ彌ガ上ニモ昂揚シ、喜ビ勇シ、實務ヲ習得致シマシテ、奉公ノ念ニ燃エテ其ノ能

率ヲ増進シ得ルヤウ御考慮アルコトガ必要ト存ズルノデアリマスガ、此ノ點如何デゴザイマスカ

最後ニ、徵用令ニ依リマスレバ、徵用者ノ家族ガ徵用ノ爲ニ生活困難ヲ感ズルモノガアリマシタ時ニハ、扶助ノ途ガ開カレテ居リマス、加之徵用前ノ收入ト比ベテ工員トナツテカラノ收入ガ著シク減退ヲ致シマシタ場合ニモ、亦之ニ對シ相應ノ補償ノ途ガ與ヘラレテ居ルノデアリマス、所ガ從來扶助若クハ補償ノ申請ヲナス場合ニ、事業主ノ證明ヲ得ルコトガ中々困難デアリマス、從シ證明ヲ得マシテモ、工場ノ方カラノ送金可能額、強ヒテ過大ニ見積ラレテ居リマ

スガ爲ニ、到底此ノ恩澤ニ浴スルコトハ不可能ダト致シマシテ、地方デハ匙ヲ投ゲテ居ルト云フ實情デアリマス、政府ニ於キマシテハ、今回援護會ノ設立ヲ企圖サレマシテ、國費一千万圓ヲ支出シテ、之ニ各事業主ヨリノ出費ヲ加ヘテ、以テ被徵用者ノ家族ニシテ生活困難ヲ感ジテ居ル者ヲ援護サルル趣デアリマス、政府ハ本援護會ニ依ツテ、前申シマシタ徵用令ニ依ル扶助若クハ補償ヲ行ハシメントナサルノデアルカ、或ハ軍人援護會ノ場合ノ如ク、徵用扶助法ニ依ル扶助ハ其ノ儘續行シ、別個ニ援護會ニ依

ル援護ヲ行ハントナサル御意圖デゴザイマスルカ、又事業主ヨリモ是ト同ジク年々支出ヲセシメラレル御意圖デアルカ、以上御説明ヲ御願ヒ申上ゲマス
○武井(群)政府委員 國民徵用ニ關シテ、今日マデノ實績ヲ見テ、色々ト缺陷ノアルコトニ付キマシテ、御指摘ヲ承リ、更ニ是ガ對策ニ付テノ御尋ネガアツタノデアリマス、國民徵用令發布以來僅カ三箇年餘デアリマ

ス、此ノ間ニ於キマシテ、公開ノ席デ數ハ申サレマセヌガ、相當多數ノ被徵用者ヲ出シタコトデアリマス、即チ關係當局ト致シマシテハ、夜ニ日ヲ繼イデ此ノ事務ニ軼掌シテ居ツタト云フヤウナ譯デアリマスガ、何分ニモ其ノ規定ノ施行後日淺イト云フヤウナコト、或ハ又國民及ビ關係者ノ理解ノ薄イト云フヤウナ點カラ致シマシテ、色々ト御指摘ニナリマシタヤウナ結果ニナツタコトモ認メザルヲ得ナイ實情デアリマス、是等ノコトハ今此處デ詳細ニ申上ゲル必要ガナイコトト存ジマスノデ、直チニ御尋ネノ點ニ付キマシテ御答ヘ致サウト存ジマス

第一ノ候補者名簿ヲ作ツテ置イタラドウカト云フ御尋ネ、此ノ點ニ付キマシテハ、今日マデノヤリ方ハ、十月一日現在ヲ以テ國民ノ登錄ヲ致シテ居リマス、其ノ登錄ニ基イテ被徵用者ノ候補者ヲ呼出シ、而シテ身體檢査其ノ他ノ口頭試問等ヲ致シマシテ決定致シテ居ツタ譯デアリマス、一年一回ノ登錄ニ依ルノデアリマスノデ、此ノ間月日ヲ

經ルニ從ヒマシテ調製等ガ不完全デアリマス、斯様ナ點カラ致シマシテ、色々ト世上傳ハルヤウナ結果ニナツタノデアリマスガ、今回ハ國民登錄モ年二回ニ致シテ、而シテ出來得ル限り正確ニ徵用シ得ル候補者ヲ、豫メ準備致サウト考ヘテ居ルヤウナ狀況デアリマス、而シテ別途豫算ノ措置ト致シマシテ、徵用官ト云フヤウナ制度モ今回新シク設ケル考ヘテ持ツテ居リマス、出來ル限リ徵兵檢査ニ準ズルヤウニ、徵用官ガ平素準備ヲ致シ、調査等ヲ致シマシテ、嚴肅ニ公平ニ、而シテ迅速ニ徵用令書等ノ出セルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス
第二ノ指導上ノ缺陷ニ付テ御話ノアリマ

シタ點、是亦到ル處デ耳ニスルコトデゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテハ、在來工場ニ居ル所謂古參ノ勞務者達ノ心構ヘニ付キマシテ、所謂皇國勤勞觀ヲ植付ケテ貰フト云フコトノ必要ナコトハ申スマデモナイコトデアリマスガ、別途徵用サレタモノニ付キマシテハ、國家ノ御召ニアツタコトデアリマスノデ、先輩ノ考ヘガドウデアラウト、被徵用者ニ於キマシテハ、出來得ル限り御國ノ爲ニ御奉公スル、所謂白蠟ヲ以テ、白紙應召ノ心持ヲ持ツテ働イテ貰ハナケレバナラヌトコトハ申スマデモナイコトデアリマス、併シナガラ多數ノ者ノ中ニハ其ノ道ニ反スル者ガアルコトモ事實デアリマスノデ、今回閣議ノ決定ヲ以チマシテ、是等ノモノハ主トシテ青少年者デアリマスノデ、是等ノ人達ニ對スル徵用補導訓練ト云フヤウナコトニ重點ヲ置キマシテ、工場ニ於キマシテモ其ノ積リデ指導シテ貰フトコトニ致シテ居リマス、併シナガラ工場ニ於テハ思フニ任セナイモノモアルノデアリマスルカラ、是等ニ付キマシテハ國又ハ公共團體ニ於キマシテ、其ノ事情ノ程度ニ依ツテ之ヲ特別ニ補導訓練致サヤウナ準備モ致シテ居リマスルシ、之ニ要スル豫算モ別途計上致シテ居ル譯デアリマス、隨テ是等ノ施設ト相俟ツテ、先程御話ノアリマシタ產業人ノ陣頭指揮ト一緒ニナツテ進ミマシタナラバ、更ニ御國ニ對シテ御奉公ヲスル氣構ヘモ出來テ能率ガ上ルコトデアラウト存ジテ居リマス

第三ニ被徵用者ノ生活ノ扶助援護ニ對スル點デアリマスルガ、此ノ點ハ只今徵用扶助規則ナルモノガアリマシテ、前收ト比ベマシテ色々ト金錢上ノ措置ヲ致シ、又徵用セラレタ爲ニ家族ノ生活ニ困ルモノ、又ハ傷痍ヲ受ケ、

疾病ニ罹ツタ爲ニ生活ニ困難ヲスル、將來ノ生活ニモ危惧ノ念ヲ抱クト云フヤウナモノニ對シテハ扶助スル規定ニナツテ居リマスガ、只今マデノ所デハ是等ニ要スル費用ハオシナベテ事業主ノ負擔ニナツテ居ル譯デアリマス、ソレガ爲ニ御話ノヤウニ證明書ヲ發行スルコトガ中々困難デアル、或ハ又此ノ規定ニ依ツテ金ヲ得ルト云フコトハ、事實ニ於テ困難デアルト云フ事實ハアルヤウデアリマス、現ニ政府ニ於キマシテハ相當額ノ豫算ヲ此ノ方面ニモ計上シテ、助成ケレドモ、豫算ノ執行ニ於キマシテハソレガ思フヤウニ使ハレテ居ラナイト云フヤウナ實情モアル譯デゴザイマス、ソコデ豫算總會ニ於テ大臣ノ説明サレタ通り、今回約千萬圓ノ金ヲ以テマシテ、之ヲ元ト致シマシテ、徵用援護會トモ言フベキ團體ヲ作ルコトニ致シテ居ル譯デアリマス、此ノ使ヒ途等ニ付キマシテハ、マダ確定シテ譯デゴザイマセケレドモ、其ノ大部分ノ金ハ被徵用者ノ前職ト、前收入ト現在ノ收入トノ差額ノ補償ニ充テル譯デアリマス、差額補償ハ從來ハ事業主ノ負擔デアリマシタガ、今回ハ其ノ差額ノ大部分ハ國費ヲ以テ補償スルコトニナツテ居リマスカラ、先程御話ノヤウナ缺陷モ除カレコトト思ヒマス、是ハ國家ノ名ニ於テ新シク出來マス團體ヲシテ經理セシメヨウト思ヒマス、併シナガラ法ノ規定ニ依ル支給以外ニ、軍人援護會ニ於テ行ハレテ居リマスルヤウナ色々細々トシタ生活ナリ、生業ナリ、醫療ナリノ補助ハ勿論スル必要ガアリマスノデ、是等ノ仕事ハ大體軍人援護ト同ジヤウナ仕組ニ於テ、新シク出來ル團體ヲシテ行ハセヨウト思ヒマス、

國費ハ一千万圓計上致シテ居リマスガ、先程申上ゲマシタヤウニ、從來事業主ガ差額補償其ノ他デ相當ノ額ヲ負擔シテ居リマシタノヲ、今回國費ノ支出額ガ相當多クナリマシタノデ、事業主ノ負擔ヲ免レシムルコトニナリマスケレドモ、國家ノ意思ニ即應シテ事業主ニモ相當ノ據出ヲシテ貰フ考ヘヲ持ツテ居リマス

○伊藤(東)委員 條項ニ付テノ質問ハ又後デ伺ヒマス

○清水委員長 大臣ノ居ラヌ時ニ願ヒマス

○伊藤(東)委員 尙ホ軍人援護ニ對スル質問ハ保留シテ置キマス

○清水委員長 上田孝吉君

○上田委員 私人藥事法ニ付テ質疑ヲ致シマスルガ、第一回ノ時ノ御打合せデ大臣ノ御出席ニナル時ハ、大臣ニ對スル質疑ニ集中シヨウト云フコトデアリマシタノデ、本法案ニ付テハ十四五點質疑ヲ持ツテ居リマスルガ、其ノ中デ大臣ニ對スル質疑三四點ヲ此ノ際申上ゲテ、其ノ他ハ政府委員ニ御伺ヒ致スコトニ致シマス

藥事法ニ付テ大臣ニ御質疑ヲ致シタイコトハ、先ツ本法案提案ノ理由ト本法案ノ内容トガ果シテ釣合ガ取レテ居ルカドウカ、本法案ノ抱負ヲ御述ベニナツテ居ルニ拘ラズ、其ノ内容ハ果シテ之ニ相當シテ居ルカドウカト云フコトヲ御尋ネ致シタイノデアリマス多ク申上ゲマセヌデモ速記録ニ於テ明カデアリマスルガ、衆議院ニ本案ガ提案サレマシタ時ノ大臣ノ提案理由ノ説明ニ於キマシテモ、「先ヅ最初ニ藥事法案ニ付テ申上ゲマス、大東亞戰爭ヲ完遂致シマスル爲ニハ、其ノ根幹タル國民體力ノ保持増強ヲ圖

ス」ト云フコトヲ御述ベニナツテ、此ノ爲ニ此ノ藥事法案ヲ御出シニナルノダト云フコトヲ仰シヤツテ居ラレマス、更ニ此ノ委員會議ニ於テ過日御説明ニナリマシタ中ニモ、一層之ヲ強調サレマシテ、「只今議題トナリマシタ藥事法案ニ付キ最初御説明申上ゲマス、大東亞戰爭ヲ完遂致シマス爲ニハ、國民體力ノ向上、人口ノ増強ヲ圖リ、以テ體力ノ根基ニ培ヒマスルコトガ喫緊ノ要務デアリマスルコトハ申スマデモナイ次第デアリマス」云々ト言ツテ居ラレマス、サシテ更ニ、「藥事法ニ關シマスル諸制度ヲ見マサルニ、創設以來既ニ相當ノ年月ヲ閱シテ居ルノデアリマシテ、現下時局ノ要請ニ副ハナイ憾ミガ少クナイノデアリマス、即チ醫藥品ノ供給確保ニ關スル當面ノ措置ヲ講ズル上ニ於キマシテモ、十分ノ成果ヲ期スルコトガ困難ナル狀況ニアルノデアリマスルノミナラズ、藥劑師及ビ藥劑師會ノ保健衛生ニ關スル國策順應ニ重大ナノハ此處デ

ス」國策順應ニ活潑ナル活動ヲ促シマスルト共ニ、積極的ニ醫藥品供給ノ適正ヲ期シマシテ、國民體力ノ向上ニ寄與スル上ニ更ニ一步ノ前進ヲシマス爲ニハ、今日ノ現狀ハ洵ニ遺憾ナモノガアルト言ハネバナラナイノデゴザイマス」斯ウ云フヤウニ仰シヤツテ居ラレラレノデアリマス、流石小泉厚生大臣ハ斯界ノ權威者デアラレル、時局斯ノ如ク重大ナル際ニ、國民保健衛生並ニ國民ノ體力向上、人口ノ増強ヲ圖ル爲ニ、醫療ト相俟チマシテ藥事ニ付テノ一大刷新ヲヤラウト云フ其ノ御考ヘニ付テハ、私ハ滿腔ノ敬意ヲ表シマス、全ク斯界ノ權威者デアラコトト、其ノ御理想ニ付テハ贊成ヲ致スノデアリマス、然ルニ拘ラズ此ノ御抱負ヲ

以テ御提案ニナリマシタ本藥事法案ノ内容ヲ見マス、全ク藥劑師法ノ改正ヲ殆ド企圖シタニ過ギス、唯勿論此ノ藥劑師法ノ改正ニ伴ヒマシテ、或ハ藥品營業並ニ藥品取扱ノ規則及ビ賣藥法ト云フヤウナモノヲ一併ニ統合サレ、或ハ新藥、新製劑ト云フヤウナモノニ付テノ許可制ヲ御執リニナツテ、醫藥品ハ一元化サレルト云フヤウナコトハ含マレテ居リマスルケレドモ、其ノ提案理由ヲ本會及ビ委員會ニ於テ御述ベニナリマシタヤウナ大抱負ト云フモノガ、一體何處ニ現ハレテ居ルカ、又現行法ニ於ケル藥劑師法並ニ藥品並ニ藥品取扱規則、賣藥法ニ依ツテモ、大體今回提案ニナリマシタヤウナ法律ノ運營ハ、運營ノ仕方ノ如何ニ依ツテハ略、同ジヤウニ出來ルデヤナイカ、何處ヲ狙ツテ何故ニ此ノ大抱負ト副ハヌヤウナ本法案ヲ御出シニナツタカ、斯クノ如キ大抱負ヲ御持チニナルノデアリマスルナラバ、全ク今日ノ醫療ト相俟ツテ大切ナ藥事ニ付テ、森羅萬象、天地宇宙、草根木皮ノ所謂植物ハ勿論コト、動物モ礦物モ、其ノ他凡ユルモノヲ凡ユル理化學陣ニ於テ、醫者モ藥劑師モ藥種商モ、是等ノ方面ニ接觸スル者ヲ總動員ヲシテ、以テ此ノ大抱負ニ處セラレル所ノ御用意ガナクテハナラナイト考ヘルノデアリマス、本法案ノ何處ニ依ツテ斯クノ如キ凡ユル藥事ニ關係シ得ルモノヲ總動員シテ、以テ國民ノ保健衛生ヲ圖リ、國民ノ體力ノ増強ヲ圖リ、人口ノ増強ヲ圖ルト云フヤウナ其ノ抱負ガ行ハレマスカ、其ノ提案ノ御理由ト内容ヲ一々點檢シテ行キマス

ト、餘リニ其ノ間ニ間隔ノ多イノニ私ハ驚カザルヲ得ナイノデアリマス、藥劑師勿論尊重シマス、藥劑師ヲシテ今日ノ時局ノ急ニ

尊重シマス、藥劑師ヲシテ今日ノ時局ノ急ニ

尊重シマス、藥劑師ヲシテ今日ノ時局ノ急ニ

應ゼシメ、其ノ品位ヲ向上セシメ、之ヲ活躍セシメルコト勿論必要デアリマス、併シナガラ今日ノ藥事ノ狀態、又過去ニ於ケル歴史ハ、藥劑師ノミニ依ツテ以テ藥事ノコトガ盡セルモノデハ斷ジテナイノデアリマス、凡ユル科學陣ヲ動員致シマシテコソ、醫師モ、又理化學者モ、又藥種商モ賣藥業者モ、或ハ醫藥品製造業者モ、總テノモノヲ總動員シテ、以テ天地宇宙、森羅萬象ニ對處セシメテコソ、其ノ大目的ガ達成セラレルノデアルト私ハ信ズルノデアリマス、是等ノ總動員ヲスル體制ガ本法案ノ一體何處ニ現ハレテ居ルカト云フコトヲ先ヅ承リタイノデアリマス

○小泉國務大臣 只今本案提案ノ説明ト法案ノ内容トニ於テソグハナイデハナイカト云フヤウナコトノ御尋ネデゴザイマシタガ、是ハ只今モ御話ニアリマシタ通りニ、今日ノ事態ニ於キマシテ國民ノ體力ヲ向上シテ人口ノ増強ヲ圖ルト云フコトノ緊要ナルニ鑑ミマシテ、此ノ時局ノ要請ニ即應スルヤウニ、此ノ際ソレノ最重要ナル一場面ヲ持ツテ居リマス所ノ藥事制度ニ付キマシテ、所要ノ改善整備ヲ加ヘ、サウシテ此ノ藥事制ノ適正ヲ圖リタイ、斯ウ考ヘタ次第デアリマス、隨ヒマシテ本法案ニ於キマシテハ、藥劑師及ビ藥劑師會ハ保健衛生上ニ於ケル所ノ國策ニ即應シテ、活潑ナル活動ヲ期待スル、ソレガ爲ニ藥劑師ノ一ツノ會デアル藥劑師會、此ノ會ヲ以テ國策ノ協力機關ト云フ風ニシテ、國策ニ即應シテ活潑ナル活動ヲ促シ、更ニ之ニ加ヘテ適正ナル醫藥品ノ供給ノ方途ヲ講ズルノニ必要ナル規定ヲ整備シテ行キタイ、斯ウ考ヘタ次第ナノデアリマス、併シナガラ只今御話ノアリマ

シタ通り、此ノ目的ヲ達成致シマスル爲ニハ、藥事關係者——是ハ醫藥品製造業者、或ハ製造業者ト云フヤウナ者以上ニ、凡ユル科學者ヲ總動員シテ、サウシテ其ノ全部ノ力ニ俟タナケレバナラナイコトハ申スマデモナイコトデアリマス、而シテ此ノ今回ノ法案ニ於キマシテハ、只今申上ゲマシタヤウナ意味ニ於テ、積極的ナ國策適應ノ機關トシテ働イテ貰フト云フコトト、醫藥品ヲ適正ニ供給ノ出來ルヤウニスルヤウニ規定ヲ整備致シタイト云フコトデ此ノ法案ヲ提案致シマシタガ、勿論法律ノ制定ニヨリ依リマシテ直チニ此ノ目的ヲ達成シ得ナイト云フコトハ、全ク私共モサウ考ヘテ居ル次第デアリマス、隨テ只今申上ゲマシタヤウナ目的ヲ達成シマスル爲ニハ、ドウモ從來ノ體デハ——即チ只今是ハ藥劑師法ノ改正ニ過ギナイノデハナイカ、或ハ其ノ他ノモノモアルガ、是等ノ運營ヲ宜クヤツテ行クナラバ、此ノ目的ハ達成出來ルデハナイカト云フ御話デゴザイマシタガ、出來ナイコトハゴザイマスセヌガ、此ノ今日ノ時局ニ於キマシテハ、是ガ色々ノ運營上ノ障礙トナリ、或ハ又足リナイト云フヤウナ風ニナツテ參リマシタ點モ多クアリマスルノデ、之ヲ除キ或ハ補ヒマシテ、實際

上只今申上ゲマシタヤウナ趣旨ノ效果ヲ舉ゲル爲ニ必要ナル施策ヲ、圓滑ニ遂行セラ

目的ニ副フヤウニ指導督勵ヲ加フル、又醫藥品ニ關シマシテハ、生産配給等ノ各部分ニ互リマシテ色々ノ施策ヲ講ジテ參リマスナラバ、此ノ法案ノ目的ト致シマスル所モ十分ニ副ヒ得ルモノダト確信ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、隨ヒマシテ本法案ニ於キマシテハ、只今申上ゲマシタヤウナ基礎トナル所ノ制度ヲ整備致シ、從來ノ色々ノ障礙等ヲ除キ或ハ補ヒマシテ、其ノ制度ノ整備ノ上ニ立チマシテ、只今御指摘ノアリマシタヤウナ、廣イ意味ノ藥事關係者ノ總動員體制モ亦其處ニ進ムベキコトガ出來ルノデハナイカ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

○上田委員 只今ノ大臣ノ御説明デハ尙ホ私ノ吐ニソツクリ歎マツテ來ナイノデアリマシテ、基礎トナルベキ法案ヲ整備スル爲ニ、主トシテ此ノ藥事法ヲ御出シニナツタト云フノデアリマスガ、ソレデハ私ハ今日ノ時局ニ副ハナイノデハナイカ、特ニ今八十一議會ニ於テヤカマシク言ハレマスル、政府ノ諸法案御提出ニ付テノ議會ノ空氣ハ、戦力増強ガ最モ喫緊ノ急務デアル、戦力増強ニ直接關係ノナイ法案ニ付テハ寧ロ其ノ提出ヲ差換ヘテ欲シイ、斯ウ云フ空氣ガ此ノ議會ニ漲ツテ居リ、又豫算總會其ノ他總テノ法案ノ審議ニ當ツテ、委員ノ間ニ於テモ論議サレタコトハ大臣モ御存ジノ通りデアルト存ズルノデアリマス、私ハ冒頭ニ申上ゲマシタ通りニ大臣ノ貴キ經驗ニ依ツテ、其ノ大抱負ニ依ツテ、流石小泉厚生大臣ガ斯界ノ權威者トシテ御出シニナツタ藥事ノ案ダト云フノデアレバ、勿論此ノ八十一議會ニ於テ戦力増強ニ關係スルモノトシテ、双手ヲ舉ゲテ贊成スルニ咨カデアリマセヌ、ケ

レドモ先程申上ゲマシタ通りニ餘リニ其ノ内容ガ——或ハ失禮デアルカモ知レマセヌガ、言換ヘレバ貧弱デアル、此ノ大目的ニ副ハナイ、今大臣ハ單ニ基礎トナルベキ法規ヲ整備スルト云ハレタ、基礎トナルベキ法規ヲ整備スルコトモ或ハ必要デアリマセウ、ケレドモサウ云フコトヲ整備スルコトハ一面ニ於テ必要デアアルガ、他ノ一面ニ於テ相當混亂ヲ來スノデアリマス、デアリマスカラ成ベク今議會ノヤウナ戦力増強ト云フコトヲ一本槍デ行カウト云フ時ニハ、サウ云フ混亂ヲ來スヤウナコトハヤツテ戴キタクナイ、戦力増強ト云フコトニ邁進シテ貰ヒタイ、斯ウ云フ趣旨デ此ノ聲ガ高ラカニ議會ニ於テ唱ヘラレテ居ルノデス、デアリマスカラ此ノ藥事ニ關スル法案ニ付テモ、提案ノ趣旨ノ理由トシテ御述ベニナツタヤウナ大抱負ガアルナラバ、所謂國民ノ體力ノ増強ヲ圖ル人口ノ増殖ヲスルト云フヤウナ大目的ガアルナラバ、是ハ戦力ノ増強ニ影響ガアルカラ宜イケレドモ、單ニ基礎トナルベキ法規ヲ整備スルト云フヤウナコトデアレバ、今申シタヤウニ、單ニ是ハ一ツノ法律上ノ統制整備ノ技術ヲ、此ノ機會ニ於テ發揮シヨウト云フニ過ギナイ、戦力ノ増強ニ何處ニ一體大ナル影響ガアリマスカ、間接ノ關係ガアルカモ知レナイ、幾分ノ關係ガアルカモ知レナイ、ケレドモ大ナル關係ハ何處ニアリマスカ、此ノ藥事法ノ第一章總則トシテ、其ノ第一條ニ本法ハ藥事衛生ノ適正ヲ期シ國民體力ノ向上ヲ圖ルヲ以テ目的トス」ト云フコトガチヤント第一章ノ總則ニアルノデス、私ガ冒頭ニ御尋ネ致シタヤウナ國民ノ體力ノ増強ヲ圖ル爲ニ、人口ノ増加ヲ圖ル爲ニ、天地宇宙森羅萬象ヲ對象トシテ、所

手ヲ舉ゲテ贊成スルニ咨カデアリマセヌ、ケ

謂科學陣ノ總動員ヲヤツテ、以テ藥事ノ一
大刷新改正ヲシヨウトスルナラバ、斯ウ云
フ所ヲ一體第一章總則ニナゼ御誦ヒニナラ
ヌカ、ナゼサウ云フ條項ヲ御加ヘニナラス
カト云フコトヲ重ネテ御聽キシタイノデア
リマス

○小泉國務大臣 今回本法案ヲ提出致シマ

シタニ付キマシテ、翼政會又議會等ニ於キ
マシテ戰力増強一本デ行クト云フ御考ヘノ
アリマスコトハ能ク承知致シテ居リマス、
政府ニ於キマシテモ此ノ大東亞戰爭ノ今日
ノ段階ニ於キマシテ、國內ノ必勝體制ヲ整
ヘ、外征ノ皇軍ヲシテ遺憾ナク作戰セシム
ル、サウ云フコトノ爲ニ所謂國內必勝體制
トシテノ生産ノ飛躍的増進ヲ確保スル、其
ノ一本デ行クノダト云フ點ニ付キマシテハ、
固ク政府デモ決意ヲ持ツテ居ル次第デアリ
マス、隨ヒマシテソレニ緣ノ薄イヤウナモ
ノハ、政府ト致シマシテモ、今回提案ヲ見
合ハシテ居ル次第デアリマス、而シテ今國
內ノ必勝體制、生産ノ飛躍的増進ヲ確保ス
ル爲ニハ、此ノ際何ハ措イテモ先ツ第一ニ
必要ナノハ國民ノ保健デアアル、國民全部ガ
健全デアルト云フコトデアリマス、是ガナ
クシテハ、近イ話ガ第一歐洲大戰ノ時ノ
「ドイツイ」ノ二ノ舞ヲ踏マナイト云フコトハ、
出來ナイ次第デアリマス、而シテ今日其ノ
國內保健ト云フ問題ニ對スル國內體制全キ
ヤト云フコトハ、既ニ政府ト致シマシテハ夙
ニ深く掘下ゲテ研究モ致シ、是ノ對策ニ全
力ヲ注イデ居ル次第デアリマス、ソコデ政
府ハ曩ニ御協贊ヲ得マシテ國民醫療法ノ制
定ヲシ、先ツ國民醫療ノ普及向上ト云フコ
トヲ期シタ次第デアリマスルガ、是ト密接
ナル關係ニアル醫藥品ノ供給、是ハドウカ、

今日ノ儘デ居リマシテハ、津々浦々ニ至ル
マデ、而モ醫師ニ限リガアツテ、手ノ及バ
ナイ所ニ於テ醫師ノ代リヲシ、國民ノ病苦
ヲ救フ所ノ良イ藥ガ津々浦々ニマデモ普及
ガ出來、而モソレガ適正ニ配給ガ行ハレテ
行クカト云フヤウナコトヲ一ツ考ヘテ見マ
シテモ、其ノ他國內ノ保健トシテ、敵ノ空
襲下ニ於ケル時ノ、町ノソレ等ノ防衛陣ト
云フヤウナモノ等ヲ考ヘテ見マシタ時ニ、
藥事衛生ニ關シマシテ適正ナ方策ヲ此ノ
際急遽整備シテ置クト云フコトガ最モ
必要デアアル、ソコデ醫藥品ノ生産デアルト
カ、配給供給等ニ關シマシテハ、御承知ノ
通り既ニ總動員法ニ基キマシテ諸種ノ施策
モ講ジテ遺憾ナイヤウニシテ居リマスルガ、
併シ此ノ藥事ニ關スル諸制度ト云フモノハ、
御承知ノ通りニ創始以來相當ノ月日ヲ經タ
モノモゴザイマス、又其ノ後色々ノ法規等
モアリマシテ、其ノ間ニ不備錯雜、現下手
ツ取り早ク行クト云フコトニハ副ハナイ憾
ミモ少クナイノデアリマス、根本ノ制度上
ニ於テ斯カル關係ガアリマスルカラシテ、
此ノ保健ト云フコトニ絕對必要ナル國民ニ
對スル大キナ役割ヲ持ツ醫藥品ノ供給、ソ
レヲ確保スルト云フコトニ對スル當面ノ措
置ヲ行ヒマス上ニ、十分ノ成果ヲ期シ難イ
ト云フ點モ多々アルコトハ御承知ノ通りデ
アリマス、更ニ免許許可等ノ手續等ニ鑑ミ
マスレバ極メテ煩雜デアアル、是ハ適正ナル
供給ヲミヨウト云フコトニ於テモ到底十分
ナモノデヤナイ、更ニ今後ノ戰爭ノ見透シ、
殊ニ今年ノ此ノ戰爭ノ段階ニ於キマシテ、
是ハドウシテモ此ノ藥事關係者トカ藥劑師、
或ハ藥劑師會ト云フモノニ、**防科學ノ上**
カラモ、又保健上カラモ、モット〜活潑

ナ活動ヲ期待ヲシテ、ウント働イテ戴カナ
ケレバナラナイ、又今日藥種商或ハ藥品製
造業ト云フヤウナ人達ニ對シマシテモ、凡
ユル觀點カラ見マシテ制約サレタル諸條件
ノ下ニ於テ、效果的ニ急速ニ此ノ目的ヲ達
成スルト云フコトノ上ニハ、現行ノ藥事制
度ニ付キマシテ、人的、物的の兩面ニ互リマ
シテ、此ノ際改善整備ヲシナケレバ、ドウ
シテモ國民ノ保健ト云フコトヲ確保スル上
ニ遺憾ナキ能ハズ、國內ノ戰時體制ヲ整備
スル上ニ於テハ、ドウシテモ是等ノモ
ノヲ整備シマシテ、一方ニハ總動員法ノ適
用ニ依リマシテ、凡ユル必要ナル所ノ面ノ
總動員ヲ敢行スル、是ト並行致シマシテ此
ノ基底トナル所ノ藥事制度ヲ茲ニ整備致シ
マシテ、人的、物的の兩面ニ互リマシテ、活潑
ナル一ツノ戰時體制ヲ整ヘルト云フヤウニ
致シタイ、斯ウ考ヘテ本案ヲ提案致シタ次
第デアリマス、ソレガ爲ニハ基底ニ混亂ヲ
生ゼシメルト云フヤウナコトハ時局下極メ
テ避クベキコトデアリマス、只今御指摘ニ
ナリマシタ通り、混亂ヲ生ゼシムルト云フ
ヤウナコトガアツテハナリマセヌノデ、廣
ク各方面ノ意見又經驗等モ尊重致シマシテ、
此ノ基底ヲ人的、物的の兩面ニ互リマシテ所
要ノ改善整備ヲ整ヘタイト云フコトデ、本
法案ヲ提出致シタ次第デアリマス

コトヲ言ツテ居ラレルノデスガ、然ラバナ
ゼ之ヲ第一章ノ總則ニ御入レニナラナイカ
ト云フコトヲ御聽キシテ居ルノデス、ソレ
ヲ御答辯ニナラナイデ、答辯ノ最後ノ締
メ括リニナツテ來ルト、藥劑師ト藥劑師法
ノ改正、或ハ法律ガ古イ、其ノ古イ法律ノ
營業規則トカ、賣藥法規則ト云フモノヲ統
一シタリ或ハ新藥、新製劑ヲ許可主義ニス
ルト云フヤウナコトバカリ言ハレル、ソレ
デハ私ノ質疑ノ根本ニ觸レテ來ナイ、私ハ
人的物的ニ此ノ大切ナ國民ノ保健衛生ニ資
スル醫療ト相俟ツベキ藥事ニ付テ、理化學
者、或ハ藥劑師、醫師、藥種商、或ハ賣藥
製造業者、賣藥請負業者、其ノ他ノ醫藥品
製造業者ト云フヤウナ人達總テヲ動員シテ、
此ノ藥事法ノ中ニ入レルト云フコトニ、ナ
ゼ立案ヲサレナカツタカ、斯ウ云フコトヲ
聽イテ居ル、是ハ午後ニ尙ホ繰返シ御尋ネ
シマスカラ、其ノ時ニ御答辯ヲ願ヒタイト
思ヒマス

○清水委員長 暫時休憩致シマス、午後ハ
一時カラ再開致シマス
午前十一時五十分休憩
午後一時十分開議

○清水委員長 休憩前ニ引續キ開會致シマ
ス、大臣ハ貴族院ノ豫算總會ニ出席中デアリ
マスカラ、政府委員ニ對スル御質問ヲ願ヒ
タイト思ツテ居リマス——上田君

○上田委員 私ハ成ルベク大キナ問題ダケ
ヲ大臣ニ質疑ヲシテ、其ノ他ノ問題ヲ政府
委員ノ方ニ質疑致シタイト存ジタノデアリ
マスガ、突然サウ云フ事情ガ起リマシタ以
上、政府委員ノ方ニ引續キ質疑ヲ繼續スル
コトニ致シマス

午前中ノ大臣ニ對スル質疑申上ゲタヤウニ、本案ノ趣旨及ビ理由ト其ノ内容トガ、洵ニシテハナイノデハナイカト云フ點ニ付テ、大臣ノ御答辯デハ尙ホ私ハ満足スルコトガ出來ナイノデアリマス、況ヤ大臣ハ本案提案ノ理由ノ中ニ、午前ノ時ニモ冒頭ニ一寸申シマシタケレドモ、斯ウ云フコトヲ仰シヤツテ居ル、仍テ茲ニ藥事制度ニ付キマシテ所要ノ改善整備ヲ加ヘ、藥事法ヲ制定シ、以テ所期ノ目的達成ニ萬遺憾ナキヲ期セントスル次第デアリマス

スガ、重ネテ第一條ニ關シテ今意見ヲ添ヘテノ御尋ネデアリマス、私共本案ヲ立案スルニ當リマシテハ、此ノ「藥事衛生ノ適正ヲ期シ」ト云フ此ノ字ノ中ニ、文字ハ簡單デアリマスガ、其ノ中ニ「苟クモ藥事衛生ニ關係アル人々ハ、各、其ノ分ニ應ジテ國家ノ總力ヲ擧ゲルコトニ協力シテ貫ヒタイト云フ意味ハ含メテ居ルト云フ考ヘデ立案シタノデアリマス

茲ニ其ノ參考資料ガ手許ニ參ツタモノガアリマスルガ、過去五箇年間並ニ將來五箇年間、所謂前後十箇年ヲ通ジテノ藥劑師ノ增加推定數等ヲ見マシテモ、藥劑師ハ三萬九千六百七十二名ト云フコトニシカナラナイノデアリマス、斯クノ如キ狀態ト到底藥劑師ガケテ動員致シマシテハ、大東亞共榮圈ノ藥事ドコロカ、國內ニ於ケル藥事ニ付テモ、其ノ普及等ニ於テ足ラザルコト實ニ憂フベキモノガアルト存ズルノデアリマス、國內ニ付テハ尙ホ後ニモ續、質疑モシ、又論ジマスルガ、藥種商ナルモノガアリ、或ハ賣藥請賣業者ト云フヤウナモノガアリマシテ、藥劑師ト共ニ藥事衛生ニ當リ、其ノ普及及ビ配給、販賣等ニ當ツテ居ルノデアリマス

キマシテハ、上田委員ノ御心配ノ點モ、私共モ亦同感ニ存ズルノデアリマス、就キマシテハ現在ノ内地ニ於キマスル藥劑師、其ノ他藥品販賣ニ從事致シテ居リマスル人達ニ付キマシテモ、其ノ分布ヲ適正ニシ、配給機構上ニ於ケル色々ノ取扱ヲ合理化スルコトニ依リマシテ、餘力ヲ生ジマスル點ニ付キマシテハ、出來得ル限り之ヲ南方共榮圈ノ方ニモ進出シテ貫ハナケレバナラヌノデヤナイカ、斯様ニモ考ヘテ居ル次第デアリマス、尙又藥劑師等ノ現在ノ要請セラレテ居リマスル數ノ問題、是モ御指摘ノヤウニ將來ノ大東亞共榮圈ノコトヲ考ヘテ參リマス、或ハ之ヲ以テ十分トハ言ヒ難イノデヤナイカト云フ風ニモ考ヘルノデアリマス、左様ナ事柄ニ付キマシテハ、直接私共ノ方ノ所管事項デハゴザイマセヌケレドモ、關係ノ向キトモ十分ニ連絡致シマシテ、事態ノ進展ニ即應致シマシテ、御意見ニモアリマシタヤウナ目的ヲ達成スル爲ニ、遺憾ノナイヤウニ努力致シテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

ト云フ所ニ、午前ニ私ガ續、申上ゲマシタ國民保健ノ爲ニ、醫療制度ト相俟チマシテ、藥事制度ニ付テハ凡ユル理化學人モ、藥劑師モ、藥種商モ、或ハ製藥業者モ、更ニ醫師モ、是等總テノモノヲ、天地宇宙森羅萬象ヲ對象トシテ總動員スル、サウ云フ意味合ガ含マレテ居ル、餘程善意ニ解釋スレバ、サウモ思ハレナイコトモナイノデアリマスガ、サウ云フヤウニ善意ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカドウカ御答へ願ヒタイト思ヒマス

○上田委員 其ノ點ハサウ云フ風ニ御聽取リ致シテ置キマシテ、第二ノ質問ト致シマシテ、先程午前ノ質疑ニモ一寸出マシタガ、大東亞共榮圈ト醫療並ニ藥事、所謂民族ノ保健衛生ト云フ、此ノ共榮圈十億民ノ醫療藥事ニ關スルコトヲ、此ノ際ドウシテモ、我が國トシテ大東亞共榮圈ヲ指導シテ行カントスル立場ニ於テハ考ヘナナケレバナラヌト存ズルノデアリマス、其ノ大東亞共榮圈ニ於ケル藥事ノ指導ヲヤツテ行クト云フ上ニ於テハ、藥劑師ハ勿論ノコト、藥種商モ製藥業者モ、其ノ他理化學業者モ、少クトモ所謂藥事ニ關係シ得ラレル者ヲ、先程來續、質疑ヲ致シマシタヤウニ總動員ヲシ、其ノ總動員ハ獨リ國內ノミナラズ、大東亞共榮圈全面ノニ互ツテ今後施策ヲシ、又施設ヲ行カナケレバナラヌト存ズルノデアリマスガ、其ノ大東亞共榮圈ニ於ケル廣範圍ノ十億ノ人口ヲ對象トシテノ藥事制度ト云フモノニ付テ、本法案ノ何處ニソレガアルカト云フ點ト、尙ホモウ一ツハ、此ノ大東亞共榮圈ノ藥事ヲ我が國ガ負擔シテ行カウトスルニ付テハ、少クトモ現在ノ藥劑師ノ養成及ビ増加率等ヲ以テシテハ、到底之ニ應ズルコトハ出來ナイト存ズルノデアリマス、私ハ過般參考資料ノ要求ヲ致シマシテ、

ハ迎モ足リナイ、然ラバ藥劑師ト相俟チマシテ、藥種商或ハ其ノ他ノ配給業者ト云フモノヲ適當ニ按配シテ、以テ大東亞共榮圈ニ於ケル藥事ノ普及及發達、十億ノ人間ヲ對象トシテ我が國ガ保健衛生ニ付テモ之ヲ指導シテ行クコトガ出來ルヤウニシナケレバナラナイト存ズルノデアリマスガ、此ノ藥劑師ノ増加率ト比較致シマシテ、政府ハドウ云フ對策ヲ持ツテ居ラツシヤルカト云フコトヲ承リタイノデアリマス

○灘尾政府委員 大東亞共榮圈內ニ於ケル藥事ノ改善發達ニ付キマシテ、洵ニ有益ナル御意見ヲ簡メテノ御質疑デアリマシタ、御趣旨ニ付キマシテハ私共全ク同感ニ存ズルノデアリマス、御話ノ御趣旨ヲ達成致シマスル爲ニ、現在ノ藥劑師其ノ他藥事關係者ノ陣容ト申シマスルカ、之ヲ以テ果シテ十分デアアルカドウカト云フヤウナコトニ付

○武井(群)政府委員 午前中ニ續、御話ガアリ、大臣カラモ御答辯ヲ致シタノデアリマ

○上田委員 大體其ノ點ニ付テハ政府モ私ノ質疑ト同ジ御意見ノヤウデアリマスルカラ、ドウカ一ツサウ云フ風ニ御努メテ願ヒタイト云フコトヲ申上ゲテ次ノ質疑ニ移リマス

私ノ質疑ノ第三點ハ、第二章ノ藥劑師ノ問題デアリマス、此ノ第二章ノ第二條ニ藥劑師ノ所謂資格本分ト云フコトガ規定サレテ居ルノデアリマスガ、此處ニ「醫藥品ノ供給其ノ他藥事衛生ヲ掌リ」云々トアリマス、此ノ醫藥品ノ供給ト云フコトハドウ云フコトヲ御指シナルノデアアルカ、具體的ニ承リタイノデアリマス

此ノ醫藥品ノ供給ト云フコトハドウ云フコトヲ御指シナルノデアアルカ、具體的ニ承リタイノデアリマス

○武井(群)政府委員 午前中ニ續、御話ガアリ、大臣カラモ御答辯ヲ致シタノデアリマ

○上田委員 大體其ノ點ニ付テハ政府モ私ノ質疑ト同ジ御意見ノヤウデアリマスルカラ、ドウカ一ツサウ云フ風ニ御努メテ願ヒタイト云フコトヲ申上ゲテ次ノ質疑ニ移リマス

私ノ質疑ノ第三點ハ、第二章ノ藥劑師ノ問題デアリマス、此ノ第二章ノ第二條ニ藥劑師ノ所謂資格本分ト云フコトガ規定サレテ居ルノデアリマスガ、此處ニ「醫藥品ノ供給其ノ他藥事衛生ヲ掌リ」云々トアリマス、此ノ醫藥品ノ供給ト云フコトハドウ云フコトヲ御指シナルノデアアルカ、具體的ニ承リタイノデアリマス

此ノ醫藥品ノ供給ト云フコトハドウ云フコトヲ御指シナルノデアアルカ、具體的ニ承リタイノデアリマス

○灘尾政府委員 法案ノ第二條ノ中ノ醫藥品ノ供給ト云フコトニ付テノ御尋ネデアリ

マシガ、大體此ノ法案ノ第二條ヲ規定致シマシタ心持カラ申シマス、藥劑師ハ藥品ニ關スル特別ノ專門ノ知識ヲ持ツテ居ルモノデアリマシテ、其ノ特別ノ專門ノ知識ヲ持ツテ居ル謂ハバ或ハ技術者ト申シタ方ガ適當カト思ヒマスガ、技術者ノ方面ノ特殊ナ知識技能ヲ持ツテ居ルモノデアルト云フ點ニ着眼致シマシテ、其ノ點ヲ生カシタモノデアリマス、斯ウ云フ趣旨ヲ以テ此ノ規定ヲ設ケタ次第デアリマス、就キマシテハ藥品ノ供給ト云フ事柄ニ付キマシテハ、此ノ中ニハ、或ハ製造ト云フコトモ入ツテ居ルシ、或ハ販賣ト云フコトモ入ツテ居ルト思フノデアリマス、必ズシモ藥劑師ガ醫藥品ノ製造業者或ハ又販賣業者、即チ謂ハバ企業ノ主體トシテ之ニ携ハルコトヲ本分トスルト云フ趣旨デハナイノデアリマス、詰リ實業家ト申シマスカ、企業家ト申シマスカ、或ハ商賣人ト申シマスカ、サウ云フ風ナ意味合ニ於テ藥品ノ供給ト云フコトヲ本分トスルト云フ趣旨デ立案ヲ致シテ居ラナイ積リデアリマス、何處マデモ醫藥品ヲ國民ニ供給スルト云フ場面ニ於テ、其ノ技術的或ハ事實的ノ方面ヲ指シテ申シテ居ル積リデアアルノデアリマス、其ノ方面ニ於テ技術者トシテ其ノ習得シテ居リマス所ノ知識、技能ヲ存分ニ發揮シテ貫ヒタイ、斯ウ云フ趣旨ノ規定デアアルノデアリマスガ、茲ニ供給ト云フ言葉ヲ使ヒマシテ、動トモスルト製造業者、販賣業者ノ企業主體ト云フ風ナ解釋ヲ招キ易イヤウナ、製造トカ或ハ販賣ト云フ字句ヲ避ケマシテ、供給ト云フ言葉ヲ使ヒマシテ趣旨モソコニアアルノデアリマス、

左様御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○上田委員 大體御趣旨ノ點ハ分リマシタガ、ソコデ此ノ法案ノ全體ヲ見テ、又提案ノ理由ニモ、先ツ藥劑師ニ關シテハ其ノ本文ヲ明定致シマシテ、調劑、醫藥品ノ供給其ノ他ノ藥事衛生ヲ掌リ、以テ國民體力ノ向上ニ寄與スルト云フ、時局下極メテ重要ナル國家的任務ヲ負フモノナルコトヲ明カニ致シマスト共ニ云々ト云フヤウナコトガアリマスガ、藥劑師ヲシテ所謂時局下極メテ重要ナル國家的任務ヲ負ハシムルト云フノデ、先ツ此ノ藥劑師ニ關スル本案ノ規定、特ニ第二條藥劑師ノ本分ト云フモノヲ御決メニナツタト存ズルノデアリマスガ、私ハ勿論此ノ趣旨ニ於テハ贊成デス、藥劑師ハ藥事ニ關シテ重要ナ役割ヲ務メテ居リマス、隨テ藥劑師ノ信用ヲ向上セシメ、更ニ其ノ職域ノ反省ヲ求メ、以テ時局下ノ重要ナ國家的任務ヲ負ハシムルヤウニスルト云フコトニ付テハ、サウナラナケレバナラナイト信ズルモノデアリマスガ、今衛生局長カラモ御話ノアツタ通り、藥劑師ハ何處マデモ科學者デナケレバイケナイ、技術者デナクテハナラナイノデアリマス、藥劑師ノ本分ト云フモノハ所謂醫藥品ノ販賣業者デアツテハ斷ジテナラヌト私ハ思フ、何處マデモ藥劑師ハ其ノ本分トシテハ科學人デアリ、技術者デアアル、街ニ於テ開局致シテ居ル藥劑師モヤハリ街ノ科學者、技術家トシテ其ノ職域ニ奉公スベキモノデアルト云フコトヲ私ハ深く信ジテ居リマス、而シテ現行ノ藥劑師法ニ依リマス、其ノ第一條ニ藥劑師ノ本分ガ規定サレテ居ル、第二項ニ「藥劑師ハ藥品ノ製造及販賣ヲ爲スコトヲ得」ト書イテアル、寧ロ現行法ノ方ガ此ノ點ハハツ

キリシテ居ルノデス、現行法ハ藥劑師ト云

フモノハ調劑ヲナスノダ、所謂科學者デアルト云フコトヲハツキリ規定シテ居ル、第二項ニ於テ藥品ノ販賣ヲナスコトモ出來ルノダト云フコトガ書イテアル、私ハ藥劑師ガ醫藥品ヲ販賣スルコトヲ禁止シヨウトハ思ツテ居リマセス、藥品ノ販賣モ街ノ街ニ於テ開局シテ居ル以上ハ、シテ差支ナイ、併シナガラ其ノ本分タルヤ現行法ノ藥劑師法ニアリマスル如クニ、何處マデモヤハリ技術者、科學者トシテノ本分ヲ盡サナケレバナラヌ、寧ロ私ハ今日マデノ藥劑師ガ此ノ貴キ天職、天地宇宙森羅萬象ヲ對象トシテ、以テ自分ガ科學者トシテ藥事ニ邁進スルト云フコトニ於テ、尙ホ足ラザルコトヲ憂ヘテ居ルノデアリマス、然ルニ今回此ノ改正ヲ見マスルト、今局長ノ御答辯デハアリマシタケレドモ「醫藥品ノ供給」ト云フ中ニハ勿論藥劑師ノ現行法ニアル通りノ科學者、技術者ト云フ本分ヲ没却ハシテ居リマセス、居リマセヌガヤハリ「供給」ノ中ニハ販賣、製藥ヲモ入レテ居ル、言換ヘマスレバ、現行法ニ於キマシテハ藥劑師ト云フモノハ何處マデモ調劑ト云フ科學者、技術者トシテノ仕事ガ本分デアツテ、第二項ニ於テ、併シソレハ藥品ヲ販賣シテモ差支ナイノダト云フ風ニ、チャント區別シテアルノヲ、今回改正セントスル藥事法ニ依ルト、其ノ從トスベキ販賣ト云フコトヲ本分ノ中ニ入レテシマツテ、技術者デアルト同時ニ才前ハ配給業者デアアル、兩方本分デアルト云フコトニ改正ナサラウトスル、是ハ寧ロ改惡デハアリマセヌカ、藥劑師ニ對スル冒瀆デアアリマセヌカ、本當ニ藥劑師ノ天職ト云フモノヲ尊重シテ行クナラバ、何處マデモ藥劑

師ノ科學者、技術者トシテノ本分ヲ明カニ

シテ行ク、併シソレハ醫藥品ヲ販賣シテモ宜イ、斯ウ云フ風ニ法律ヲ規定シ、改正シテ行クノガ順序デアアル、今回ソレヲ混同シテ、「供給」ト云フ言葉ニ依ツテ共ニ其ノ本分トスルガ如キハ如何ナル御考ヘデアリマセウカ承リタイ

○灘尾政府委員 現行法ニ於テハ御話ノ如ク「藥劑師トハ醫師、齒科醫師又ハ獸醫ノ處方箋ニ依リ調劑ヲ爲ス者ヲ謂フ、藥劑師ハ藥品ノ製造及販賣ヲ爲スコトヲ得」斯様ニ規定シテアリマス、現行法ノ規定ハ一應藥劑師ノ言葉ノ意味ヲ規定シテ居ルノデアリマスガ、同時ニ又第二項ノ規定ニ依ツテ製造販賣ヲナスコトガ出來ルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、是等ヲ引括メテ、現行法ニ於テ藥劑師ト云フモノガ、如何ナルコトヲナスコトガ出來ルヤウニ認メラレテ居ルカト云フコトハ、判斷シナケレバナラナイト思フノデアリマス、私共ト致シマシテハ現在ニ於キマシテモ藥品ノ調劑ヲスルガ、同時ニ製造販賣ト云フコトニ付テハ、現在ノ藥劑師法ノ上ニ於テハ、他ノ人達ニ對シテハ相當ノ制限ガアリマスケレドモ、藥劑師ニ對シテハ十分製造販賣ヲナシ得ルヤウナ規定ニナツテ居ルノデアリマシテ、此ノ意味ニ於テ、必ズシモ藥劑師ガ製造販賣ニ從事スルト云フコトガ、現行法上ニ於ケル藥劑師ノ職分ノ中デ、從デアルト云フ風ニ片付ケル譯ニモ參ラヌノデヤナイカト思ツテ居リマス

尙又今度新シク藥事制度ヲ作ルコトニ致シマシテ、本分ノ規定ヲ設ケマシタ趣旨ニ付キマシテハ、只今御説明申上ゲタ通りデアリマシテ、吾々トシテハ藥劑師ト云フモノハ、現在行ツテ居リマス如ク、獨リ調劑ノ

ミナラズ、製造、販賣、其ノ他藥事衛生各般ノ事項ニ互リマシテ、其ノ習得シテ居ル特別ノ知識技能ヲ働カシテヤツテ貫ヒタイ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス、今度ノ藥事法ニ於キマシテ格別ナル改正ヲ加ヘタ、或ハ改惡ヲシタトカ、所謂改メタト云フ觀方ヨリ、寧ロ現在ヤツテ居ル事柄ニ付キマシテ、一層其ノ習得シテ居ル技能等ヲ發揮シテ大イニ御奉公シテ貫ヒタイ、斯ウ云フ趣旨ヲ強調シタニ外ナラナイト考ヘテ居ル次第デアリマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○上田委員 サウスルト、藥劑師ノ本分ト云フモノニ付テハヤハリ從來ノ考ヘ通り、藥劑師ハ科學者、技術者デアアル、街ニ開局シテ居ル者デモ街ノ科學者デアアル、斯ウ云フ趣旨ガ本分デアルト御考ヘニナツテ、所謂醫藥品ノ販賣ト云フコトハ、是ハ本分ノ中ニハ書イタケレドモ、重點ヲ何處ニ置クカト云ヘバ、ヤハリ科學者、技術者ト云フ所ニ藥劑師ノ本分ハアルノダ、斯ウ云フ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○灘尾政府委員 第二條ニ本分ヲ規定致シマシテ趣旨ニ付キマシテハ、御話ノ通り技術者、科學者トシテ大イニ働イテ貫ヒタイト云フ趣旨デゴザイマス、併シ此ノコトハ決シテ藥劑師ガ販賣業者ニナルコトハ不都合デアルトカ、不適當デアルトカ、或ハ製造業者ニナルコトガ不適當デアルト云フコトデハゴザイマセヌ、各製造業者、販賣業者ニナルコトモ結構デゴザイマスガ、製造ニシロ、販賣ニシロ、ソレ等ノ過程ヲ通ジテ、習得シテ居ル知識技能ヲ發揮スルコトガ藥劑師ノ本分デアアル、斯ウ御承知ヲ願ヒタイノデアリマス

○上田委員 私ノ質疑ニ對スル御答ヘトシテハ明確ニナツテ居リマセヌガ、大體重點ハ藥劑師ノ本分トシテハ技術者、科學者ト云フ所ニ置クト云フ風ニ解釋シテ宜シイト思ヒマス、萬一其ノ解釋ガ間違ッテ居ルナラバ、後デ一緒ニ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、藥劑師ノ本分ハ今申上ゲタヤウナ趣旨デアルト考ヘマスルガ故ニ、今後藥學專門學校等、藥劑師ノ教育ヲスル學校等ニ於テモ、藥劑師ガ商賣人トシテ、配給業者トシテ取扱ハレルヤウナ教育ノ仕方ハ私ハドウカト思フノデアリマス、ヤハリ何處マデモ藥劑師ト云フモノハ其ノ天職ニ依ツテ、先程來屢、申上ゲタヤウニ、科學者、技術者トシテ教育シテ行クベキデアアル、ソコニ藥劑師ノ貴サガアリ、權威ガアル、隨テ厚生省トシテノ御考ヘハ今後藥劑師養成ノ方針ニ付テモ、其ノ醫藥品ノ販賣ト云フヤウナ點ヨリモ、藥劑師ノ本分デアアルベキ所ノ科學者、技術者トシテ、何處マデモ重點ヲ置イテ行クト云フ養成教育ノ仕方ヲシテ行ク、其ノ科學者、技術者トシテノ範圍ハ實ニ廣大無邊デアアル、教育シテモ教育シテモ足りナイ所ノ大キナ範圍ヲ持つテ居ル、ソコニ藥劑師ノ又本分ガアルト存ジマスカラ、今後藥劑師ノ教育養成ニ付テハ、サウ云フ御方針ヲ御持チニナツテ居ルカドウカ、ソレヲ承リタイ

○灘尾政府委員 御尋ネノ御趣旨ニ付キマシテハ、大體ニ於テ私共モ同感デゴザイマス、唯併シ先程申シマシタ如ク、藥劑師ト云フモノガ販賣業ナリ製造業ト云フ風ナ事業ヲ經營スルト云フコトヲ決シテ否定スルモノデハゴザイマセヌ、製造業ナリ販賣業ト云フヤウナ事業ニ、經營者トシテ活動

セラレルコトモ大イニ歡迎セラレベキ所デアルト考ヘテ居ルノデアリマスカラ、藥劑師ノ其ノ本分ヲ完遂スルニ相應シイヤウニ教育ヲシテ戴クト云フコトガ根本ノコトデアリマスケレドモ、併シ一面ニ於テ事業經營ト云フ風ナコトモ必ズシモ之ヲ無視スル譯ニハ參ラナイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○上田委員 ソコデ私ハ次ノ質疑トシテ御聽キ致シタイコトハ、藥種商ト云フ問題デアリマス、藥種商ハ申スマデモナク、現行法ノ藥品營業並藥品取扱規則ニ依ツテ規定サレテ居リマシテ、同法ノ第二十條ニハ藥種商ノ本分ト云フモノガ規定シテアリマス、「藥種商トハ藥品ノ販賣ヲ爲ス者ヲ云フ」、斯ウ云フコトガ本分トシテ規定サレテ居ルノデアリマス、此ノ規定ハ勿論明治二十年カニ制定サレタモノデアリマスガ、申スマデモナク藥劑師ト云フモノハ後ニ出來タモノデアリマシテ、所謂我が國ノ藥事ト云フコトニ付テハ、何ト云フモノ元ハ醫者ト藥種商、所謂藥屋デス、醫者ト藥屋ト云フモノガ元デアツタコトハ、是ハ申スマデモナイ、今其ノ藥屋ノ古イ歴史ヲ此處デ長ク申上ゲル必要モナイ、皆サン御承知デアルト思フノデアリマスガ、サウ云フヤウナ古イ歴史ト經驗トヲ藥種商ガ持チマシテ、以テ國民ノ保健衛生藥事ニ當ツテ來タノデアリマス、ソコデ其ノ藥種商ト云フモノノ本分ガ、此ノ藥品營業並藥品取扱規則ノ二十條ニチヤント規定シテアル、斯ウ云フコトニナツテ居ル、然ルニ拘ラズ今回ノ此ノ改正サレントスル藥事法ヲ見マスルト、藥種商ノ本分ノ規定ガナイ、藥種商ト云フ制度ガ法文的ニ申シマスト廢止サレ、サウシテ茲ニ醫

藥品販賣業者トシテ二十三條ニ認メラレルコトニナツテ居ルノデアリマス、此ノ藥事法ノ問題ニ付テハ昨年來藥種商ノ間ニ色々陳情ガアツタ、其ノ陳情ガ誤解ニ基イテ居ルト考ヘルナラバ、大キナ問題ヒデアリマス、藥種商ハ一ツモ誤解シテ居リマセヌ、今日モ正解シテ居リマス、此ノ制度ノ變リ目ガドウ云フヤウニナツテ行クカト云フコトヲココ數年來正解シテ、以テ正シキ陳情ヲ續ケテ參ツテ居ルノデアリマス、ソコニ一歩モ一寸モ誤リノアル陳情運動ハ斷ジテ致シテ居リマセヌ、サウシテ其ノ陳情ヲシテ參ツテ居ルノデゴザイマスルガ、然ルニ拘ラズ此ノ藥事法ニハ、今申シタヤウニ二十三條ニ醫藥品販賣業者トシテ、實質的ニハ醫藥品ヲ配給販賣スルコトガ出來ル規定ガ設ケラレテハ居リマスルケレドモ、藥種商ト云フモノノ制度ハナクサレテ、而モ藥種商ノ最モ大切ト考ヘテ居ル其ノ本分ノ規定ガ、今回ノ藥事法ニナイト云フコトハ一體ドウシタコトデアアルカ、藥劑師ニ付テハ先程御質疑ヲ申上ゲタ通り、第二條ニ立派ニ本分ノ規定ガアリマス、現行法ニ於テモアリ、又將ニ改正サレントスル此ノ藥事法ニモ、藥劑師ノ本分ノ規定ヲ儼然トシテ載セテ居ル、私ハ非常ニ結構デアルト思フ、然ラバ是ト相並ンデ藥種商ト云モノノ本分ヲナゼ一體此ノ藥事法ニ御規定ニナラナイカ、其ノ本分ガ規定シテアラウガナカラウガ、醫藥品販賣業者ト云フモノガアツテ、實質上醫藥品ノ販賣ガ出來レバソレ宜イデハナイカト考ヘルナラバ、是ハ醫藥品販賣業者ト云フモノヲ、渺タル利己本位ナ營業形態トシテ輕視サレテ居ルモノデアルト申上ゲテモ私ハ過言デナイト思フ、藥種商ハ斯クノ

藥品販賣業者トシテ二十三條ニ認メラレルコトニナツテ居ルノデアリマス、此ノ藥事法ノ問題ニ付テハ昨年來藥種商ノ間ニ色々陳情ガアツタ、其ノ陳情ガ誤解ニ基イテ居ルト考ヘルナラバ、大キナ問題ヒデアリマス、藥種商ハ一ツモ誤解シテ居リマセヌ、今日モ正解シテ居リマス、此ノ制度ノ變リ目ガドウ云フヤウニナツテ行クカト云フコトヲココ數年來正解シテ、以テ正シキ陳情ヲ續ケテ參ツテ居ルノデアリマス、ソコニ一歩モ一寸モ誤リノアル陳情運動ハ斷ジテ致シテ居リマセヌ、サウシテ其ノ陳情ヲシテ參ツテ居ルノデゴザイマスルガ、然ルニ拘ラズ此ノ藥事法ニハ、今申シタヤウニ二十三條ニ醫藥品販賣業者トシテ、實質的ニハ醫藥品ヲ配給販賣スルコトガ出來ル規定ガ設ケラレテハ居リマスルケレドモ、藥種商ト云フモノノ制度ハナクサレテ、而モ藥種商ノ最モ大切ト考ヘテ居ル其ノ本分ノ規定ガ、今回ノ藥事法ニナイト云フコトハ一體ドウシタコトデアアルカ、藥劑師ニ付テハ先程御質疑ヲ申上ゲタ通り、第二條ニ立派ニ本分ノ規定ガアリマス、現行法ニ於テモアリ、又將ニ改正サレントスル此ノ藥事法ニモ、藥劑師ノ本分ノ規定ヲ儼然トシテ載セテ居ル、私ハ非常ニ結構デアルト思フ、然ラバ是ト相並ンデ藥種商ト云モノノ本分ヲナゼ一體此ノ藥事法ニ御規定ニナラナイカ、其ノ本分ガ規定シテアラウガナカラウガ、醫藥品販賣業者ト云フモノガアツテ、實質上醫藥品ノ販賣ガ出來レバソレ宜イデハナイカト考ヘルナラバ、是ハ醫藥品販賣業者ト云フモノヲ、渺タル利己本位ナ營業形態トシテ輕視サレテ居ルモノデアルト申上ゲテモ私ハ過言デナイト思フ、藥種商ハ斯クノ

如キ渺タル存在デハ斷ジテアリマセヌ、先
程來申シタ通り、數百年來ノ歴史ヲ持ツテ、
長キ經驗ヲ持ツテ、以テ今日ノ此ノ我ガ大
日本帝國ノ民族ノ繁榮ニ、藥事ノ方面ニ於
テ資スル所多大ナルモノガアルノデア
ル、其ノ藥種商ノ本分ヲ藥劑師ト同ジヤウニ、
ナゼ此ノ藥事法ニ於テ御規定ニナラナイカ
ト云フコトヲ承リタイノデアリマス

○灘尾政府委員 我ガ國ノ醫藥ノ制度ノ上
カラ申シマシテ、從來ノ藥種商諸君ガ非常
ニ貢獻セラレタト云フコトニ付キマシテハ、
上田委員ノ御説ノ通りデアリマス、明治ニ
ナリマシテカラ從來ノ藥屋サンガ一部ハ藥
劑師トナリ、一部ハ藥種商トナツタト云フ
風ニ沿革的ニハ承知致シテ居ルノデアリマ
スガ、何レニ致シマシテモ、今日マデ非常
ニ貢獻セラレテ居ルト云フコトハ、是ハ無
視スルコトノ出サナイ大キナ事實デアルト考
ヘルノデアリマス、此ノ法律案ニ於テ藥劑
師ニ付テハ本分ノ規定ガアルガ、藥種商ニ
付テハ本分ノ規定ガナイト云フ御指摘デア
リマス、其ノ通りデアリマス、此ノ醫藥品
ノ販賣業ト云フコトガ、藥事衛生ノ上ニ於
キマシテ極メテ重大ナル關係ヲ持チマスル
事柄デアルト云フコトハ申スマデモナイ所
デアリマス、隨テ醫藥品ノ販賣ニ從事セラ
レテ居リマスル方々ガ、眞ニ國民保健上、
極メテ重要ナル關係ノアル物資ノ適正圓滑ナ
配給ト云フ使命ノ達成ヲ念トシ、一生懸命
ソレムノ職分ヲ完遂シテ戴カナケレバナ
ラヌコトハ、是亦申上ゲルマデモナイノデ
アリマス、併シテガラ藥劑師ニ本分ノ規定
ガアルカラシテ、是ト同様ニ販賣業者ニモ
本分ノ規定ヲ設ケルト云フ事柄ニ付キマシ
テハ、私共斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、

藥劑師ハ御承知ノ如ク、國家ノ法制ニ基キ
マシテ一種ノ資格ヲ認メラレテ居ルモノデ
アリマス、左様ナモノニ付キマシテ、法律
上本分ニ關スル規定ヲ設ケルト云フコトハ
適當デアルト考ヘルノデアリマスガ、醫藥
品販賣業者、殊ニ今回ノ藥事法案ニ規定シ
テアリマスル所ノ醫藥品販賣業者ト云フモ
ノノ中ニハ、色々ナ從來ノ要素ガ含マレテ
居ルノデアリマス、藥劑師ノ諸君ニ致シマ
シテモ、醫藥品ノ販賣業ヲ營ミマス場合ニ
ハ醫藥品販賣業者ノ中ニ入りマス、又從來
ノ藥種商ノ方々モ此ノ醫藥品販賣業者ノ中
ニ入ル、又申スマデモナイコトデアリマ
スガ、賣藥請賣業者ノ如キモ此ノ醫藥品販
賣業者ノ中ニ入ツテ來ルノデアリマス、是
等ノ人々ニ對シマシテ、醫藥品販賣業者ト
シテ特ニ法制上此ノ本分ヲ入レルト云フコ
トハ果シテ如何デアルカ、ソコマデノ必要
ハナイノデアリマス、斯様ニ考ヘテ居ル次
第デアリマス、尙又現在ノ藥品營業並藥品
取扱規則ノ上ニ於キマシテ、藥種商トハ藥
品ノ販賣ヲ爲ス者ヲ云フト云フ規定ガア
ルコトハ御指摘ノ通りデアリマス、ソレニ
付キマシテモ色々ト見解ハ立ツト思フノデ
アリマスガ、私共ハ二十條ノ「藥種商トハ
藥品ノ販賣ヲ爲ス者ヲ云フ」ト云フノハ、
要スルニ藥種商ト云フ言葉ノ意味ヲ此處ニ
明カニ致シタモノデアラウ、斯様ニ考ヘル
ノデアリマス、今度ノ藥事法案ニ於キマシ
テハ「醫藥品ノ販賣業ヲ行ハントスル者」
或ハ「醫藥品ノ販賣業者」ト云フ言葉ヲ使
ツテ居リマスノデ、格別言葉ノ意味ヲ明カ
ニスル必要モナイノデアリマス、斯ウ云フ
風ニモ考ヘマシテ特別ノ規定ヲ設ケナカ
ツ次第デアリマス、御諒承ヲ願ヒタイト思

ヒマス
○上田委員 只今ノ御答辯デハ私少シ満足
ガ出來ナイノデアリマシテ、結局藥品販賣
並藥品取扱規則ノ第二十條ノ藥種商ノ本分
ノ規定ハ、本分ノ規定デハナクシテ、所謂
藥種商ト云フモノノ意味ヲ書イタモノデア
ル、隨テ今回改正セントスル藥事法ニ於テ
ハ藥種商ト云フ制度ヲナクシテ、醫藥品販
賣業ト云フ意味ヲ明カニシタカラ、其ノ必
要ガナイノダト云フヤウナ意味ニ御聽キヲ
致シタノデアリマスガ、私ハ第二十條ハサ
ウ云フ意味デハナイト考ヘテ居ル、是ハヤ
ハリ藥劑師法ノ現行法ト相俟ツテ居ルノデ
アリマシテ、藥劑師法モ元ハ矢張り此ノ藥
品營業並藥品取扱規則カラ出テ來タモノデ
アル、ソコカラ藥劑師法ガ出タ、而モ其ノ
藥劑師法ニハ藥劑師トシテノ規定ガ出來テ
居ル、是ハ其ノ本分デアアル、デアルカラ、
其ノ本分ヲ釋ネテ見マスレバ、藥劑師ノ本分
ヲ書イテ居ルノト同ジ意味デ、此ノ藥種商
ト云フモノノ本分ガヤハリ書カレテアツタ
モノデナケレバナラナイ、元ハ一ツノ法律
ナンドスカラ、ソレハ區別サレテ書カレル
道理ハナイ、一ツノ法律カラ出タ以上サウ
ナクテハナラナイ、ノミナラズ今ノ御答辯
デ藥劑師ト云フモノハ資格ヲ持ツテ居ル、
所謂醫師トカ辯護士トカ藥劑師ト云フヤウ
ナ資格ガアルカラ、ソレデ本分ヲ書クノデ
アル、斯ウ仰シヤラレルケレドモ、勿論資
格ノアルモノニモ本分ヲ書ク必要ハアリマ
セウケレドモ、既ニ明治二十二年ノ法律第
十號トシテ出テ居ル藥品營業並藥品取扱規
則ト云フモノニハ、サウ云フ國家的資格ト
デモ申スカ、サウ云フモノデアリ藥種商
ト云フモノニ付テモ、其ノ本分ガ先程來續、

申上ゲタ通りチヤント書イテアル、デスカ
ラ故ラニ規定シテアルモノヲ、今回ノ改正ニ
依ツテ抹消シナケレバナラヌト云フ理由ハ、
私ハナイト思フ、ソレヲ今回ノ改正ニ依ツ
テ抹消サレルコトニナルコトハ、是ハ藥事
ニ付テ藥種商醫藥品ノ販賣、配給ト云フ重
大ナ永年ノ歴史ト經驗ヲ以テ、其ノ職分ヲ
掌ツテ來タト云フコトト比ベ合セマシテ、
餘リニ御取扱ガ輕卒デハナイカ、ドウシテ
モヤハリ藥種商ト云フモノノ本分ヲ此ノ法
案ノ沿革カラ、又藥種商ト云フモノノ古イ
歴史ト經驗トニ鑑ミマシテ、御規定ニナル
ベキ性質ノモノデアリナイカト思フノデアリ
マスガ、重ネテ此ノ點ヲ御尋ネ致シマス

○灘尾政府委員 重ネテノ御尋ネデアリマ
スガ、吾々ト致シマシテハ、現行法ノ藥品
營業並藥品取扱規則ノ第二十條ニ藥種商ト
ハ藥品ノ販賣ヲ爲ス者ヲ云フ、此ノ言葉ハ、
此ノ藥事法ニ規定シテ居ルヤウナ本分ニ關
スル規定ト云フヤウニハ考ヘナイノデアリ
マス、是ハ藥種商ト云フモノハドウ云フモ
ノデアルカト云フコトデ、此言葉ノ意味ヲ
規定シタニ過ギナイノデアリマス、斯ウ云
フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、隨ヒマ
シテ今度ノ法案ニ於テハ醫藥品販賣業者ト
云フ言葉ヲ使ツテ居ル以上、更ニソレヲ説
明スルヤウナ言葉ハ要ラナイノデアリマス
ト考ヘテ居リマス

○上田委員 此ノ上ノ押問答ハ止メマスル
ガ、少クトモ藥品營業並藥品取扱規則ノ第
二十條ニアル此ノ藥種商ノ本分ヲ變ヘタノ
デアリ、此ノ藥事法ニ之ニ似タ規定ヲ載セ
ナカツタ意味ハ、決シテ藥種商ト云フモノヲ
藥劑師等ニ比較シテ、輕ク扱フト云フヤウ
ナ趣旨デアリナイト了承シテ宜イノデゴザイマ

スカ

○灘尾政府委員 藥劑師ト藥種商ト比較致シマシテ、藥種商ノ方ガ藥劑師ヨリモ輕ク取扱ハレテ居ルコトハナイト了承シタイト云フコトデアリマスガ、御説ノ通りデアリマス、私共ト致シマシテハ、此ノ法案ヲ御覽願ヒマシテモ分リマス通り、從來ノ藥種商ト云フ風ナモノニ付キマシテモ、勿論醫藥品販賣ニ從事シテ、大イニヤツテ貫ヒタイト云フ意思ハ十分現ハシテ居ル譯デアリマス、決シテ此ノ藥種商ヲ輕ンジテ居ルト云フ氣持ハ豪モ持ツテ居ナイ積リデアリマス

○上田委員 所ガ此ノ藥種商ニ付テハ最近十年間バカリ、非常ニ私ハ内務省以來厚生省等ノ考ヘ方ニ遺憾ノ點ガアルノデアリマス、私ハ先程質問ニ於テ強調致シマシタ通り、藥種商ト云フモノハ藥事ニ付テノ重大ナル使命ヲ持ツテ居ルト云フコトヲ信ジテ居リ、又政府モ之ニ對シテハ御同感アル旨ノ御答辯ヲ得テ居ル、洵ニ其ノ點ハ結構デアルト思フノデアリマス、然ルニ拘ハラズ、今回改正サレントスル藥事法ノ二十三條ノ二項——條文的細カイ質疑ハ後ニ殘シマス、重點ダケヲ聽イテ居ルノデス、各條ニ互ツテ御聽キシテ居ル意味デハナイノデス——此ノ二十三條ノ二項ハ何ヲ意味スルカ、二十三條ノ二ニハ「主務大臣ハ藥劑師ニ非ザル醫藥品販賣業者ニシテ藥劑師ヲ使用セザルモノノ取扱品目ノ制限ニ關シ必要ナル命令ヲ發スルコトヲ得」トアリマス、是ハ現行ノ醫藥品營業法取扱規則ニ關聯シテ出來テ居ル命令ニ依ツテ出テ居リマス、所謂指定藥品ト云フモノヲ指サレテ居ル規定デアルト思フノデアリマス、是ハ既ニ本委員會ニ於テ、衛生局長ガ其ノ提案理由ノ御説明ノ際、

各條項ノ御説明ノ中ニモ、百四十二種指定藥品ガアルト云フコトヲ御説明ニナツテ居リマス、ソレガ此ノ條項、所謂二十三條ノ二項ニ當ツテ來ルノダラウト思フノデアリマス、併シ斯ウ云フヤウナ規定ガナゼ一體必要カト云フコトデアリマス、私ハ斯ウ云フヤウナ規定ハ全く必要ヲ認メナイ、ソレナラ從來モヤハリ指定藥品ト云フモノハアルデヤナイカ、ダカラソレヲ今度ハ二十三條ノ二項トシテ載セタノダ、從來サウ云フモノガアルコトガ惡イノデス、サウ云フ制度ガアルコトガ惡イ、サウ云フ指定藥品ト云フモノガ存在シテ居ルコトガ、ドウシテモ改メナケレバナラナイコトデアリマス、今正ニ藥事ノ大改正ヲヤラウト云フ劃期的ノ時ニ於テ、從來惡カツタト云フ事柄ヲ何故一體斷ジテ改メントナサラスノデアアルカ、ナゼ一體從來ノ指定藥品ト云フコトガ惡イカト云フコトニ付キマシテハ、私ハ又後程質疑ヲ繼續致シマシテ、其ノ時ニ申上ゲテ政府ノ答辯ヲ得タイト存ジマス

○清水委員長 本會議ガ開會シマシタノデ、暫時休憩致シマス、本會議散會後ニ於テ再ビ此ノ會ヲ開キマス
午後二時二分休憩

午後三時十七分開議
○清水委員長 休憩前ニ引續キ開會致シマス——上田君

○上田委員 私ハ先程今回ノ改正セシトスル藥事法案ノ二十三條ノ二項、所謂指定藥品ニ付テ質疑ヲ始メテ居ツタノデアリマスガ、中途本會議ガ開カレタノデ一時休ンダ譯デアリマス、其ノ際ニモ申上ゲタヤウニ、大體此ノ二項ノ規定ハ指定藥品ヲ指シテ居ルノ

デアリマスルガ、指定藥品ノ制度其ノモノガ今日機宜ニ適セザルモノデアルト云フコトヲ私共ハ深く信ジテ居ルノデアリマス、先ヅ指定藥品ノ問題ハ藥劑師ト藥種商ノ區別ニ關聯スルノデアリマスガ、醫藥品ヲ販賣スルニ付テ、今日醫藥品ガ段々進歩發達ヲシ、又其ノ用途モ簡明ニナツテ參リマシタ、而モ大體ニ於テ錠劑ガ非常ニ多イノデアリマス、所謂丸藥劑ト云フモノガ非常ニ多クナツテ來テ居ルノデアリマス、而モ錠劑デアルト錠劑デアイトヲ問ハズ、多クノ醫藥品ハ容器ニ入ツテ居リマシテ、密封サレテ居ル、藥劑師ガ之ヲ販賣致シマスルニシマシテモ、又藥種商ガ之ヲ取扱販賣スルニ致シマシテモ、一々其ノ封ヲ切り、容器カラソレ等ノ藥品ヲ取出シテ、以テ試驗管等ニ掛ク、其ノ他ノ鑑別方法ヲ執ツテ販賣スルモノデアリマセヌ、又先程申シタヤウニ醫藥品ト云フモノガ進歩シタ結果、サウ云フヤウナ検査ヲ經ナクとも、大體容器ニ入レテ密封サレテ居レバ、ソレデ變色其ノ他取扱ニ付テハ、大シタ危險ガナクナツテ居ルノデアリマス、隨テ此ノ指定藥品ナルモノヲ取扱フ上ニ於テハ、劇毒藥ノ一部ヲ除キマシテハ——ソレモ全部デアリマセヌ、劇毒藥ノ或ル部分ヲ除キマシテハ、藥劑師ガ取扱ヒマシテモ、又藥種商ガ取扱ヒマシテモ、何等其ノ間ニ於テ不都合ハ生ゼナイノデアリマス、然ルニ拘ハラズ、從來指定藥品ノ制度ガアル、此ノ制度ハ藥劑師ト藥種商トヲ、同ジク藥事ニ關聯シテ居ルニ拘ハラズ、差別待遇ヲシテ居ルモノデアルト云フコトハ明カナ事實デアリマス、私ハ午前來ノ質疑ニ依ツテ縷、申上ゲタヤウニ、少クとも今日藥事ニ關シマシテハ、特ニ藥品ノ配給販

賣ニ關係ヲ致シマシテ、藥種商ハ藥劑師ニ對シテ一步モ讓ルモノデアナイ、從來ノ歴史カラ見テモ、又經驗カラ見テモ、信用カラ見テモ、私ハ決シテ藥劑師ト藥種商トヲ比較對立ノ地位ニ立タセヨウトスルノデアナイ、先程來縷、申上ゲタヤウニ、藥劑師ハ藥劑師トシテ十分天職ヲ御持チニナルノデアルカラ、其ノ天職ニ依ツテ職域ニ奉公セラレ、御活躍セラレルコトヲ切望シテ已マナイ、其ノ取扱ヒノ範圍ヲ狹メルトカ、或ハ之ヲ排撃スルトカ、對立スルトカ云フヤウナコトハ全然必要デナイコトデアツテ、藥劑師ハ藥劑師トシテノ立場ヲ何處マデモ尊重シテ上ゲナケレバナラヌト思フテ居リマス、併シナガラ縷、先程來申上ゲタ通り、今日ノ我が國內ニ於ケル所ノ國民ノ體位向上、人口ノ増強、保健衛生ト云フ立場カラ見マサルナラバ、藥劑師ト藥種商トガ對立スルドコロカ、是ガ渾然融和一體ヲナシテ、一ツノモノニナツテ、以テ國內ニ於ケル所ノ藥事衛生ニ對シテ、共ニ俱ニ相抱イテ以テ盡瘁シナケレバナラナイモノデアリマス、トハ申スマデモナイ所デアルト存ジマス、況ヤ先程モ質疑致シタ通り、大東亞共榮圈ノ此ノ廣範圍ニ於ケル藥事ト云フコトヲ考ヘテ見タ場合ニ於テハ、一層其ノ感ヲ深クセザルヲ得ナイノデアリマス、何處ニ一體藥劑師ヲ排撃スル必要ガアルカ、同時ニ何處ニ藥劑師ガ藥種商ヲ排撃スル必要ガアルカ、何故一體藥劑師ハ藥種商ト共ニ手ヲ携ヘテ、此ノ重大ナ使命デアアル藥事ニ對シテ盡サウトスル覺悟ガナイカ、必ズ私ハアルト思フテ居リマス、アレバ政府ハ何處マデモ其ノ考ヘ方ニ依ツテ進マナケレバナラナイ、然ラバ藥種商ト藥劑師ノ間ニ何等區別

スル所ハナイ、從來ノ指定藥品ナルモノハ
洵ニ其ノ最モ惡イ一ツノ取扱ニナツテ居ル、
此ノ大キナ劃期的ナ藥事ノ改正ヲヤラウト
スル際ニ、斯クノ如キ弊害ノ規定ガアルト
致シマスナラバ、此ノ指定藥品ト云フ制度
ヲ此ノ際斷然排撃シテ、以テ藥劑師ト藥種
商トガ渾然融和一體トナツテ、藥事ノ爲ニ
御奉公スルト云フコトニ出ナケレバナラナ
イ筈デアアルニモ拘ラズ、故ラニ本藥事法ノ
第二十三條ノ二項ニ、又法文トシテ麗々シ
ク斯クノ如キモノヲ御掲ゲニナルト云フコ
トノ其ノ眞意ヲ私ハ解スルニ苦シム、何故
一體斯クノ如キ制度ヲ止メニナラヌカ、
此ノ二十三條ノ二項ハ、今日ノ時勢ニ適セ
ザル所謂無用ノ長物デアアル條項デアルト私
ハ深く信ジテ居リマス、之ニ對シテ厚生省
當局ノ御意見ハ如何デアリマスカ

○灘尾政府委員 御答ヘ致シマス、法案ノ

第二十三條ノ第二項ニ付テノ御説明デアリ
マスガ、此ノ法案ノ第二十三條ノ第二項ヲ
設ケマシタ趣旨ニ付キマシテハ、上田サン
モ御承知ノ通りニ、醫藥品ノ中ニハ可ナリ
毒性ノ劇シイモノモゴザイマスシ、同時ニ
又變敗シ易イモノガアリマスノデ、其ノ取
扱ヒニ付キマシテハ細心ノ注意ヲ要シ、殊
ニ藥學或ハ藥品ノ鑑別等ニ付キ、専門的ナ
知識經驗ノアル者ヲシテ之ニ當ラシメナケ
レバナラナイト云フ性質ノモノモ相當アル
ノデアリマス、現在御話ニモ出テ居リマス
ガ、指定藥品ノ制度ガゴザイマス、此ノ指
定藥品ニ付キマシテハ、原則トシテ藥劑師
又ハ藥劑師ヲ使用スル醫藥商デナケレバ取
扱ヘナイト云フコトニ相成ツテ居リマスル
趣意ハ、其處カラ發シテ居ルト思フノデアリ
マス、此ノ法律案ニ於キマシテモ、ヤハリ

藥ノ中ノ毒性ノモノニ付キマシテハ、ドウ
シテモ藥ニ關シ、特別ノ知識技能ヲ持ツテ
居リマスル藥劑師若シクハ藥劑師ヲ使ツテ
居ル醫藥品販賣業者ニ取扱ハシメルト云フ
コトヲ必要トスル、斯様ニ考ヘテ居ルノデ
アリマス、隨テ藥全般ヲ取扱フ者ト致シマ
シテハ、藥劑師若クハ藥劑師ヲ使用スル醫
藥品販賣業者ニ、之ヲ取扱ハシムルノガ適
當デアアルト考ヘルノデアリマス、併シナ
ガラ其ノ他ノモノニ付キマシテハ、ヤハリ
其ノ人達ノ知識技能ノ程度ニ應ジマシテ、
適當ニ取扱品目ヲ制限シテ取扱ハセルコト
ガ、適當デハナイカ、斯様ニ考ヘマシテ此ノ法
文ヲ設ケマシタ次第デアリマス、尙ホ此ノ規定
ヲ設ケマシタ關係上、御説ノ如ク藥劑師或ハ
藥劑師ヲ使用スル醫藥品販賣業者ニアラザ
ル醫藥品販賣業者ニ對シマシテハ、取扱品
目ガ制限セラレルコトニナリマスノデ、其
ノ間兩者ノ間ニ區別ヲ付ケテ居ルコトハ、
御指摘ノ通りデアリマス、而シテハ只今
申上ゲマシタ趣旨ニ依ルノデアリマシテ、
決シテ先程御答ヘ申上ゲマシタ如ク、從來
ノ藥種商ト云フヤウナモノ、或ハ藥劑師ト
云フモノトノ間ニ、輕重ノ區別ヲ付ケルト
カ何トカ云フコトデハナイノデゴザイマ
ス、專ラ醫藥品ト云フモノノ特質ニ鑑ミマ
シテ、斯様ナ區別ヲ設ケテ居ル次第デアリ
マス、政府ト致シマシテハ勿論藥劑師若ク
ハ藥劑師ヲ使用スル者、其ノ他ノ人達ガ總
テ一致協力、藥事衛生ノ爲ニ邁進シテ戴キ
タイト云フ念願ヲ持ツテ居ル外ニ他意ナイ
次第デアリマス、左様御承知ヲ願ヒタイト
思ヒマス、尙ホ現在ノ指定藥品ニ付テノ御
批評モゴザイマシタガ、此ノ問題ニ付キマ
シテハ、現在上田委員ノ御指摘ニナラレテ

居リマス點ハ能ク私モ承知致シテ居リマス、
吾々ト致シマシテハ、現在指定藥品ト云フ
モノガ既ニ指定セラレマシテ、相當ノ年月
ヲ經過シテ居リマス、其ノ間藥ニ關シテモ
色々進歩シテ居リマス、從來ハ變敗シ易イ
ト考ヘラレテ居リマスモノデモ、其ノ後ノ
發達ニ依リマシテ、餘程安定度ガ加ハツテ
參ツタモノモアルト思ヒマスノデ、時日ガ經
過致シマシタ關係上、吾々ト致シマシテモ
現實今日行ツテ居リマス指定藥品ノ制度其
ノ儘ヲ、今度ノ藥事法ニ踏襲シヨウト云フ
考ヘハ致シテ居リマセヌ、思想ト致シマシテ
ハ今申シマシタヤウニ、或ル程度ノ區別ヲ
付ケテ、取扱品目ト致サウト考ヘテ居リマ
スケレドモ、現實ニ今日行ツテ居リマス指
定藥品ニ付キマシテハ、一ツ具體的ニ再檢
討ヲ致シマシテ、御趣旨ノ點ヲ十分尊重致
シマシテ善處シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマ
ス

○上田委員 只今ノ衛生局長ノ御答辯ニ付

キマシテハ、大體ニ於テ私ノ御尋ネニ對シ
テ御答ヘテ願ツタノデアリマスガ、但シ其ノ
全部ヲ直チニ首肯スルコトガ出來ナイノデ
アリマス、ソレハ指定藥品ニ付テハ其ノ決
メテ以來相當ノ年數ヲ經テ居リマスルカラ、
再檢討スベキ時期ニ達シテ居ルカラ、其ノ
點ニ付テ再檢討ヲスルト云フ趣旨ハ、ドウ
シテモサウ願ハナゲレバナラナイ、併シナ
ガラ其ノ再檢討ト云フコトハ、所謂私共
ノ考ヘ方ハ、先程來纏、申上ゲマシタヤウ
ニ、指定藥品ヲ所謂壓縮縮小シテ貫ヒタイ、
再檢討シテ以テ増加スルト云フヤウナコト
ガアルナラバ、斷ジテ私ハ之ニ承服スルコ
トガ出來ナイ、之ヲ特ニ重點ヲ置イテ、念
ヲ入レテ置キマスガ、再檢討ト云フ御答辯

ノ趣旨ハ、指定藥品百四十二種ト云フモノ
ハ不適當極マルモノデアルカラ、之ヲ壓縮
縮小シテ、所謂最小限度ノ數ニ減ラシテ貫
ヒタイ、斯ウ云フ意味デアアルコトヲ吳レ吳
レモ申上ゲテ置クノデアリマス、ソレヲ申
上ゲルニ付テ此處申上ゲテ置クコトハ、
大體指定藥品トハ何ゾヤト云フコトデア
ル、ソレヲ先ヅ能ク御聽キシテ置カヌトイ
カヌノデアリマス、指定藥品ト云フノハ重
要ナ藥品ト云フヤウナ意味ニ聽エマスガ、
重要ナ藥品ト云フヤウナコトハ、限界ノナ
イコトナノダ、其ノ線ヲ引クコトハ容易デ
アリマセヌ、劇毒藥ガ指定藥品ト云フノデ
ハナイ、劇毒藥ナラバ劇毒藥ニ對スル別ノ
規定ガアリマス、指定藥品トハ必ズシモ劇
毒藥デハナイ、サウシマス、指定藥品ト
ハ何ゾヤト云フコトヲ、再檢討サレル際ニ
於テ、能ク御尋ネシテ置カケレバナラナ
イノデアリマス、此處デ一例ヲ舉ゲマス、
指定藥品ノ中ニ於テ劇毒藥デナイモノガア
リマス、而モ滑稽ナコトハ、非常ニ是ガ通
俗ニ一般ニ用ヒラレテ居ル藥ナノデアアル、
モウ殆ド藥ト云フト直グニ必要ヲ通俗ニ用
ヒラレテ居ル藥デ、劇毒藥デナイモノガ
指定藥品ダ、實ニ滑稽ダ、後ノ質疑ノ中ニ
入レマスガ、藥劑師ト藥種商ノ全國ノ分布
ノ數ト云フモノヲ考ヘテ見ルト、コンナ不
都合ナ規定ト云フモノハナイ、斯ウ云フ規
定ヲシテ置クカラ、本案ノ提案ノ趣旨ト相
反シテ、藥品ノ普及ト云フコトガ行ハレナク
ナル、普及ノ適正ト云フコトガ行ハレナイ
ヤウニナルノデス、一大障礙トナルベキ規
定デアアル、例ヘバ「オキシドル」或ハ「クレオ
ソート」丸、「サントニン」錠、「ミグレン」
錠、藥用酵母、マダ色々アリマスガ、例ヲ舉ゲ

レバ斯ウ云フヤウナモノデス、「ミグレリン」錠ノ如キハ、私モ頭痛持チテ時々ヤルノデスガ、斯ウ云フヤウナモノガ藥種商ノ店ニ行ツテモ買ヘナイ、何タル不都合ナコトダ、錠藥ニナツテ居ルノデスヨ、錠藥ニナツテ瓶ニ入ツテ保存サレテ居ルモノ、斯ウ云フ一般普通ニ使ハレルモノデ、而モ劇毒藥デナイモノガ指定藥品ノ中ニ入ツテ居ル、又ハ「オキシドル」ニ致シマシテモサウダ、直グ賣レテ居ル、ソレガ指定藥品ダト云フ、全クソレハ滑稽至極ナコトデアアル、由ツテ來ル所ノ其ノ經過ヲ私ハ御尋ネ致シマセヌ、サウ云フ野暮ナコトハ御尋ネ致シマセヌケレドモ、併シナガラサウ云フヤウナ、實ニ常識的ニ考ヘテモ滑稽至極ノモノハ、是ハ速カニ止メナケレバイケマセヌ、デアリマスカラ、此ノ際私ハ再檢討ト仰シヤツタ其ノコトハ洵ニ結構デアアルガ、其ノ再檢討ハ少クトモ、其ノ指定藥品ヲ壓縮縮小スルト云フコトデアルト云フコトニ解シテ宜シイカ、同時ニ指定藥品ト何ゾヤト云フコトト、更ニ其ノ指定藥品ノ中ニハ劇毒藥ニアラザルモノガアル、今舉ゲマシタヤウナ數種類ノモノ、是ナドハ一體ドウ御考ヘニナルカト云フコトヲ御尋ネスルノデアリマス

○灘尾政府委員 所謂指定藥品ニ付テノ御意見ナリ御希望ノ點ニ付テハ篤ト拜承致シタノデアリマス、將來藥劑師又ハ藥劑師ヲ使用シテ醫藥品販賣業ヲスル者ノ取扱品目ヲ決定スル場合ニ於テハ、十分御趣旨ノ點ハ尊重シタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、唯此ノ問題ハ何處マデモ専門的技術的ナ問題デアアル、斯様ニ私共考ヘルノデアリマス、從來指定藥品ノ制度ヲ設ケマシタ趣意ノモノモ、専門的、技術的ノ見地ニ於キマ

シテ、之ヲ藥學、或ハ藥品ノ鑑別等ニ於キマシテ、高等ノ知識ヲ有セザル者ニ取扱ハセルト云フコトガ保健衛生上心配デアアルト云フヤウナ見地カラ、此ノ制度ガ出來テ居ルモノト、制度ノ思想ハサウ云フ所ニアルト考ヘル、其ノ思想ハ其ノ儘ニ考ヘマシテ、専門的、技術的ノ見地ニ於テ心配ナイト云フモノニ付キマシテハ、從來指定藥品ニナツテ居リマスモノニ付キマシテモ、之ヲ除イテ行クコトガ宜シイト云フヤウニ考ヘテ居リマス、御質問ノ點ハ篤ト拜承致シマシテ、參考ニ致シタイ、斯様ニ考ヘマス、尙ホ御示シニナリマシタ具體的ナ事例ハ、私共藥品ニ付テハ素人デアリマシテ、ハツキリシタコトヲ申上ガ兼ネルノデアリマスガ、御話ノ通りニ現在ノ指定藥品ノ中ニハ、毒藥ナリ劇藥ニ屬セザルモノモ入ツテ居リマス、其ノ趣旨ハ恐ラク時日ノ經過ニ依リ、又ハ處方製法ノ適否ニ依リマシテハ分解スルトカ、變改スルトカ云フヤウナコトデ、不良藥品ニナル虞ガアルト云フノデ入レテ居ルモノト思フノデアリマス、具體的ノ御答ヘハ差控ヘマスガ、先程申シマシタ趣旨ニ依リマシテ再檢討致シタイと思ヒマス

○上田委員 局長デナクテモ宜イノデスガ、先程一寸御尋ネシタ指定藥品トハ何ゾヤト云フコトノ具體的ノ御答辯ガアレバ聽キタイ、ソレカラ先程例證シタ數種類ノモノガ指定藥品ニナツテ居ルノハ、ドウ云フ譯カト云フコトヲ御説明ヲ得ラレレバ結構デアリマス

○灘尾政府委員 指定藥品トハ何ゾヤト云フ御尋ネデアリマス、先程來申上ゲテ居リマス通り、指定藥品トシテ指定シテヤツテ居リマスモノハ、其ノ毒性ノ關係乃至ハ變

改シ易イト云フ藥ノ性質ニ鑑ミマシテ、藥劑師等ノ如キ、藥ニ關スル特別ナ知識經驗ヲ有スル者ニ取扱ハセナイト心配デアアルト云フヤウナモノヲ選ビマシテ、之ヲ指定藥品ニ致シテ居ルノデアリマス、指定藥品ト云フモノヲ設ケマシタ趣意ハソコニアルノデアリマス

○上田委員 具體的ノ答辯ガナイヤウデスガ、併シ特別ノ知識經驗ガナケレバ取扱ハセルノニ心配ナモノヲ指定藥品トスルノダト言ハレルケレドモ、先程續、此ノ指定ノ中デ例ヲ舉ゲタノデスガ、例ハバ容器ニ入ツテ居ル、ソレハ藥劑師ト云フ特別ノ知識經驗ノアル者デモ、藥種商デモ封ヲ開ケテ一々試験スル譯デハナイ、況ンヤ藥種商ヲ知識經驗ガナイモノト考ヘルノハ間違ヒデアアル、私後デ藥物ノコトニ付テ質疑ヲ致シマスガ、藥種商ノ藥劑師ヨリモ其ノ取扱ニ付テ知識經驗ニ乏シイモノデアアル、斯クノ如キ判斷ヲナサルナラバ早計ノ至リデス、學問モ大事デスガ、併シナガラ實際ノ經驗ト云フモノ程貴イモノハアリマセヌ、其ノ貴イ經驗ヲ持ツタ藥種商ガ特別ノ技術經驗ガナイモノダト御考ヘニナルナラバ、是ハ實ニ甚ダシイ誤マツタ考ヘ方デアアル、之ヲ先

ヅ御直シニナラナケレバナラス、サウシテ見マスト、今日ニ於テハ殆ド容器ニ入ツテ居ルガ、賣ル時ニ之ヲ試験シテ居ラナイ、而モ特ニ藥品ノ進歩ノ爲ニ變質モシナクナツテ來テ居ル、或ハ錠劑ニナツテ來テ居ル、例ハ「ミクロニン」デモアレガドウシテ危険デスカ、チヤント一ツノ錠劑ニナツテ居ル、ソレガ細長い瓶ニ入ツテ居ル、サウシテ封ヲシテアル、藥劑師ガ賣ツテモ、藥種商ガ賣ツテモ、又藥種商ヨリモ知識ノモツト薄

イ者ガ賣ツテモ何ノ危険モアリマセヌ、ソレヲ且ツ特別ナ知識ガナケレバ取扱ガ出來ヌコトニシテ、指定藥品ヲ區別スルト仰シヤルナラ、ドウ云フ點ニ依ツテ線ヲ引クコトニナルカ、今日ノ藥品ノ進歩發達、現在ノ藥品ノ狀態ト云フモノハ厚生省デハ十分御知りノ筈デス、殆ド零賣ヲシテ居ラス、容器入ノモノデ賣ツテ居ル、何處ニ一體危険ガアルカ、之ヲ更ニ承リタイ

○武井(群)政府委員 指定藥品ノコトニ付キマシテハ午前中續、御話モアリ、又先程ハ具體的ノ事例等モ舉ゲテ御尋ネデアリマシタ、之ニ對シ衛生局長ヨリ政府ノ所信ヲ述ベタ譯デアリマス、此ノ問題ニ付キマシテハ、昨年國民醫療法御審議ノ際ニ於キマシテモ、昨上田議員ヨリ續、御述ベニナツタコトデアリマシテ、其ノ際當時ノ政府委員ヨリモ御答ヘシタ所デアリマス、即チ此ノ問題ニ付テノ御趣旨ハ篤ト了承シタ、而シテ政府ニ於テハ今技術的ニ専門的ニ、其ノ方面ノ人ヲ動員シテ研究中デアアル、速カラズ結論ヲ得ル積リデアルト云フヤウナ答辯ヲ致シタノデアリマス、此ノコトハ當時ノ速記録ニモ載ツテ居ル所デアリマス、私共モ能ク了承シテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ爾來今日マデ色々百數十ニ互ル指定品目ニ付キマシテ研究ヲ遂ゲテ居ル譯デアリマス、御話ノヤウニ具體的ナモノニ付キマシテハ、當時ニ於テハ指定藥品トスルヲ適當トシタモノデアリマシテモ、今日ニ於テハ今御話ノヤウニ容器ノ關係其ノ他色々點カラ致シマシテ、最早指定藥品トシテ存置スルノ必要ナキモノモアルト思ヒマス、併シナガラ又同時ニ新シイ藥モ出來ルコトデアリマスノデ、或ハ別途ニ指定藥品ヲ殖ヤサナケレバナラヌト云フ

モノモナイトハ限ラヌノデアリマス、是等ニ付キマシテハ今此處デ一々具體的ニ御説明申上グルコトモ如何カト思ヒマスルノデ省略シテ置キタイト思ヒマスガ、私共トシマシテハ指定藥品ナルモノノ制度ヲ存置スル必要ハ今デモアルト思ツテ居リマスシ、又此ノコトハ上田議員モ御諒承下サルト思ヒマス、問題ハ具體的ニ如何ナルモノヲ指定藥品ニスルカト云フコトデアルト存ジテ居リマス、此ノ點ニ付キマシテ先程來衛生局長ヨリ屢、申上ゲタ通り、現實ニ各品目ニ付キマシテ調ベテ居ル所デアリマス、恐ラク現在ノ品物ニ付キマシテハ、最早指定藥品トシテ存置シナクトモ宜イモノモアルコトト思ツテ居リマスガ、是ハ今日此ノ席上ニ於テ申上グル域ニ達シテ居リマセス、誠意ヲ以テ再檢討シテ居ルト云フコトヲ御答ヘシテ置キマス

○上田委員 只今ノ厚生次官ノ御答辯詢ニ私ハ満足致シマス、是ハ既ニ去ル七十九議會ニ於テ私ハ此ノ點ヲ指摘シテ強調シテアルノデス、唯此ノ機會ニ此ノ藥事法ト云フ劃期的ナ藥事ノ改正法案ヲ御出シニナル時ニ、ソレマデニ御決メニナラナカツタコトヲ私ハ非常ニ遺憾ニ思フ、併シナガラ只今ノ政府ノ御言明ハ私ハ信賴ヲ致シマス、必ズ一ツ極ク最近ノ機會ニ於テ先程申シタヤウニ、此ノ問題ハ再檢討下サツテ之ヲ壓縮縮少シ、無用ナル指定藥品ト云フヤウナモノノ數ヲ多ク御設ケニナラナイヤウニ、是ハ獨リ藥種商ノ爲メノモノデナイ、藥劑師ノ爲メノモノ、又藥劑師ノ爲メノバカリデモナイ、國民全體ノ保健衛生ノ立場カラ、私ハソレヲ強調スルノデアリマス、尙ホ後ニモ申上ゲマスガ、全國ノ藥種商ト藥劑師ノ分布ト云フコトカラ考ヘテ見ルト、一層此ノ感ヲ強クセザルヲ得ナイノデアリマスカラ、吳々モ此ノ點ハ念ヲ入レテ申上ゲテ置キマス、併シ此ノ問題ハ是デ打切ルト云フ譯ニハ行カナイノデ、モウ少シ關聯シテ此ノ問題ヲ御聽キ致シマスガ、此ノ指定藥品ノ問題ニ付テハ、現ニ藥種商デモ指定藥品ノ制度ガ設ケラレル前カラ營業シテ居ツタ者ハ、既得權トシテ指定藥品ノ取扱ガ出來ルヤウニナツテ居ル、私ハ其ノ參考書ヲ戴キマシタガ、其ノ中ニハ千五百何人ト云フ數字ガ出テ居リマス、ノミナラズ此ノ藥品營業竝取扱規則ノ二十七條ノ四ニ依リマスル上、土地ノ狀況ニ依リ地方長官ハ期間及營業所所在地ヲ定メ藥種商ニ指定藥品ノ販賣授與ヲ許可スルコトヲ得ト云フコトガチャント明記シテアル、是等ノ二ツノ事實ヲ綜合シテ見マスト、決シテ先程局長ノ御説明ニナツタヤウニ、指定藥品ト云フモノガ、特別ノ知識ヲ持タナイ者ニハ取扱ハシムルコトガ出來ナイト云フ意味合ノミカラ來テ居ルノデハナイノデス、ソレナラ此ノ二ツノ事實ハ國民ノ保健衛生ニ大ナル害ガアルカラ止メナケレバナラス、サウデハナイデス、私ハ先程來續、御尋ネシテ居ル通りニ、藥品ノ進歩發達、錠劑ニナツテ居ルト云フヤウナコトカラ見テ、尙更サウ云フ傾向ニナツテ來テ居ル、言換ヘマスタラバ、指定藥品ト云フモノハ、此ノ二ツノ條項カラ見テモ今日ニ於テハ大體ニ於テ劇毒藥ノ一部ニ關スルモノヲ除イテハ、殆下其ノ存在ノ必要ガナクナツテ居ル、ソレヲシモ此ノ藥事ノ改正ヲナサラウト云フ劃期的ノ時ニ於テ御解決下サラナカツタコトハ、私ハ非常ニ遺憾ニ存ゼザルヲ得ナイノデアリマスガ、今厚生

次官ノ御言明ヲ私ハ信賴シテ、最近ノ機會ニソレガ實現スルモノト信ジテ、以テ私ハ是レ以上ノ追究ハ致シマセヌガ、此ノ三十條ノ四ノ規定、ソレカラ藥種商ガ現ニ既得權トシテ取扱ツテ居ルモノガアルト云フコトト、此ノ二ツノ事實ト指定藥品ノ關係ヲドウ云フ風ニ御覽ニナリマスルカ、一ツ伺ヒタイ

○灘尾政府委員 現在御話ノ通りニ既得權トシテ指定藥品ノ取扱ヲ認メラレテ居ルモノモゴザイマスルシ、又土地ノ狀況ニ依ツテ指定藥品ノ取扱ヲ許サレテ居ルモノモアルコトハ御示シノ通りデアリマス、其ノ點ハ法制ノ沿革ト云フコトモ考ヘテ見ナクテハナラヌカト思フノデアリマスガ、新シク法制ヲ設ケマシタ場合ニ、既得權ヲ尊重シナケレバナラヌト云フ原則ガ行ハレテ居リマスルコトハ御承知ノ通りデアリマス、從來ノ指定藥品ヲ取扱ツテ居リマスルモノニ付テハ、既得權トシテ特ニ之ヲ認メルト云フ、特殊例外ノナモノト私ハ考ヘルノデアリマス、ソレカラ土地ノ狀況等ニ依リマシテ、特ニ地方長官ガ許可シテ指定藥品ノ取扱ヲナスコトヲ認メテ居リマスガ、是等モ已ムヲ得ザルニ出テ特例ナ處置デアツタト思ヒマス、此ノ場合ニ於キマシテハ御承知ノヤウニ左様ナ藥種商ガ指定藥品ヲ扱ヒマス場合ニ於テハ、其ノ藥品ハ藥劑師又ハ藥劑師ヲ使用スル藥種商ヨリ得タル證明ノアルモノニ限ルト云フ條件ガ附セラレルノデアリマス、何レニ致シマシテモ是等ハ藥ノ取扱ヒノ理由ノ上カラ申シマスト、例外的ナ措置トシテ認メラレテ居ルモノデアアル、斯様ニ考ヘル次第デアリマスノデ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○上田委員 私ガ今申上ゲタ二ツノ事實ハ、ソレハイケナイト申スノデハナイノデス、法制ノ經過トシテ斯ウ云フ規定ノアルコトハ私ハ非常ニ良イコトト思ツテ贊成シテ居ル、唯斯ウ云フ例外的ナコトヲ設ケラレルト云フコト自體ガ、モウ指定藥品ト云フモノハ深キ意味ヲナサヌモノデアアル、斯ウ云フヤウニナリハシナイカト云フコトヲ御聽キシテ居ルノデアアル、例外ノアルコトハ當然ノコトナノデス、例外ヲ許シテヤルベキコトナノデス、斯ウ云フ例外ガ當然アリ、許シテヤツテ戴ケルノナラ、之ヲ例外トシナイデ一般ノ藥種商ニ取扱ハセテ宜イデハナイカ、斯ウ私ハ申上ゲテ居ルノデアアル、ノミナラズ今日工業用ニ付テハ劇毒藥デモ工業用ノ藥品ハ取扱ヒガ出來ルヤウニナツテ居ル、醫藥品ハ飲ムノダカライケナイガ、工業用ハ飲マナイノダカラ差支ヘナイ、斯ウ言ハレルカモ知レナイガ、取扱ノ上カラ言ヘバソレニハ大シタ違ヒハナイ、取扱ト云フコトカラ行ケバ同ジコトデアアル、然ルニ工業用ノモノニ付テハ豈指定藥品ノミナランヤ、劇毒藥マデモ一般ニ藥種商ハ取扱フコトガ出來ルヤウニナツテ居ル、サウ云フコトカラ見マスト、藥種商ハ醫藥品ニ付テハ相當ノ知識經驗ヲ持ツテ居ルカラ許サレテ居ルト云フコトデアアルニ違ヒナイ、又實際サウデアアル、今日マデ藥種商ニナツテ居ル者ハ、多クハ藥屋ニ年奉公其ノ他デ勤メテ、相當ニ藥ニ關スル知識ト經驗ヲ得、ソレカラ免許ノ試験ヲ經マシテ藥種商ニナツテ居ルノデアリマス、隨テ斯ウ云フ者ガ劇毒藥デサハ取扱フコトノ出來ルヤウニナツテ居ルノハ當リ前デアアル、ソレナノニ劇毒藥デナイ藥ニ指定藥品ト云フ制

度ガ今尙ホ存置シテ居ルト云フコトハ洵ニ遺憾ニ思フノデアリマス、餘リ追究ハシマセヌガ如何御考ヘニナリマスカ

○灘尾政府委員 先程御答へ申上ゲル中ニ漏レテ居ツタ思ヒマスガ、藥種商ノ知識經驗ヲ全然無視シヨウトハ私共全然考ヘテ居リマセヌ、藥種商ハ勿論一般人ニ比べマスレバ、相當ニ藥ニ關スル知識經驗ヲ持チ、又ソレアルガ爲ニ藥種商トシテ立派ナ働キヲシテ居ラレルノデアアル、斯ウ考ヘテ居リマスノデ、吾々ノ氣持ハ、決シテ之ヲ無視スルモノデハナイト云フコトヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス、唯藥ノ種類ニ依リマシテハ、藥種商ノ知識經驗ニミ委ネテ置クノデハ心配デアルト云フノデ、指定藥品ト云フ制度ガ出來テ居ルモノダト考ヘテ居ルノデアリマス、尙ホ工業用ノ藥品ヲ取扱ツテ居ルコトハ御指摘ノ通りデアリマス、唯指定藥品トナツテ居リマスモノハ、大體ニ於キマシテ醫藥ニノミ用ヒラレルモノガ指定サレテ居ルヤウニ存ズルノデアリマス、何レニ致シマシテモ指定藥品制度ヲ設ケマシタ所以ノモノハ、結局國民ノ醫藥品トシテ適正ナルモノヲ國民ニ供給シタイト云フ所カラ出發シテ居ルト思フノデアリマス

○上田委員 指定藥品ノ問題ニ付テハ大體其ノ程度デ政府ノ誠意ヲ信賴致シテ置キタイト思フノデアリマスガ、唯之ニ關聯シテ、今指定藥品ノ仲間賣リノ問題ガ一寸出マシタカラ、其ノ點ニ付テ伺ヒタイノデスガ、仰セノ如ク指定藥品デモ仲間賣リハ許シテ居ル、藥種商間ノ仲間賣リハ許シテ居ル、所ガ醫師ニ賣ルコトハ許サナイ、是ハ矛盾撞着モ甚ダシイ、仲間同志ハ指定藥品ニ付テハ互ヒニ知識ヲ持ツテ居リ、藥劑師モ指定藥品ニ付テハ知識ヲ持ツテ居ル、而シテ醫師モ勿論藥品ニ付テハ深キ知識ヲ持ツテ居ラレルニ違ヒナイ、現ニ今日調劑マデ自分ノ診療ノ範圍内ニ於テハ出來ルコトニナツテ居ルノデアリマス、劇毒藥タルト何タルトヲ問ハズ出來ルコトニナツテ居ル、是ハ醫師トシテハ當然ノコトト思フ、其ノ醫藥品ニ付テ深イ知識ヲ持ツテ居ル醫師ニ對シテ、藥種商カラ指定藥品ヲ賣ルコトガ出來ナイト云フノハ何タル矛盾デアルカ、ドウ云フ譯デ斯ウ云フコトニナツテ居ルカ、此ノ點ニ付テハ將來特ニ再檢討ナサレ、之ヲ廢止サレル御考ヘガアルカドウカ伺ヒタイト思ヒマス

○灘尾政府委員 指定藥品ノ取扱ニ付キマシテハ御指摘ニナリマシタ通り現在ハ藥種商カラ醫師ニ指定藥品ヲ販賣スルト云フコトハ認メラレテ居ラナイノデアリマス、藥種商相互間、或ハ藥種商ト藥劑師トノ間ニ於テハ認メラレテ居リマスケレドモ、藥種商カラ醫師ニ賣ルコト云フ關係ハ認メラレテ居ラナイノデアリマス、是ハ思フニ先程私ガ申上ゲマシタ如ク、指定藥品ト云フモノガ國民ノ醫藥ニ供セラレマスル前ニ於テ、其ノ品物ノ純良性ト申シマスカ、取扱ニ餘

程慎重ヲ要スル關係上、一應藥劑師ノ手ヲ通スト云フコトガ今日ノ建前ニナツテ居ル、藥種商相互間、或ハ藥劑師ト藥種商トノ間ニ於テハ、直チニ國民ノ口ニ入ルト云フ問題ハ起ツテ參リマセヌケレドモ、藥種商カラ國民ニ直接賣ル場合ニ於テハ、國民ニ行クト云フ關係ニ於テ、藥劑師ノ手ヲ通シテ賣ルト云フコトニナツテ居ル、醫師ノ關係ニ於テモ結局此ノ思想ガ働イテ居ルノデアリマシテ、醫師ニ藥ヲ供給スルト云フコトハ、即チソレガ患者ニ投藥サレルト云フ關係ニナツテ參リマスノデ、其ノ前ニ指定藥品ノ如キ藥ニ付テハ藥劑師ヲ通ジテ責任アル取扱ヒヲナサシメルト云フコトニナツテ居ルノデアリマシテ、現在ハサウ云フ風ナ考ヘ方ノ下ニ醫師賣リト云フコトガ認メラレテ居ラナイノデアリマス、左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○上田委員 是ハ私ハ折角ノ政府ノ御答辯デアルガ、全く満足スルコトガ出來ナイ、此ノ委員ノ中ニモオ醫者サンガ居ラレルカモ知レマセヌガ、醫者ガ聞カレラ憤慨措ク能ハザルモノガアルダラウト思フ、國民ノ口ニ藥ガ入ルコトニ付テ一遍藥劑師ノ手ヲ通ルト言ハレルケレドモ、醫藥ニ對スル知識ニ付テ醫師ガ藥劑師ニ劣ツテ居ルトハ私ハ斷ジテ信ジマセヌ、又劣ツテ居ルモノナラバ、ナゼ醫師ニ對スル調劑權ヲ此ノ前ノ醫藥制度ノ改正ノ時ニナクスルヤウニナサイマセヌデシタカ、醫師ハ藥劑師ト同ジヤウニ、醫藥ニ付テハ深イ知識ト經驗ヲ持ツテ居ル、斯ウ御考ヘニナツタカラ、診療ノ範圍内ニ於テハ調劑ガ出來ルヤウニナツテ居ルニ違ヒナイ、是ハ私ハ全く同感デス、サウナクチャナラヌ、其ノ深イ知識ヲ醫藥ニ付テ持

ツテ居ル醫者ノ手ヲ經テ國民ノ口ニ指定藥品ガ入ルノデスガ、藥ヲ藥種商カラ直グニ國民ノ手ニ渡セト云フノデヤナイ、指定藥品ニ付テ前ニハ藥種商ガ國民ニ直接渡スコトニ付テ質疑シタ、今度ノ質疑ハソレトハ又別ニ、藥種商カラ直接ニ指定藥品ヲ國民ニ渡スコトデヤナクテ、オ醫者サンニ渡ス、オ醫者サント云フ醫藥ニ付テ深キ知識ト經驗ノアル者ガ之ヲ藥種商カラ買ツテ、サウシテ診療ノ範圍内ニ於テ調劑シテ國民ニ渡セト云フノデス、何處ニ一體危險ガアリマスカ、藥劑師ト醫者ノ間ニ指定藥品ノ取扱ノ危険ニ於テ差等ガアルト御考ヘニナルノデスカ、私ハ斷ジテサウ云フコトハナイト思フ、醫藥制度ガ改正ニナツタ時ニモ、既ニ醫師ノ調劑權ヲ御認メニナツテ居ル、然ラバドウシテモ其ノ間ニ差等ヲ御付ケニナツテ居ラレルニ違ヒナイノデス、ニモ拘ラズ此ノ藥種商カラ醫師ニ指定藥品ヲ賣ル場合ニ於テ之ヲ禁止サレテ居ルノハドウ云フ譯デスカ

○灘尾政府委員 現在所謂醫師賣リト云フコトハ認メラレテ居リマセヌ藥ニ付キマシテハ先程申シマシタ通りデアリマス、現在ノ制度デ考ヘテ居リマスル所ハ、只今色々御意見モゴザイマシタガ、醫師ト藥劑師ト、藥ニ關シマシテ具體的ナ問題ニナリマズレバ色々アリマスガ、一般ニ申シマシテ、同等ノ力ヲ持ツテ居ルモノト云フ風ニハ考ヘテ居ラナイノデヤナイカト私ハ思フノデアリマス、御示シノ通りニ、現在醫師ニ對シテ調劑行爲ハ認メラレテ居リマス、是亦我が國ノ國情カラ申シマシテ、然ルベキコトト吾々ト致シマシテハ考ヘテ居ル次第デアリマス、併シ此ノ醫師ノ調劑行爲ハ

認メテ居リマスケレドモ、其ノ調劑行爲ハ勿論醫師ガ診療スル場合ニ用フベキ藥品ニ限ツテ調劑スルコトヲ認メラレテ居ル譯デアリマス、藥劑師ノ如ク特定ノ醫師ノ處方箋ニ依ツテ調劑ヲナスコトヲ認メラレテ居リマスモノトハ、自ラ其ノ間ニ差異ガアツテモ宜シイノデハナイカ、現在ノ醫師ハ現在ノ制度ノ下ニ於キマシテ、藥劑師ノ手ヲ通シテ指定藥品ト云フモノヲ入手シテ調劑ヲシテ居ルノデアリマスカラ、自然醫師ノ調劑ト云フコトニ付テモ御心配ハ要ラナイ、斯ウ云フコトニモナラウト思ヒマスノデ、現在ノ制度ノ立テ方ニ付キマシテハ今私ガ申上ゲタ通りデアリマス、唯段々御話ヲ伺ヒマシテ色々私共研究スベキ所モ多イノデアリマス、今後命令等ヲ制定致シマス場合ニ御意見ノ所モ十分斟酌致シマシテ、研究サシテ戴キタイト思ヒマス

○上田委員 只今ノ前半ノ御答辯ニ付テハ全然私ハ同意スルコトハ出來マセヌ、是ハ全ク私ノ質疑ニハ當ツテ居ナイデアツテ、醫師ノ醫藥品ニ對スル經驗ト云フモノヲ輕ンズルト云フヤウナコトハ以テノ外デアアル、藥劑師ノ知識經驗モ尊重シマス、是ハ天地ハ廣イノデスカラ、縷々申上ゲタ通り何處マデモ尊重シテ宜シイ、ケレドモ同時ニ醫師ニ對スル藥品ノ知識經驗ト云フモノヲ輕ク見ルコトハ以テノ外デアアル、輕ク見ルト云フヤウナコトガアルナラ、醫師ノ調劑權ヲ止メレバ宜イ、ソレヲ止メナイ所ヲ以テシテモ輕ク見ラレナイニ相違ナイ、然ラバ其ノ醫師ノ手ヲ經テ、サウシテ調劑ガナサレ、指定藥品ヲ藥種商カラ醫師ニ賣ルト云フコトニ對シテ、藥劑師ノ手ヲ經ナケレバナラスト云フコトハドウシテモ出テ來ヌ、是ハ常

識的ニ考ヘテ見テ不合理デアアル、是レ以上私ハ此ノ問題ニ付テハ、先ノ指定藥品ノ問題ト共ニ今マデノ沿革、色々事情モ、凡ユル面カラ申上ゲタイコトガ多クアリマスケレドモ、ソレハ此ノ際却テ差控ヘタイト思ヒマス、私ノ此ノ差控ヘル趣旨ヲ十分御理解ニナツテ——併シナガラ矛盾シタコトハ此ノ際改メラレナケレバナラス、總理大臣ガ此ノ議會ニ於テ言ハレテ居ル通りニ、總テノモノガ機構イデリノ時代デハナイ、人デアアル、人ヲ中心ニシテ、以テドウシタラ凡ユル面ニ於テ能率ヲ増進シテ行ケルカ、戦力ノ増強ガ圖レルカト云フコトヲ唱ヘテ居ラレル、私共ハ全ク賛成デス、今現ニ本會議ニ於テ戰時行政特例其ノ他ノアノ憲法上ノ色々論議サレタ問題デモ賛成シテ來タ、ソレ程ノ時代ニナツテ來テ居ルノニ、詰ラナイ經緯ヤ色々經緯ニ囚ハレテ、誰ガ考ヘテモ矛盾ダラケナ指定藥品ノ問題、更ニ藥種商カラ醫師ニ對スル指定藥品ノ醫師賣リノ問題ト云フヤウナモノヲ、今後トモ存置サレヤウトスルナラバ、私共ハ斷ジテ是ハ許スコトハ出來ナイノデアリマス、此ノ點ニ付テノ衛生局長ノ能ク檢討スルト云フ後半ノ御答辯ニ對シマシテハ、私ハ絶對ニ衛生局長竝ニ厚生省當局ヲ御信賴申上ゲマシテ、ドウカ一ツ誠心誠意、斯クノ如キ矛盾ノ點ガアルナラバ、此ノ際之ヲ改メラレテ、以テ誰ガ考ヘテ見テモ成程是デ藥品ノ制度ト云フモノハ本當ニ改善サレタ、改善サレタノデハナイト云フコトガビツタリ胸ニ來ルヤウニシテ戴キタイ、斯ウ云フコトヲ申上ゲテ置ク次第デアリマス

○灘尾政府委員 醫師ノ藥ニ關スル知識經驗ト云フモノヲ決シテ私共無視スルトカ、輕ンズルトカ云フ考ヘ方ハ致シテ居リマセヌ、サリナガラ又藥ニ關シテ一般的ニ申シテ醫師ト藥劑師トガ同様デアルト云フ譯ニモ參ラナイト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ヤハリ藥劑師ノ方ガ藥ニ付テハ醫師ヨリモ専門家デアルト云フコトハ言ヘル問題デハナイカト思フノデアリマス、隨ヒマシテ從來ノ醫師賣リヲ止メテ居リマス制度ト云フコトニモ、大體理由アツテヤツタコトト考ヘルノデアリマス、段々御話モアリマスノデ、此ノ問題ニ付キマシテハ命令制定等ノ場合ニ於キマシテ、眞面目ニ檢討サシテ戴キタイト思ヒマス

○上田委員 此ノ點ハ政府ノ御言明ニ信賴ヲ致シマシテ、質疑ハ今ノ所此ノ程度ニシテ置キマシテ次ノ質疑ニ入りマス、先程私ハ參考書ノ提出ヲ求メテ置イタノデスカラ、シツクリ當嵌マリマセヌガ、大體要求シタモノニ近イモノガ出テ居リマス、ソレニ依ルト最近三箇年間に於ケル開局藥劑師及ビ藥種商ニ對スル藥品巡視成績、斯ウ云フ參考書ガ出テ居リマスガ、是ガ年別デ昭和十二年カラ十三年、十四年、三箇年度ノ表ガ此處ニ出テ居ルノデアリマス、ソコデ此ノ前ニハ勿論日ニチガ載ツテ居リマスガ、此ノ巡視シタ箇所ナリ、巡視スベキ箇所ナリニ依ツテ申上ゲナケレバナラスケレドモ、是ハ煩雜ニナリマスカラ申上ゲマセヌガ、表ニアリマセヌカラ、之ヲ御覽願ヒマス、茲デ例ヘバ昭和十二年ヲ見マスト不良藥品發見ト云フノデ、開局藥劑師ト云フモノガ箇所數ニ於テ九百八十四、戸數ニ於テ千八百九十トアリマス、藥種商ノ方ハ箇所數ニ於テ四百四十五、戸數ニ於テ千四百トアリマス、即チ此ノ昭和十二年ノ表ヲ見マ

スト不良藥品發見ハ、藥種商ノ方ガ開局藥劑師ヨリモ數ガ多イニ拘ラズ、遙カニ其ノ數ガ少イ、斯ウ云フコトガ表ニ出テ居ルノデアリマス、昭和十三年、十四年ニ於テモ勿論數字ハ多少違ツテ來テ居リマスガ、大體サウ云フ數ガ此ノ參考書ヲ御覽下サイイマスト出テ居リマス、之ヲ以テ致シマス、先程モ縷々申上ゲタ通りニ、開局藥劑師ト藥種商ト云フモノニ付テ藥品ノ取扱ニ關シマシテハ、藥種商ニ何等危險ガナイト云フコトガ此ノ數字ニ於テ立證シテ居ルノデアリマス、隨テ是ハ勿論指定藥品ニモ關係シテ來ル、斯ウ云フ事實ガアル所ヲ以テスルナラバ、尙更藥劑師ト藥種商ト云フモノハ藥事ニ關シマシテハ所謂鳥ノ雙翼ノ如クニ、是ハ與ニ俱ニ其ノ職ニ就イテ國民ノ保健衛生上盡瘁スベキモノデアルト云フ御考ヘヲ持ツテ戴カケレバナラナイ、所謂指定藥品ト云フヤウナ制度ハ斯ウ云フ點カラ見テモ全然無意味ナノデアリマス、デアリマスカラ私ハ此ノ表ニ依ツテ御聽キヤスルトハ、所謂開局藥劑師ト藥種商ヲ比較シテ見テ、違反事項ガ藥種商ノ方ニ多イト云フコトハナイ、寧ろ藥種商ノ方ガ成績ガ良イ位ダ、隨テ特別ノ技能云々ト云フヤウナコトヲ御考ヘニナルベキ證據ト云フモノハナクナルデハナイカ、斯ウ云フコトガ先ヅ一點デス

次ニ御聽キヤシマスコトハ、此ノ參考書ノ下ノ方ニ規則違反處罰數、ソレカラ其ノ次ニ巡視箇所百ニ付キ處罰數ト、斯ウアリマス、例ヘバ昭和十二年ヲ取りマス、開局藥劑師ガ四十四、藥種商ガ四十六デス、或ハ昭和十四年ノ如キハ開局藥劑師ガ二十一デ、藥種商ガ四十三デス、是ハドウ云フ譯デアルカ、所謂不良藥品ノ問題等ニ付テ見ルト、藥種商ノ

方が違反事項が遙かニ少イ、ソレナノニ今度規則違反トシテ處罰セラレト云フコトニナルト、ソレガ逆轉シマシテ藥種商ノ方ガ餘計處罰サレル、斯ウ云フコトニナルノハ一體下云フ譯デスカ、以テノ外デアリマセヌカ、私ノ今朝頂戴シタ表デスカラ、或ハ表ノ見損ヒト云フ點ガアルナラバ、其ノ點御指摘願ヒタイ、私ハ深く研究シテナイガ、私ノ表ハ別ニ持テ居リマス、持ツテ居リマスガ、政府カラ提出サレタ表ハ今朝頂戴シタノダカラ詳シクハ見テ居ナイノデアリマスガ、今日一見シタ所デハサウデアアル、違反ニナルベキ事項ガ多クテ檢査サレル數ガ少イ、藥種商ノ方ハ違反セラルベキ事項ガ少クテ、檢査サレル數ハソレニ反シテ多イ、以テノ外デアリマセヌカ、斯ウ云フコトガ日本ノ國土ニアルナラバ、大變ナ事實デアリマセヌカ、ドウ云フ譯デスウ云フヤウナ關係ニナソテ居ルカト云フコトヲ第二點ニ承リタイ

○灘尾政府委員 御尋ネノ第一點ノ不良藥品ノ發見セラレタ箇所數乃至戸數ニ付キマシテ、開局藥劑師ト藥種商ヲ比較シテ見マスト、開局藥劑師ノ方ガ御指摘ノ通り數ガ多クナツテ居リマス、此ノ點ハ勿論トチラト致シマシテモ、不良藥品ガ發見セラレタト云フコトハ、遺憾千萬ト申サナケレバナリマセヌ、其ノ意味ニ於キマシテ同様ニ私共モ遺憾ニ存ズル次第デアリマス、唯藥劑師ト藥種商ト比較致シマシテ、此ノ數字デ直チニトチラガ多イトカ、少イトカ云フ結論ヲ下スト云フコトモ、中々難カシイノデアリナイカト云フ風ニモ思フノデアリマス、ト申シマスノハ藥劑師ト藥種商ヲ比ベテ見マスト、或ハ取扱品ノ品目ガ餘程違ツテ居ル、或ハ藥劑師ノ方ニハ開封シタ藥品ヲ貯藏シテ居

ルト云フ場合ガ相當アリマスノデ、一概ニトチラガ多イト云フ風ニ結論ヲ下ス譯ニモ參ラナイノデアリナイカト考ヘテ居ル次第デアリマス、併シ何レニ致シマシテモ藥劑師ニ斯様ナ不良藥品發見ノ數ガ多イコトハ實ニ遺憾ナコトデアリマスノデ、將來此ノ問題ニ付キマシテハ、私共モ其ノ指導ニ氣ヲ付ケテ參ラナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居リマス

ソレカラ第二ノ御尋ネノ規則違反ノ處罰數デアリマス、是ハ實ハ數字ヲ集計致シマシタヤウナ關係ニナツテ居リマスノデ、具體的ノ内容等ニ付テハ私共能ク承知致シテ居ラナイノデアリマス、唯此處ニアリマスノハ司法處分ノ件數デアリマス、司法處分ノ件數トシテ現ハレテ居リマスモノガ斯様ナ件數ニナツテ居リマシテ、決シテ此ノ藥劑師ヨリモ藥種商ノ方ニ辛ク當ツテ居ルトカ、何トカ云フコトデハ無論ナイト私共ハ考ヘテ居リマス、恐ラク其ノ處分セラルベキ事柄自體ニ依ツテ斯様ナ數字ガ現ハレテ來テ居ルノデアリナイカト思ヒマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○上田委員 只今ノ御答辯ドウモ私ノ質疑ニ對シテ少シモ當ツテ居ラナイノデアリマスタ、藥劑師ハ取扱フベキ藥品ノ數ガ多イカラト云ハレルケレドモ、取扱フベキ品目ガ多クテモ、ソレハ藥劑師ナラバ藥劑師トシテノ特別ノ知識ガアルト云フノデ、取扱數ヲ多クサレテ居ルノデスカラ、此處ニ出テ來ルノハ其ノ比率デ出テ來ルノデスカラ、ソレガ爲ニ藥種商ガ急ニ多クナツテ、藥劑師ガ急ニ少クナルト云フモノデアリ、其ノ御答辯ハ全然當ツテ居ラナイ

ソレカラ第二點ノ規則違反ノ處罰數ノ問題デモ、是ハ司法處罰ノ問題

デアルト云フ御話デスカ、司法處罰デアツタナラバ尙更イケナイ、一方ハ違反ノ數ガ多クテ處罰數ハ少イ、一方ハ違反ノ事項ガ少クテ處罰數ハ多イ、一體斯ウ云フ不當ナコトヲ今日齊シク日本國民トシテドウシテ認メルコトガ出來マスカ、私ハ之ニ關聯シテ多ク追究ハ致シタクナイノデアリマス、是ハ或ハ厚生省ノ所管デアリカモ知レマセヌ、内務省ノ所管デアリカモ知レマセヌガ、序デダカラ一寸申上ゲテ置キマス

今度ノ藥事法ノ改正ニ付テ全國ノ藥種商ガ奮然起チ上ツテ陳情ヲシタ、此ノ藥種商ノ運動ト云フモノハ全ク眠レル虎ガ奮起シタヤウナモノデス、實ニ彼等ハ從順デアツテ、オトナシクナツテ商賣ヲ一生懸命ニヤル、理窟抜キデヤル人達デス、今マデ政治運動ナシテヤツタコトハナイ、然ルニ今回奮然起チ上ツタ、時局ヲ辨ヘテ一步モ合法ノ埒ヲ出テ居リマセヌ、總テハ正シキ運動ニ依ツテ藥種商トシテノ職域奉公ノ立場ヲ陳情シテ參ツタ、所ガ府縣ニ依ツテハ警察當局ガ陳情罷リナラヌ、何デス是ハ、以テノ外ヂヤアリマセヌカ、私ハ此ノ議會ニ於テ言論取締ノ問題ガヤカマシク言ハレルヤウニナツテ來タノハ尤モダト思フ、大體藥事法ニ付テハ本會議議、今日ノ午前ニ大臣ニ質疑ヲ致シタヤウナ大キナ數箇ノ點ト此ノ運動ノ抑壓ノ問題ヲ提ゲテ私ハ起タウト思ツタ、ケレドモマアサウ云フコトヨリモ、兎ニ角今ノ厚生省政府委員諸君ハ能ク事情ガ分ツテイラシヤルカラ、ソノマデヤラナクテモ宜カラウト思ツテ、本會議議デハ起タナカツタノデス、起タナカツタケレドモ、兎ニ角斯ウ云フ事實ガアツタ、陳情罷リナラヌ、政治ニ於テ民ノ聲ト云フモノハ政府ハ喜ンデ聽カナクテハナ

ラス、翼政會ハ民情上通ト云フコトヲヤリ、洵ニ好イ成績ヲ舉ゲタ、翼政會ガ出來テカラ今日マデニ一番良イ仕事ヲシタノハ民情上通ノ仕事デアルト思ツテ居リマス、私モ其ノ委員ノ一人デアリマシタガ、全ク私ハ良イ仕事ヲシタト思ツテ居ル、話ガ横ニ外レテハイケマセヌカラ申シマセヌガ、政治ト云フコトハ知ロシメヌト云フコト、聞シメヌト云フコトデアアル、被、裸ノ大精神カラ來テ居ル、民ノ聲ヲ聽ク、陳情ヲ聽クト云フコトハ當然ノコトデアアル、ソレナノニ陳情罷リナラヌトハ何事デス、何處ニ治安ヲ害スル虞ガアリマス、何處ニ時局ニ反スル行爲ガアリマス、ソレヲ尙且ツ抑ヘヨウトスル、而モ茲ニ政府ガ御出シニナツタ表ヲ見マスト、斯クノ如キ不良藥品發見ノ此ノ問題ニ付テ、其ノ數字ト規則違反ノ處罰數トヲ比較シテ見ルト、斯クノ如キ不公平ナコトガ現ニ政府ノ提示サレタ參考書ニ依ツテ明カニサレテ居ル、是ヲドウシテ黙過スルコトガ出來ルカ、之ヲ全國ノ藥種商ノ人ニ見セタラ皆涙ヲ出シテ悲シムト私ハ思フ、自分等ハ本當ニ此ノ時局ヲ認識シテ國家ノ爲ニ職域奉公ヲシヨウトシテ居ル、特ニ昨年來或ハ講習會ヲヤリ、或ハ鍊成ヲヤリ、全國數萬ノ藥種商ガドウシタラ職域ノ御奉公ガ出來ルカト云ツテ致々營々トシテ誠ラ盡サントシテ居ル時ニ、斯クノ如キ事實ガアルノダト云フヤウナコトヲ、私ハ自分デモ言フコトガ出來ヌ程悲シイ、ドウ政府ハ御考ヘニナリマスカ

○灘尾政府委員 此ノ數字ニ付テノ御答ヘハ先程御答ヘ致シマシタヤウナ次第デアリマスシ、數字ノ内容等ニ付キマシテ具體的ナ事例ヲ十分承知シテ居リマセヌノデ、數

字ニ付テノ判斷ヲ下スト云フコトハ差控ヘサセテ戴キタイト思フノデアリマス、御話ノ通り今日藥種商ノ諸君ガ時局ニ即應シマシテ極メテ眞面目ニ勉強シテ居ラレ、殊ニ上田委員ノ御質問ニナツテ居ラレマス方面ニ於テ、或ハ講習會、其ノ他ノ色々ナ訓練ノ方途ヲ講ジテ勉強シテ居ラレマスコトモ、私共十分承知シテ居リマス、此ノ點ニ付キマシテハ敬意ヲ拂ツテ居ル譯デアリマス、尙ホ今後一層其ノ方面ニ付テ御勉強、御奮勵ヲ願ヒタイト念願シテ居ル次第デゴザイマス、隨ヒマシテ今此ノ數字ヲ御覽ニナリマシテ上田委員ノ御感想、洵ニ御尤モデアルト思ヒマス、吾々ト致シマシテモ更ニ十分研究致シマシテ、此ノ數字ノ内容ガドウ云フコトニナツテ居リマスカ、ソレ等ニ付キマシテモ檢討ヲ遂ゲマシテ、十分ニ藥劑師或ハ藥種商ノ諸君ガ藥事衛生ノ爲ニ安ンジテ御勉強願ヘルヤウニ致シタイト考ヘル次第デゴザイマス

○上田委員 只今ノ衛生局長ノ御答辯、是非一ツサウ願ヒタイト思ヒマス、私ハ是レ以上此ノ問題ヲ追究スルコトハ自分デ涙ガ出マス

次ニ御聽キヲ致シタイコトハ、全國ノ藥種商ト藥劑師ノ分布ノ問題デアリマス、此處ニ六大都市ノ所在府縣及ビ其ノ他ノ道府縣別數調ト云フ昭和十五年末現在ノノ頂戴致シテ居リマス、之ニ依ツテモ明カカ通リ、開局セル藥劑師ハ六大都市所在ノ府縣ニ於テハ六千八百一十一名デス、其ノ他ノ道府縣デハ五千九百五十六名、所ガ藥種商ハ六大都市ノ所在ノ府縣デハ一万二千九百九十五、其ノ他ノ道府縣デハ一万七千九百三十四、斯ウ云フコトデアリマシテ、藥劑師ノ開局シテ居ル人ガ全國ヲ通ジテ一万二

千七百六十七、藥種商デ現ニ營業ヲ營ンデ居ル者ガ三万九百二十九、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、是ハ極ク大雜把ナ數字デアリマシテ、實ハ私共ノ方ヘハ詳細ニ調べタモノガ來テ居リマスガ、今此處デ一々申上グルコトハ出來マセヌガ岡山縣ガケノ分ニ付テ見テモ、是レダケ圖面ニ書イテ持ツテ來テ居ル、之ニハ藥劑師ガ何町ニアツテ、藥種商ガ何處ニアルカト云フコトガ岡山縣ダケデモ何十枚書イテアル、斯ウ云フ風ニシテ私ノ方デ大體ノ縣ノ表ヲ持ツテ居リマスガ、政府ノ御出シ下サイマシタ參考書デハ今讀上ゲマシタヤウナ程度ニシカナツテ居リマセヌ、之ヲ以テシテモ藥劑師ハ大體ニ於テ都市ニ集中サレテ居ル、藥種商ハ都市ニモアルケレドモ、大體地方農村ニ分布サレテ居ル、特ニ藥劑師ノ多イノハ東京デス、其ノ他ハ漸次藥劑師ト人口トノ比率ヲ考ヘルト稀薄ニナツテ居ル、田舎ヘ行ク程藥劑師ナドト云フモノハ見ヨウト云ツテモ殆ド居リハシナイ、殆ド皆藥種商デス、或ハ賣藥請賣業者デアル、斯ウ云フ狀態デアリマス

カラ、私ハ今日ノ午前以來續、申上ゲタ通リ、國民體力ノ向上ヲ圖リ、人口ノ増強ヲシ、保健衛生ヲ尙且進メテ行カウトスルニ付テハ、藥劑師ト藥種商トガ渾然一體ニナツテ、藥事衛生ノ衝ニ當ラナケレバナラヌト云フコトヲ力説シテ居ル所以ハ茲ニアルノデアリマス、ソコデ今回此ノ藥事法案ニ依ツテ改正ヲナサラウトセラレルガ、藥劑師ノ分布ガ斯ウ云フ狀態デ果シテ宜イノカドウカ、隨テ私ノ御聽キスル第一點ハ、一體全國デ藥劑師ノ數ハ幾ラ位ガ適當デアルト考ヘテ居ルカ、藥種商ノ數ハ幾ラ位ガ適當ダト御考ヘニナツテ居ルカ、之ヲ伺ヒタイ

第二點ト致シマシテハ、都會ニ集中サレテ居ル藥劑師ヲ地方ニ分布セシムルニ付テノ規定ガ今回ノ藥事法案ニハアリマセヌ、勿論消極的ニハ企業許可令ノ關係等ニ依ツテ多少按配ハ出來マセウ、ケレドモ積極的ニハ是ハ出來ナイ譯デアリマス、隨テ第二ノ質疑ハ、全國ニ於ケル藥劑師藥種商ヲ各府縣ニ適時ニ適當ニ分布セシムルコトニ付テドウ云フヤウニ此ノ法ヲ運營ナサラウトスルノデアルカ、此ノ法律ニ依ツテ藥劑師ヲ地方ニ分布セシムルコトガ出來ルカドウカ、先ヅ此ノ二點ヲ御尋ネ致シタイト思ヒマス

○濰尾政府委員 我ガ國デ一體ドノ位藥劑師ノ數ガアツタラ宜イカ、又藥種商ノ數ハドノ位アツタラ宜イカト云フコトガ御尋ネノ第一點デアリマス、率直ニ申上ゲマスガ、私共ノ方ニ於テモドノ位ノ數ガアツタラ丁度宜シイト云フ適確ナ調査ハマダ出來テ居リマセヌ、此ノ點惡シカラズ御諒承願ヒタイト思ヒマス

第二點ノ都會集中ノ弊ノアル藥劑師ヲ地方ニ分散セシメル必要ハナイカト云フコトデアリマスガ、洵ニ御指摘ノ通りデアリマス、此ノ法律案ニ於キマシテハ、現在都會ニ居ル藥劑師ヲ積極的ニ地方ニ分散セシムルト云フヤウナ規定ハ設ケテ居ラナイノデアリマス、是ハ左様ナ事柄ヲ法律デ以テ規定スルコトハ如何ナモノデアラウカト考ヘマシテ、左様ナ意味ニ於ケル積極的ナ規定ハ設ケテ居リマセヌ、是モ御指摘ニナリマシタガ、大體消極的ニ今後ノ許可方針ト致シマシテ藥劑師ノ分布ノ適正ヲ圖ツテ行クヤウニ致シタイト思フノデアリマス、今後藥局ノ開設ヲ許可致シマス場合ニ於テハ、其ノ

地理的ナ事情、人口ト云フヤウナ各般ノ事情ヲ綜合シテ、適正ニ藥局ノ分布ヲ見ルヤウニ許可ノ運用ニ依ツテ進ンデ参リタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、其ノ程度ノ用意シカ致シテ居リマセヌ、左様御諒承願ヒタイト思ヒマス

○上田委員 只今ノ御答辯デハ洵ニ覺束ナイ點ガアルト思ヒマスケレドモ、是ハ當局ヲ信頼致シマシテ此ノ程度デ善處願ヒタイト存ズルノデアリマス

次ニ二十三條ノ醫藥品販賣業者ト此ノ販賣業者ヲドウ云フ風ニ區別スルカ、販賣業者ノ中ニハ藥劑師ノ販賣業者モアル、從來ノ藥種商モ販賣業者デアアル、賣藥請賣業者モ販賣業者デアルト云フコトニナルト思ヒマスガ、地方長官ガ許可ヲスル時ニ藥劑師ト藥劑師ナラザルモノノ區別ハ直グニ付キマセウケレドモ、其ノ他ノ區別ハドウ云フ風ニナサル積リデアアルカヲ伺ツテ置キタイ

○濰尾政府委員 醫藥品ノ販賣業者ニ付キマシテ大體今考ヘテ居リマス點ハ、略、現在ノ實情ト似タコトニナルト思ヒマス、大體三段階ニ分ケテ考ヘタラ宜イト思ヒマス、其ノ一ツハ今御話ノアリマシタ藥劑師又ハ藥劑師ヲ使用スル醫藥品販賣業者、是等ニ付キマシテハ醫藥品販賣ニ付テ全面的ニ取扱ハセル方針デアリマス、ソレカラ現在ノ藥種商ニ相當セラレル方々ニ付キマシテハ、先程御議論モゴザイマシタガ、一應指定醫藥品ト云フ言葉ヲ使ハセテ戴キタイト思ヒマスガ、藥劑師又ハ藥劑師ヲ使用スル醫藥品販賣業者ニ限ツテ取扱ハシムベキ品目ヲ除イタ殘リノ全部ヲ一般ノ藥種商ノ方々ノ取扱フベキモノトスル、ソレカラ從來ノ賣藥請賣營業ヲヤツテ居ラレルヤウナ

方ニ對シマシテハ、ヤハリ從來ノ賣藥程度ノモノヲ取扱ハセルモノトシテ許可シテ行ク、大體此ノ三ツニ分ケテ考ヘテ居リマス

○上田委員 其ノ點ハ一應分リマシタ、ソコ指定藥品ノ問題ニモ無論關聯スルノデアリマスガ、所謂從來ノ藥種商——今回ハ醫藥品販賣業者ニナツテ居リマスガ、之ニ付テハ二十三條ノ「醫藥品ノ販賣業ヲ行ハントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受クベシ」トアル、此ノ命令ト云フコトハドウ云フコトヲ指スカト云フコトニモ關聯スルノデアリマスガ、私ハ或ル程度マデ從來ノ藥種商ニ相當スベキ醫藥品販賣業者ニ付テハヤハリ試驗ヲスルガ宜イ、講習ヲヤルガ宜イ、勿論醫藥品販賣業者ハ醫藥品ノ小賣業者デアリマス、併シ是ハ厚生省ノ方針モサウデナケレバナラヌシ、又從來トモニサウデアツタノデアリマスガ、普通ノ商品ヲ小賣スル者ト同ジヤウニ取扱ハレルコトハ私ハ遺憾デアリマス、ソレコソ藥ハ最モ大切ナモノデス、此ノ大切ナ藥ヲ取扱フノデアリマスカラ、從來トモニ此ノ藥種商ハ藥屋ニ或ハ年奉公シテ居ル、或ハ其處ニ勤メテ經驗ヲ得知識ヲ得テ、ソレカラ地方長官ノ免許ヲ得テヤツテ來テ居ルノデアリマスカラ、今後大東亞共榮圈ノ醫藥品ノ進出、藥品ニ依ツテ御奉公スルヲ考ヘテ見マシテモ尙更デアリマス、又全國ニ於ケル藥劑師ト藥種商ガ相抱イテ一ツノモノトナツテ、藥品ニ依ツテ御奉公スルト云フコトカラ考ヘテ見テモ、ヤハリサウデアルト思フノデアリマス、藥種商ト云フモノニ付テモ、今後此ノ醫藥品販賣業者ノ藥種商ニ當ル者ニ付テハ、相當ニ講習ヲスルトカ、或ハ餘リ理想的デナイ、現實必要

ナ程度ノ試驗ヲシテ、之ヲシテ普通ノ小賣商人ト醫藥品販賣業者ハ違フノダ、斯ウ云フ所ニ進メラレルノガ當然デハナイカ、但シ三段階ニ分レルヤウニ今御答辯ガアリマシタ、賣藥請賣業者ニ相當スルノハ是ハ賣藥ト云フ區別ハ是カラナクナルコトニナリマスガ、極ク簡易ナ藥ヲ取扱フノデアリマスカラ、是ハソレマデノ必要ハナイカト思ヒマス、既ニ政府當局ニ於テ三ツニ御分チニナルト云フコトデアリマスカラ從來ノ藥種商ニ相當スルモノニ付テ、私ハ二十三條ノ一項ノ「命令ニ定ムル所ニ依リ」トアルガ、此ノ命令ハドウ云フコトヲ指スカト云フコトガ第一點ノ御尋ネデアリマス、此ノ命令ト云フコトハ單ニ手續デ、醫藥品販賣業者ノ願書ヲ出セバソレデ宜イト云フダケカ、或ハ此ノ藥種商ニ相當スル醫藥品販賣業者ニ付テハヤハリ從來通り、或ハ從來ヨリモ是ハ過重デハイケマセヌガ、モウ少シ講習會トカ、試驗ヲ重クスル位ノ程度デ普通ノ商品ノ小賣業者ト區別シテ御扱ヒニナルベキモノデハナイカト思ヒマスガ、此ノ點ハ如何デアリマスカ、此ノ二點ヲ御伺ヒ致シマス

○灘尾政府委員 只今御述ベニナリマシタ御意見ニ付キマシテハ大體私共モ同感デゴザイマス、御指摘ニナリマシタ從來ノ藥種商ニ相當スルヤウナ範圍ノ販賣業ヲ營ム人ニ對シマシテハヤハリ藥ニ關スル或ル程度ノ知識ト云フモノヲ持ツテ貰ハナイト困ルノデアリマス、將來ト雖モ試驗ナリ講習ナリト云フ風ニ、其ノ程度ノ取扱ヒニ對スル教養ト云フ問題ニ對シマシテハ、相當考慮シテ參ラナケレバナライノデハナイカト思ツテ居リマス、現在ハ御承知ノヤウナ事

情モアリマシテ、各府縣ニ於テモ藥用制度等ノ關係カラ今日餘リ試驗ハヤツテ居ラヌヤウデアリマス、將來ノ問題ト致シマシテハ、吾々ト致シマシテモ御意見ノアル所ハ十分尊重致シマシテ、御趣旨ニ副フヤウニ考ヘテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、尙ホ二十三條ノ第一項ノ「命令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フノハ、コデ考ヘマスコトハ一應許可申請ノ手續ノコトヲ考ヘテ居ル次第デアリマス、是等ノ點ニ付キマシテモ御意見ノアルコトハ十分參酌致シマシテ命令制定ノ際ニ能ク研究シテ參リタイト思ヒマス

○上田委員 其ノ點諒承致シマシタガ、ソコデソレニ關聯シテ藥種商ニ付テハ大體今マデハ地方長官ノ免許ニナツテ居ツタモノデアリマスカラ、各府縣ニ於テ組合ト云フヤウナモノ、勿論是ハ強制組合デアリマセヌガ、組合ト云フヤウナモノヲ拵ヘテ來テ居ル、所ガ所謂法的ノ組合トカ公的ノ組合、斯ウ云フヤウナ區分ニ依ツテ考ヘテ見マス、今現ニ藥劑師ト一緒ニナツテ小賣商業組合ト云フモノガ全國各道府縣ニ設ケラレタ、又聯合會ト云フモノガ設ケラレテ居ルノデアリマスガ、是ハ藥劑師ト一緒ナノデス、所ガ全然指定藥品ト云フヤウナモノハ撤廢サレテシマツテ、一品モ指定藥品ト云フモノハナクナルト云フナラバ是ハ別問題デス、ソレナラ結構デアルケレドモ指定藥品ニ付テハ再檢討ヲシテ減ラシテ戴ケレドモ、併シナガラヤハリ多少殘ルト云フヤウナコトデアルト致シマス、藥劑師ノ方ト藥種商ノ方トガ同ジ組合ノ中ニ入ツテヤルト云フコトハ營業上ノ色々ナ圓滑ヲ期スル上カラ見テモ、多少支障ノアルコトガアルノデハ

ナイカ、斯ウ云フ風ニ思フノデス、隨テ現在デモ各府縣ニ於テ非常ニアレガ巧ク行ツテ居ル所モ澤山アリマスケレドモ、サウデナイ所モアルノデアリマスカラ、各道府縣毎ニ、藥種商ニ相當スル——今度ノ改正デ醫藥品販賣業者ニ入りマスガ、或ハ賣藥請賣業者モ入レテモ宜シイカモ知レマセヌガ、ソレハ別ニシテモ宜イ、要スルニ醫藥品販賣業者ト云フモノヲ藥劑師ト別ニ各府縣ニ於テ組合ヲ設ケサシテ、是等ノ全國ノ聯合組合ヲ拵ヘルト云フヤウナコトヲシテ、以テ是等ノ業者ガ職域奉公ノ出來ルヤウニ厚生省トシテ指導シテ行ク、斯ウ云フコトニナルノガ適當デアルヤウニ思フノデアリマスガ、御所見如何デアリマスカ

○灘尾政府委員 御話ニモゴザイマシタ如ク、今日醫藥品ノ販賣業者ニ付キマシテハ卸賣業者ニ付テハ醫藥品ノ卸人ノ組合トカ或ハ會社トカ、是等ヲ整理スル、小賣業者ト致シマシテハ、醫藥品小賣商組合ヲ整理サセマシテ、之ヲ以テ一元的ニ統制關係等ノ仕事ニ當ラセルヤウニシテ居ルヤウナ次第デアリマス、ソレ以外ノ機構ニ付テハ、只今ノ所實ハ別段ノ考ヘヲ致シテ居ラナイノデアリマス、段々ト御話モゴザイマスノデ、尙ホ吾々ノ方デモ能ク業界ノ實情等ヲモ調ベマシテ、善處致シタイト考ヘテ居リマス

○上田委員 其ノ點ハ御研究願ヒタイト思ヒマスガ、ソコデ前ノ醫師法ノ問題ニモ多少關聯シマスガ、藥種商ノ取締ノ問題ニ付テ少シ言落シテ居ツタノデ、追加シテ申上ガテ置キタイノハ、ヤハリ藥種商ハ藥種商トシテ纏メテ置クコトガ宜イダラウト思フコトニモ關聯スルノデアリマスガ、例ヘバ

現在アル藥品ノ切符ノ問題デス、其ノ切符ノ問題ニ於テ連結切符デヤツテ居ル縣ガアル、連結切符デヤツテ居ルモノハ其ノ中ニ指定藥品ガ一ツデモ入ツテ居ルト、其ノ連結切符全體ヲ取扱フコトガ出來ナイ状態ニ

ナツテ居ル、是ハ洵ニ不都合デアル、サウ云フヤウナ連結切符ヲ今デモ醫藥品ノ授受ニ付テ使ハセテ居ル縣ガアリマス、是等ノ如キハ藥種商トカ藥劑師ノ取扱ニ付テドウモ間違ヒガアルカラ斯ウ云フコトニナルト思フノデアリマスガ、是ハ速カニ御改メニナルガ宜イト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○木村(忠)政府委員 切符制度ノ問題ニ付テデアリマスガ、連結切符ニナツテ居リマシタカラト云フテ必シモ其ノ連結切符ニ記載サレタモノヲ一軒ノ店デ買ハナケレバナラヌト云フコトニハナツテ居ラヌト思ヒマス、但シ御話ノヤウナ關係デ實際問題トシテハ或ハ一軒ノ店デ買フヤウニ自ラナルト云フ實情デアルト思ヒマス、此ノ點ニ付キマシテハ尙ホ御意見ノ存スル所ヲ十分考ヘマシテ考究致シタイト思ヒマス

○上田委員 此ノ問題モ深く追究致シマセヌガ、要スルニ是ハ連結切符ニスル必要ガナイ、一ツノ所謂單記ノ切符ニスレバソレデ宜イ、故ラニ連結切符ニシナケレバナラヌ譯ハナイト思フ、ソレナノニ連結切符ニナツテ居ル、今ノ御答辯デソレガ爲ニ連結切符ト云フモノハ全部使ヘナクナル譯ハナイト云フケレドモ、實際ハサウナツテ居ル、其ノ中ニ指定藥品ガ一ツアルト使ヘナイト云フ實情ニナツテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フコトハ厚生省ノ御方針デナイトシテモ、各府縣ニ於テ實際サウ云フ状態ニナツテ居レバ、是ハ單記ノ切符ニサ

レルコトノ方ガ私ハ宜イト思フ、サウ云フ點デ單記ノ切符ニナサル御意思ガアルカドウカト云フコトヲ承リタイ

○木村(忠)政府委員 切符ヲ連結ト致シマシタノハ、取扱ヲ簡略ニスル爲ニ醫師會方面カラノ要望ガアリマシテ、連結制ニ致シテ居ル次第デアリマス、之ニ付キマシテハ御話モアリマスカラ實情ヲ能ク調査致シマシテ尙ホ研究致シマス

○上田委員 次ニ御聽キ致シタイコトハ農藥及ビ工業藥品ノ問題デアリマス、農藥ノ如キハ農林省所管ニナツテ居ルト思ヒマスガ、斯クノ如クニ醫藥品ヲ統一サレテヤツテ行カレルト云フノガ今度ノヤウナ法規ガ出來タ一ツノ理由ニナツテ居ルト思フ、サウ云フヤウナ實際ニ醫藥品デハナイケレドモ、農藥或ハ工業藥品ト云フモノヲ皆一元化シテ行ク必要ガアルト思ヒマスガ、各省所管ガ藥ニ付テ相跨ガツテ居ル、所管ヲ異ニシテ居ルト云フコトハ、藥品ノ需要供給ノ關係其ノ他ニ於テ非常ナ不都合ヲ生ズルノデハナイカ、是ハ好マシクナイコトデアリマスケレドモ、遺憾ナガラ今日マダ斯ウ云フ重大ナル時局ニナツテ居ルニモ拘ラズマダ俗ニ言フ各省ノ「セクシヨナリズム」——各省ガ所管ノ事務ニ對スル互ノ對立トカ云フヤウナコトガナイトハ

言ヘナイ、頻リニ事務調整ヲ各省間ニ圖ツテ居ラレケレドモ、ソレデモ各省間「セクシヨナリズム」ト云フモノハ大分ヤカマシイ聲ニナツテ居リマス、私ハ其ノ實例ヲ能ク知ツテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ問題ヲ茲ニ指摘シヨウトハ思ヒマセヌ藥品ニ付テハ農藥デモ工業藥品デモ厚生省ナラ厚生省デ一元化シテヤラレル方ガ矛盾ガナクテ宜イヤウニ思ハレルノデスガ、御考ヘ

ハ如何デアリマスカ

○灘尾政府委員 各省ソレレノ仕事ノ性質上結局關係ノ深イ所ガ之ヲ主管スルト云フコトニナツテ參リマスル關係上、御指摘ノヤウニ同ジ藥ノ問題ガ或ハ厚生省デ掌ル、或ハ商工省デ掌ルト云フヤウナコトガアルノデアリマス、端的ニ申上ゲマスレバ、假ニ厚生省ナラ厚生省ダケ申上ゲマスレバ、是ハ自分ノ方ダケ一本デヤツタラ好都合ダト思フ場合モナイコトハナイノデアリマスケレドモ、併シ又他ノ省デ之ヲ主管スルノニハソレ相當ノ理由モアルコト

デハゴザイマスノデ、結局吾々ト致シマシテハ、お互ノ分界ヲ明確ニ致シマスルト同時ニ、又連絡ヲ執ルベキモノニ付テハ極力連絡ヲ執リマシテ、國民ニ迷惑ヲ掛ケナイヤウニ致シタイト云フコトヲ念願致シテ緊密ナル連絡ノ下ニヤツテ行クコトヲ計畫シ、實行致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、今後ニ於キマシテモ、出來ルダケ其ノ邊ノコトニ付キマシテハ留意致シマシテ、各省ニ所管ガ分レテ居リマスル關係上國民ニ迷惑ヲ掛ケルト云フヤウナコトノナイヤウニ十分努力シテ參リタイト考ヘテ居リマス

○上田委員 ドウカサウ云フ風ニ願ヒタイト思ヒマス、ソコデ産業組合ノ關係デス、農藥モサウデスガ、特ニ又農藥デナイ醫藥品デモ産業組合ガヤハリ取扱ツテ居ルノガアル、是ハ或ハ産業組合ガ其ノ本部ト申シマスカ、或ハ各縣ノ所謂支部ノ又本家ト申シマスカ、サウ云フ所ニ藥劑師ヲ使用シテ居ルト云フヤウナコトデ出來ルノカモ知レマセヌガ、併シナガラ産業組合ノ末端配給ニナリマス、勿論皆藥劑師ハ使ツテ居ラナイ、ソレデモ醫藥品ト云フヤウナモノヲ

取扱ツテ居ルト云フヤウナ例ガ多々アルノデゴザイマスガ、斯ウ云フヤウナコトニ付テハ將來ドウ云フ風ニ御扱ヒニナル御方針デゴザイマセウカ

○木村(忠)政府委員 産業組合ガ藥品ヲ扱ツテ居リマス場合ニハ藥種商ノ免許ヲ貰ツテ居ラネバナラス、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、藥劑師ヲ置キマシテ、藥種商ノ免許ヲ取ルカ、或ハ其ノ中ノ一人ガ藥種商ノ免許ヲ取ルカ、サウ云フ風ニシテ藥種商ノ免許ヲ取ラナケレバ取扱ヘナイ

○上田委員 其ノ御趣旨ハ分リマスルガ、私ノ聞ク所デハ、ソレガ各産業組合ノ支部ナラ支部——本據ニ於テハ藥種商ノ免許トカ或ハ藥劑師ヲ使用シテ居ルト云フコトデアラガ、末端ノ配給ヲ行フ所デハサウ云フヤウナ免許モナシニヤツテ居ルノデヤナイカ、ソレデハ危險ガアリハセヌカ、斯ウ云フコトヲ御聽キシテ居ルノデアリマス

○木村(忠)政府委員 各單位産業組合ハ免許ヲ取ツテ居ラネバナラス、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、詰リ産業組合ノ聯合會ト云フモノデナクテ、各單位産業組合ガ取ツテ居ラネバナラス、斯ウ考ヘマス

○上田委員 是モ餘リ深く掘下ゲテ追究シマセヌガ、私ノ言フノハ、單一産業組合デ免許ヲ取ルト云フコトハ分ツテ居ル、其ノモウ一ツ末端ガ皆アル、其ノ末端ノ取扱ヲスル者ガドウカ、斯ウ云フコトヲ聽イテ居ル、ソレデハヤハリ危險ガアリヤセンカ、斯ウ云フコトヲ御聽キシテ居ルノデス、醫藥品ノ末端ノ配給デス

○清水委員長 御分リニナラナケレバ後デ調べテ御返事願ヒマス

○木村(忠)政府委員 御質問ノ趣旨ガ能ク

分りませヌノデ……

○清水委員長 質問ハ所謂町村トカ、其ノ他ノ小サイ産業組合デハ扱フケレドモ、其ノ下ノ實際駆テ廻ル人ノ問題ハドウスルカ、末端ノ方ノ問題ハドウスルカト云フ質問ノヤウニ私ハ聞イテ居リマス

○木村(忠)政府委員 其ノ組合ノ配達ヲスル或ハ配給ヲスルト云フ丁稚小僧ニ當リマシヤウナ者、ソレマデ免許ヲ取ラナケレバナラスト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、組合其ノモノガ免許ヲ取レバ大體危険ハナイモノダト考ヘテ居リマス

○上田委員 其ノ問題モ實際ヲ探究シテ行ケバ色々問題ガアルノデスガ、私ハ今日ハ深くソコマデ掘下ゲヤウトハ思ヒマセヌガ、更ニ一ツ能ク御検討ヲ願ヒタイ、私ハ産業組合ガ醫藥品ヲ取扱フコトガ全然不都合ダトハ申シマセヌ、是ハ藥劑師ヲ使用スルナリ或ハ今言ハレタヤウニ藥種商ノ免許ヲ取ツテヤラレル時分ニハソレモ宜イダラウ、ケレドモソコカラ更ニ末端ニ行ツテヤツテ居ル場合ニハ、單ニソレガ所謂法律上ノ使用者偽裝ト云フヤウナ意味デナクシテ、單ニ使フト云フ意味デナクシテ、ヤハリ取扱ツテ居ル者ガアルノデヤナイカ、其ノ末端ノ配給ノサウ云フモノニ付テハ尙ホ御考慮ノ必要ガアルノデヤナイカト思フノデアリマシガ、是ハ尙ホ能ク御調ベニナツテ行ツテ宜イト思ヒマシガ是レ以上申シマセヌ、御注意ヲ願ヒタイト思ヒマス

次ニ企業整備ノ問題ニ付テ、是モ私ハ今深く掘下ゲテ聽カウトハ思ヒマセヌ、一言ダケ御聽キシテ置キマス、企業整備ハ今日ノ時局ノ要請ニ依ツテ、何レモ是ハ相當ニ必要ナ面ガアルト思ヒマス、此ノ醫藥品ノ配給ノ面ニ

付テハ、ドウ云フ程度ニ此ノ企業整備ガ必要ナルカドウカハ私マダ分リマセヌガ、此ノ面ニ付テモ企業整備ノ必要ガアルノカドウカ、又アルトシタ場合ニハ、藥劑師ガ醫藥品ヲ販賣スル場合ニハ、ヤハリソレモ醫藥品ノ販賣業者、藥種商ガ醫藥品ヲ販賣スル場合ニモ、ヤハリ是ハ醫藥品ノ販賣業者ハ企業整備ノ等シク對象ニナルベキモノデアリト私ハ考ヘテ居ル、勿論藥劑師ガ科學者トシテ、技術家トシテ、或ハ病院ニ勤務シテ居ル、研究所ニ居ルト云フヤウナ者ハ、是ハ當然此處デ論議スル問題ニハ毫末モナラナイデアリマスガ、サウデナクシテ等シク醫藥品販賣業者トシテナツテ居ル場合ニハ、ヤハリ同ジヤウニ企業整備ノ對象ニナルベキモノデアリ、先程私ハ參考書ニ於ケル違反ノ數ト檢査數ニ付テ涙ヲ流シテ申上ゲタガ、ソレト同ジヤウナコトガ斯ウ云フ面ニモ現ハレテ來ルト云フコトデアリマシナラバ、私ハ日本ノ政治ト云フモノガ餘程悪イ影響ヲ與ヘルコトニナルカモ知レナイト思ツテ居ル、ソレデアリマスカラ此ノ點ハドウシテモ等シク醫藥品販賣業者トシテ其ノ對象ニナラナケレバナラヌモノト思フノデアリマスガ、御意見ハ如何デアリマスカ

○灘尾政府委員 醫藥品ノ供給ノ圓滑ヲ圖リマス爲ニ、又其ノ適正ヲ圖リマス爲ニハ、今後配給部面ニ於キマシテモ相當整備ヲシナケレバナラヌ部面ガアルノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ醫藥品販賣業ニ關スル企業整備ニ付キマシテハ、其ノ具體的ナ方途ニ付キマシテ、只今色々考究ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、此ノ企業整備ヲ行ヒマス場合ニ於ケル措置ハ、等シク一般的ニ行フモノデアリマシテ、

○灘尾政府委員 製藥業ニ付キマシテノ御尋ネデアリマスガ、此ノ製藥業ニ付キマシテモ、現下ノ狀況ニ鑑ミマシテ、相當ノ企業整備ヲヤツテ行カケレバナラナイノデハナイカト考ヘテ居リマス、又目下色々研究ヲ致シテ居ル次第デアリマス、今日マデ手ヲ着ケテ居リマスノハ、御承知ノ如ク賣藥ノ生産部門ニ對スル整備、其ノ整備ノ方針ヲ致シマシテハ、成ベク企業主體ヲ少クシタイト云フ考ヘノ下ニ、大體各府縣ニ於キマシテ原則トシテ一企業體ニ整備シテ載キタイト云フ希望ヲ持ツテ居リマス、但シ土地ノ狀況ニ依ツテハサウ云フ譯ニ參リ兼ネル所モアルノデアリマスノデ、土地ノ狀況ニ依ツテハ數企業體ヲ認メルト云フ考ヘ方ノ下ニ、今日各地方ニ於テ整備シテ戴イ

特ニ藥劑師ダケヲ殘ス、又ハ藥種商ヲ除外スルト云フ考ヘ方ハ全然致シテ居リマセヌ、其ノ點ハ御諒承ヲ願ヒマス

○上田委員 全ク其ノ御答辯ニハ満足致シマス、ドウカサウ云フヤウニ御願ヒ致シタイノデアリマス

最後ノ一點ハ製藥業者ノ問題デアリマス、醫藥品製造業者ノ問題デアリマス、第二十二條ニ該當スル醫藥品ノ製造ヲ行ハントスル者、此ノ問題ニ付テ、製藥業者ヲ全國統一ヲナサル意思デモアルノカドウカ、道途傳フル所ニ依ルト、何カ各府縣一會社ト云フヤウナコトデ統制ヲシテ行クト云フヤウナコトモ言ハレテ居ルノデアリマシガ、果シテサウ云フヤウナ御方針デアアルカドウカト云フコトト、イマ一點ハ俗ニ言フ家傳藥トシテ傳ハツテ來テ居リマスモノ、其ノ取扱ハドウ云フ風ニナサル積リデアアルカト云フコトデアリマス

○灘尾政府委員 製藥業ニ付キマシテノ御尋ネデアリマスガ、此ノ製藥業ニ付キマシテモ、現下ノ狀況ニ鑑ミマシテ、相當ノ企業整備ヲヤツテ行カケレバナラナイノデハナイカト考ヘテ居リマス、又目下色々研究ヲ致シテ居ル次第デアリマス、今日マデ手ヲ着ケテ居リマスノハ、御承知ノ如ク賣藥ノ生産部門ニ對スル整備、其ノ整備ノ方針ヲ致シマシテハ、成ベク企業主體ヲ少クシタイト云フ考ヘノ下ニ、大體各府縣ニ於キマシテ原則トシテ一企業體ニ整備シテ載キタイト云フ希望ヲ持ツテ居リマス、但シ土地ノ狀況ニ依ツテハサウ云フ譯ニ參リ兼ネル所モアルノデアリマスノデ、土地ノ狀況ニ依ツテハ數企業體ヲ認メルト云フ考ヘ方ノ下ニ、今日各地方ニ於テ整備シテ戴イ

テ居ル狀況デアリマス、尙ホ一般ノ醫藥品ノ製造業ニ付キマシテハ、只今ノ所具體的ナル整備計畫ガマダ立ツテ居ラナイノデアリマス、各府縣ニ一會社ニスルトカ、シナイトカ云フコトモ決定致シテ居ラナイノデアリマシテ、是モ慎重ニ考究シテ參リタイト思フノデアリマス

○上田委員 モウ一ツ御同致シマス、藥種商ノ地方長官ノ許可ノ問題ニ付テハ、其ノ標準ヲ各府縣區々ニ、其ノ府縣ノ裁量ニ任サレルノデアアルカ、ヤハリ厚生省カラ一定ノ基準トデモ申シマスカ、サウ云フモノヲ御

テ居ル狀況デアリマス、尙ホ一般ノ醫藥品ノ製造業ニ付キマシテハ、只今ノ所具體的ナル整備計畫ガマダ立ツテ居ラナイノデアリマス、各府縣ニ一會社ニスルトカ、シナイトカ云フコトモ決定致シテ居ラナイノデアリマシテ、是モ慎重ニ考究シテ參リタイト思フノデアリマス

次ニ家傳藥ノ問題デアリマス、主トシテ賣藥關係ノ問題ニナツテ來ルト思フノデアリマスガ、地方ニ於キマシテ賣藥ノ企業體ヲ整備致シテ居リマス過程ニ於テ、家傳藥ハドウナルカト云フ點ガ色々各方面ノ御心配ノ種ニナツテ居ルト思フノデアリマスガ、吾々ト致シマシテハ一概ニハ申サレマセヌケレドモ、大體長年我が國ニ傳ハツテ參リマシタ藥デアリマスノデ、而モソレガ相當廣ク用ヒラレテ居リマスル藥デアリマス以上ハ、ソレハ結局日本ノ國民性ニ適合シテ居ル藥デアアル、藥トシテハ相當良イ藥デアルト考ヘルノガ適當デハナイカ、隨ヒマシテ賣藥業ノ整備、企業主體ノ整備ハ致シマシテモ、家傳藥ソノモノヲ抹殺シヨウト云フ考ヘ方ハ抱イテ居リマセヌ、或ハ從來其ノ家傳藥ヲ長年造ツテ居リマシタ事業ガ整備ノ結果、他ノ企業體ノ中ニ參加致シマシテモ、家傳藥其ノモノノ處方ト云フモノハ是ハ存續スベキモノデアルト云フ風ナ者ヘ方ヲ致シテ居リマスノデ、家傳藥自體ノ問題ト致シマシテハ、今後モ續イテ適當ナモノハ殘ツテ行クト御承知願ヒマス

○上田委員 モウ一ツ御同致シマス、藥種商ノ地方長官ノ許可ノ問題ニ付テハ、其ノ標準ヲ各府縣區々ニ、其ノ府縣ノ裁量ニ任サレルノデアアルカ、ヤハリ厚生省カラ一定ノ基準トデモ申シマスカ、サウ云フモノヲ御

テ居ル狀況デアリマス、尙ホ一般ノ醫藥品ノ製造業ニ付キマシテハ、只今ノ所具體的ナル整備計畫ガマダ立ツテ居ラナイノデアリマス、各府縣ニ一會社ニスルトカ、シナイトカ云フコトモ決定致シテ居ラナイノデアリマシテ、是モ慎重ニ考究シテ參リタイト思フノデアリマス

次ニ家傳藥ノ問題デアリマス、主トシテ賣藥關係ノ問題ニナツテ來ルト思フノデアリマスガ、地方ニ於キマシテ賣藥ノ企業體ヲ整備致シテ居リマス過程ニ於テ、家傳藥ハドウナルカト云フ點ガ色々各方面ノ御心配ノ種ニナツテ居ルト思フノデアリマスガ、吾々ト致シマシテハ一概ニハ申サレマセヌケレドモ、大體長年我が國ニ傳ハツテ參リマシタ藥デアリマスノデ、而モソレガ相當廣ク用ヒラレテ居リマスル藥デアリマス以上ハ、ソレハ結局日本ノ國民性ニ適合シテ居ル藥デアアル、藥トシテハ相當良イ藥デアルト考ヘルノガ適當デハナイカ、隨ヒマシテ賣藥業ノ整備、企業主體ノ整備ハ致シマシテモ、家傳藥ソノモノヲ抹殺シヨウト云フ考ヘ方ハ抱イテ居リマセヌ、或ハ從來其ノ家傳藥ヲ長年造ツテ居リマシタ事業ガ整備ノ結果、他ノ企業體ノ中ニ參加致シマシテモ、家傳藥其ノモノノ處方ト云フモノハ是ハ存續スベキモノデアルト云フ風ナ者ヘ方ヲ致シテ居リマスノデ、家傳藥自體ノ問題ト致シマシテハ、今後モ續イテ適當ナモノハ殘ツテ行クト御承知願ヒマス

○上田委員 モウ一ツ御同致シマス、藥種商ノ地方長官ノ許可ノ問題ニ付テハ、其ノ標準ヲ各府縣區々ニ、其ノ府縣ノ裁量ニ任サレルノデアアルカ、ヤハリ厚生省カラ一定ノ基準トデモ申シマスカ、サウ云フモノヲ御

テ居ル狀況デアリマス、尙ホ一般ノ醫藥品ノ製造業ニ付キマシテハ、只今ノ所具體的ナル整備計畫ガマダ立ツテ居ラナイノデアリマス、各府縣ニ一會社ニスルトカ、シナイトカ云フコトモ決定致シテ居ラナイノデアリマシテ、是モ慎重ニ考究シテ參リタイト思フノデアリマス

示シニナツテ、ソレニ依ツテ今後此ノ醫藥品販賣業者ノ許可——但シ無論此ノ經過規定ニモアリマスガ、從來ヤツテ居ルモノニ付テハ、其ノ儘許可ヲ受ケタモノト看做サレドモ、其ノ點ハ分ツテ居リマスガ、今後ノ問題デアリマス、是モ先程モ御話ガアツタト思ヒマスガ、企業許可令ニ依ツテ當分ハ御許シニナラヌ所モアラウト思ヒマスケレドモ、醫藥品販賣業者ト云フモノヲ認メラレテ居ル以上ハ、今後モ之ヲ御許シニナル、其ノ場合ニ全國的ニ統一サレタ基準ト云フモノヲ厚生省カラ示サレルカドウカト云フコトト、尙ホモウ一點引續イテ御聽キ致シマス、是ハ私ノ杞憂ニ過ギスト思ヒマスガ、念ノ爲ニ御伺ヒ致シマス、併シ問題ハ藥種商ニ取ツテハ重大デアリマス、ソレハ第五十四條ノ經過規定ノコトデアリマス、此ノ第五十四條ノ經過規定ノ書キ方ガ「前條ノ規定ハ從前ノ規定ニ依リ」云々、斯ウ云フコトニナツテ、サウシテ「現ニ當該事業ヲ行フ者ニ之ヲ準用ス」トアリマス、ソコデ前條ノ規定トアリマス、第五十三條ヲ準用スルコトニナツテ參ルノデアリマス、此ノ醫藥品ノ販賣業者ト云フコトハ、言フマデモナク第二十三條ノ一項デアリマス、デアリマスカラハ第五十四條ノ規定ニ於テ、果シテ此ノ經過規定デ醫藥品販賣業者ト云フ者ガ地方長官ノ許可ヲ得タモノト看做サレル、所謂既得權ト云フモノガ存續セラレル、斯ウ云フコトニ法制上ナルノカドウカ、是ハ勿論提案ナサルマデニ法制局等ト十分ニ成文ニ付テノ議ヲ練ラレタコトデ、萬間違ヒナイト思ヒマスガ、ドウモ私共多年法律生活ヲヤツテ來テ居ル者——私藥ノコトハ素人ダガ、法文ノ書キ方ニ付テハ滿

更素人ヂヤアリマセヌ、ソコデヤハリ此ノ第五十四條ノ書キ方ガ少シ徹底ヲ缺クヤウナ嫌ヒガアリマスガ、是デ宜イノカドウカ、是デ宜イト云フコトデアリ、又多少將來疑義ガ出テモ——重ネテ申上ゲマスガ、是ハ何處マデモヤハリ第二十三條ノ一項ノ所謂地方長官ノ許可ヲ得タモノト看做サレル、斯ウ云フ風ニ御取リニナルニ違ヒナイト思ヒマスガ、念ノ爲ニ伺ツテ置キマス

○灘尾政府委員 將來醫藥品販賣業ノ許可ヲ致ス場合ノ許可ノ標準等ニ付テハ、此ノ法律施行ニ當リマシテ、詳細地方長官ニ通牒ナリ何ナリ適當ナ措置ヲ執リマシテ徹底セシメタイト思ヒマス、厚生省トシテハ餘リ各府縣ニ於テ區々ノ形ニナツテハイカスト思ヒマスカラ、全國的ニ大體ノ標準ヲ決メマシテ、ソレヲ地方長官ニ徹底サセタイト思ヒマス

第二ノ御質問ノ點ニ付テハ、吾々ト致シマシテモ此ノ法律ヲ提案致スマデニハ十分研究致シタ積リデアリマス、第五十三條ノ規定ハ、御承知ノヤウニ藥局ニ關スル規定デアリマス、藥局ニ付テハ藥局ニ關スル許可ノ規定ノ適用ガアツタモノト看做ス、第五十四條ハ「準用ス」ト云フ所ニ意味ヲ持タセタ積リデアリマス、製造業ニ付テハ二十二條ノ許可ガアツタモノト看做シ、販賣業ニ付テハ二十三條ノ許可ガアツタモノト看做シ、ソレノ相當ノ規定ノ許可ガアツタモノト看做ス、是ガ準用ト云フコト、斯様ニ私共解釋シテ居リマス、其ノ點ハ御心配ナイト思ヒマス

○上田委員 私人質疑ハ、大臣ガ御出マシノ時ニ或ハモウ一、二點位アルカモ知レマセヌガ、大體是デ終リマシタ

○清水委員長 承知致シマシタ、本日ハ此

ノ程度デ散會致シマス、明日ハ午前十時ヨリ開會致シマス

午後五時十二分散會

〔參照〕

渡邊(健)委員要求ノ參考資料

- 一 最近ノ結核死亡數及疾患トノ比率
- 一 最近ノ結核病床數及其ノ增加率
- 一 ビーイーデー注射ノ豫防成績
- 一 厚生省ノ組織及醫師、藥劑師、齒科醫師ノ配置狀態
- 一 主ナル醫藥品ノ製造量及消費量(軍用以外)
- 一 健康保險及國民保險ノ一患者ノ平均點數
- 一 醫藥品ノ配給狀態及經路

昭和十八年二月二十一日印刷

昭和十八年二月二十二日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局